

# 小島交流会館改修工事設計図

[illegible]

MEMO		<div><div><div></div></div><div>iki</div><div>Oku ie</div></div>	奥家已喜建築設計事務所		図面名		表紙		工事名 小畠交流会館改修						工事設計図	
			広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 TEL0847-85-4500		縮尺		製作日		1級建築士						No. A - 01	
			広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161						第315788号 奥家已喜							



② 仮設工事	①	監督職員事務所 ( 2 . 3 . 1 )	* 設ける ○設けない (1)規模 ・1号 ・2号 ・3号 ・4号 ・5号 m程度 (2)備品 ・適用しない *適用する(監督職員の指示による) 構内既存の施設 ○利用できる(◎有償 ・無償) *利用できない 構内既存の施設 ・利用できる(*有償 ・無償) ◎利用できない 別紙設計図による。 ○仮設計画図を作成し監督員の承諾を得ること。 現場の見やすい位置に監督職員が指示する表示板(400mm×600mm)を設ける。	⑤ 鉄筋工事	④	鉄筋の継手 ( 5 . 3 . 4 )	(1)柱及び梁の主筋 *ガス圧接 ・重ね継手 (2)その他の主筋 *重ね継手 ・その他( )	⑥ コンクリート工事	1 3	無筋コンクリート ( 6 . 1 4 . 1 ) ( 6 . 1 4 . 2 )	(1)粗骨材の最大寸法(捨てコンクリート及び防水押さえコンクリートの場合) * 2 5 mm ・その他 mm (2)適用箇所 <table><tr><td>種類</td><td>スランブ (cm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・普通コンクリート</td><td>・1 5 ・1 8</td><td></td></tr><tr><td>・軽量コンクリート</td><td>・1 5 ・1 8</td><td></td></tr></table> (3)免注強度 * 1 8 N/mm2 ・その他 N/mm2	種類	スランブ (cm)	適用箇所	・普通コンクリート	・1 5 ・1 8		・軽量コンクリート	・1 5 ・1 8																																																							
	種類	スランブ (cm)	適用箇所																																																																							
	・普通コンクリート	・1 5 ・1 8																																																																								
	・軽量コンクリート	・1 5 ・1 8																																																																								
②	工事用水		5	耐久性上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚さ ( 5 . 3 . 5 )	打放し面(増打ち) 柱サイド mm その他 mm	1 4	高い強度のコンクリート ( 6 . 1 5 . 1 )	<table><tr><td>種類</td><td>種別</td><td>設計基準強度Fc(N/mm2)</td><td>スランブ (cm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	種別	設計基準強度Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所																																																													
種類	種別	設計基準強度Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所																																																																						
③	工事用電力		6	帯筋 (別図各部配筋2 . 2 )	形の種別 断面リストによる	1 5	水密コンクリート	<table><tr><td>水セメント比(%)</td><td>スランブ(cm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・5 0</td><td>・1 5</td><td></td></tr></table>	水セメント比(%)	スランブ(cm)	適用箇所	・5 0	・1 5																																																													
水セメント比(%)	スランブ(cm)	適用箇所																																																																								
・5 0	・1 5																																																																									
④ 地業工事	④	仮囲い等の安全施設 工事現場の表示		⑥ コンクリート工事	①	設計基準強度 ( 6 . 1 . 3 ) ( 6 . 1 . 4 )	*普通コンクリート <table><tr><td>設計基準強度Fc(N/mm2)</td><td>スランブ(cm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・1 8</td><td></td><td></td></tr><tr><td>* 2 1</td><td>1 5</td><td>外部新設スロープ部分</td></tr><tr><td>・2 4</td><td></td><td></td></tr></table> ・軽量コンクリート <table><tr><td>設計基準強度Fc(N/mm2)</td><td>種別</td><td>気乾単位容積重量( t /m3)</td><td>スランブ(cm)</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・1 8</td><td>・1種 ・2種</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>* 2 1</td><td>・1種 ・2種</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・1種 ・2種</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> * 類 ・類 (1)部材の位置及び断面寸法の許容差 *表6 . 2 . 2 による ・その他( ) (2)コンクリート打放し仕上げ *合板せき板を使用する場合(表6 . 2 . 3 ) <table><tr><td>種別</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・A種</td><td>*図示による ・その他( )</td></tr><tr><td>・B種</td><td>*図示による ・その他( )</td></tr><tr><td>・C種</td><td>*図示による ・その他( )</td></tr></table> ・合板せき板を使用しない場合 (3)仕上りの平坦さ *表6 . 2 . 4 及び1 5 . 3 . 2 による ・その他( )	設計基準強度Fc(N/mm2)	スランブ(cm)	適用箇所	・1 8			* 2 1	1 5	外部新設スロープ部分	・2 4			設計基準強度Fc(N/mm2)	種別	気乾単位容積重量( t /m3)	スランブ(cm)	適用箇所	・1 8	・1種 ・2種				* 2 1	・1種 ・2種					・1種 ・2種				種別	適用箇所	・A種	*図示による ・その他( )	・B種	*図示による ・その他( )	・C種	*図示による ・その他( )	②	レディーミクストコンクリートの種別 ( 6 . 1 . 5 )	7 鉄骨工事	1	鉄骨製作工場 ( 7 . 1 . 3 ~ 4 )	(1)加工能力 *構造関係共通事項による工場 ○監督職員が承諾する工場 (2)施工管理技術者 *適用する( ) ・適用しない <table><tr><td>材質</td><td>規格</td><td>使用箇所</td></tr><tr><td>・S N 4 0 0 B</td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・S S 4 0 0</td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・S T K 4 0 0</td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・S T K R 4 0 0</td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・S S C 4 0 0</td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr><tr><td></td><td>* J I S規格品・J I S規格品以外</td><td></td></tr></table> J I S規格品以外の場合 *試験を行う ・試験を行わない	材質	規格	使用箇所	・S N 4 0 0 B	* J I S規格品・J I S規格品以外		・S S 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外		・S T K 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外		・S T K R 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外		・S S C 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外			* J I S規格品・J I S規格品以外	
	設計基準強度Fc(N/mm2)	スランブ(cm)	適用箇所																																																																							
	・1 8																																																																									
	* 2 1	1 5	外部新設スロープ部分																																																																							
・2 4																																																																										
設計基準強度Fc(N/mm2)	種別	気乾単位容積重量( t /m3)	スランブ(cm)	適用箇所																																																																						
・1 8	・1種 ・2種																																																																									
* 2 1	・1種 ・2種																																																																									
	・1種 ・2種																																																																									
種別	適用箇所																																																																									
・A種	*図示による ・その他( )																																																																									
・B種	*図示による ・その他( )																																																																									
・C種	*図示による ・その他( )																																																																									
材質	規格	使用箇所																																																																								
・S N 4 0 0 B	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
・S S 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
・S T K 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
・S T K R 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
・S S C 4 0 0	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
	* J I S規格品・J I S規格品以外																																																																									
1	試験杭 ( 4 . 2 . 2 )	(1)杭の本数 *最初の1本 ・図示による (2)杭の種類 *本杭と同じ ・その他( ) (3)杭の寸法 *本杭と同じ ・その他( ) (4)設計支持力 t /本 ・図示による (5)支持力の算定方法 *平成13年国土交通省告示1 1 1 3号による ・図示による <table><tr><td>杭の種類</td><td>鉄筋コンクリート杭</td><td>プレストレストコンクリート杭</td><td>左記に掲げるものの外建築基準法に基づく杭</td></tr><tr><td>規格・材質等</td><td>JIS規格品</td><td>JIS規格品</td><td></td></tr><tr><td></td><td>*1種 ・2種</td><td>*A種 ・B種 ・C種</td><td></td></tr><tr><td>長さ(㎝)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>断面寸法(㎜)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>長期設計支持力(t /本)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>継手</td><td>・無し *有り( 箇所 )</td><td></td><td></td></tr><tr><td>先端部形式・形状</td><td>・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他( )</td><td></td><td></td></tr></table> (1)工法 ・打込み工法 (施工法) *プレボーリング併用工法 ・その他( ) (ハンマー) *油圧ハンマー ・その他( ) (杭打込み機の種類) *3点支持クローラークレーン ・その他( ) (プレボーリング掘削深さ) G L - m (オーガー径 mm) ・認定埋込み工法 認定された条件に基づいて施工する。 ・セメントミルク工法 プレボーリング深さ G L - m (2)継手の工法 *アーク溶接(半自動) ・その他( ) (3)杭頭の処理 *行う ・行わない (4)根固め液充填の確認 ・行う( 箇所 ) ・行わない	杭の種類	鉄筋コンクリート杭	プレストレストコンクリート杭	左記に掲げるものの外建築基準法に基づく杭	規格・材質等	JIS規格品	JIS規格品			*1種 ・2種	*A種 ・B種 ・C種		長さ(㎝)				断面寸法(㎜)				長期設計支持力(t /本)				継手	・無し *有り( 箇所 )			先端部形式・形状	・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他( )			③	コンクリートの仕上り ( 6 . 2 . 5 )	2	鋼材 ( 7 . 2 . 1 )	種類 *トルシア形高力ボルト (セットの種類 *2種(S10T) ・その他) ・J I Sの高力ボルト (セットの種類 *2種(F10T) ・その他) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト (セットの種類 1種(F8T相当))																																			
杭の種類	鉄筋コンクリート杭	プレストレストコンクリート杭	左記に掲げるものの外建築基準法に基づく杭																																																																							
規格・材質等	JIS規格品	JIS規格品																																																																								
	*1種 ・2種	*A種 ・B種 ・C種																																																																								
長さ(㎝)																																																																										
断面寸法(㎜)																																																																										
長期設計支持力(t /本)																																																																										
継手	・無し *有り( 箇所 )																																																																									
先端部形式・形状	・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他( )																																																																									
3	場所打ちコンクリート杭地業 ( 4 . 5 . 3 ~ 5 )	(1)掘削工法 ・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭 ・掘削杭工法 他の工法との組み合わせ ( ・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭 ) (2)掘削深さ G L - m (3)断面寸法 mm (4)セメントの種類 *高炉セメントB種 ・その他( ) (5)コンクリートの種別 ・A種 ・B種 (6)鉄筋の最小かぶり厚さ *1 0 0 mm ・ mm (7)超音波測定 *行う ・行わない	④	セメントの種別 ( 6 . 3 . 2 )	*普通ボルトランドセメント又は混合セメントA種 ・高炉セメントB種 普通ボルトランドセメントの品質はJ I S R 5 2 1 0の他、下記の規定に適合するものとする。 <table><tr><td>品質</td><td>規定</td></tr><tr><td>水和熱(J/g)</td><td>7 d 2 8 d</td></tr><tr><td>全アルカリ(Na2O eq) %</td><td>0 . 7 5 以下</td></tr><tr><td>塩化物イオン %</td><td>0 . 0 2 以下</td></tr></table> 注)全アルカリ(Na2O eq)の算出はJ I S R 5 2 1 0ボルトランドセメント付属書ボルトランドセメント(低アルカリ形)による。	品質	規定	水和熱(J/g)	7 d 2 8 d	全アルカリ(Na2O eq) %	0 . 7 5 以下	塩化物イオン %	0 . 0 2 以下	⑤	細骨材の塩分含有量	塩化物量 NaCl換算 0.04%以下	3	高力ボルト ( 7 . 2 . 2 ) ( 7 . 4 . 5 )	(1)胴の種類 *割枠式 ・その他( ) (2)ボルトの種類 *羽子板ボルト ・その他( )																																																							
品質	規定																																																																									
水和熱(J/g)	7 d 2 8 d																																																																									
全アルカリ(Na2O eq) %	0 . 7 5 以下																																																																									
塩化物イオン %	0 . 0 2 以下																																																																									
⑤ 鉄筋工事	④	砂利地業 ( 4 . 6 . 3 )	(1)厚さ *6 0 mm ○1 0 0 mm (2)再生クラッシャーラン ・使用しない ・使用する(適用箇所)	⑥ コンクリート工事	⑥	混和材料 ( 6 . 3 . 5 )	*混和剤 AE剤,AE減水剤,高性能AE減水剤 ・混和材 ( ・フライアッシュ ・高炉スラグ ・膨張材)	7 鉄骨工事	4	ターンバックル ( 7 . 2 . 6 )	(1)胴の種類 *割枠式 ・その他( ) (2)ボルトの種類 *羽子板ボルト ・その他( )																																																															
	⑤	捨てコンクリート地業 ( 4 . 6 . 5 )	厚さ *6 0 mm ○5 0 mm		⑦	呼び強度 ( 6 . 4 . 5 )	呼び強度は、設計基準強度(Fc)に、温度補正値及び3 N/mm2を加えた値以上とする。		5	溶接部の検査 ( 7 . 6 . 1 1 )	(1)試験方法 <table><tr><td>試験の種類</td><td>検査の種類</td><td>試験箇所</td><td>試験数</td><td>AQOL</td><td>検査水準</td><td>備考</td></tr><tr><td>*超音波探傷試験</td><td>*抜取検査・全数検査</td><td></td><td></td><td>*4.0%・2.5%</td><td>*第6水準</td><td></td></tr><tr><td>・浸透探傷試験</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・現場目視</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)試験機関 監督職員が承諾する試験機関	試験の種類	検査の種類	試験箇所	試験数	AQOL	検査水準	備考	*超音波探傷試験	*抜取検査・全数検査			*4.0%・2.5%	*第6水準		・浸透探傷試験							・現場目視																																									
	試験の種類	検査の種類	試験箇所		試験数	AQOL	検査水準		備考																																																																	
	*超音波探傷試験	*抜取検査・全数検査				*4.0%・2.5%	*第6水準																																																																			
・浸透探傷試験																																																																										
・現場目視																																																																										
6	床下防湿層 ( 4 . 6 . 6 )	*建物内土間全域(別棟の自動車庫庫、自転車置場を除く) ・張物下地部分(ビニール床タイル等)但し便所、土間部磁器タイル下地は除く	⑧	コンクリート中の塩化物量 ( 6 . 5 . 4 )	塩化物量( c l重量) 0.30kg/m3以下	6	錆止め塗装 ( 7 . 8 . 3 )	(1)鉄面 *表1 8 . 3 . 1のA種 ・その他( ) (2)亜鉛めっき面 *表1 8 . 3 . 2のB種 ・その他( )																																																																		
7	接地部分の断熱材 (特定フロンを使用しないもの)	ポリスチレンフォーム保温材JISA9 5 1 1 規格品 3種b(スキン層無し) 厚さ *2 5 mm ・ mm	⑨	打継部止水板	(1)材種 (2)適用箇所 *合板 厚さ*12mm ・15mm ・床型枠用鋼製デッキプレート 製造所	7	耐火被覆 ( 7 . 9 . 2 )	(1)種別 *耐火材吹付け( *乾式工法 ・湿式工法 ) ・ラス張りモルタル塗り ・耐火板張り (2)性能																																																																		
⑤ 鉄筋工事	①	鉄筋 ( 5 . 2 . 1 )	<table><tr><td>種類の記号</td><td>径</td></tr><tr><td>*S D 2 9 5 A</td><td>D 1 0 , D 1 3 , D 1 6</td></tr><tr><td>*S D 3 4 5</td><td>D 1 9 以上</td></tr><tr><td>・S D R 2 3 5</td><td></td></tr></table> S D R 2 3 5規格相当品は、全国伸鉄工業組合広島支部白ラベル貼付表示品等	種類の記号	径	*S D 2 9 5 A	D 1 0 , D 1 3 , D 1 6	*S D 3 4 5	D 1 9 以上	・S D R 2 3 5		⑥ コンクリート工事	1 1	試験 ( 6 . 1 0 . 1 ~ 6 . 1 0 . 6 )	下記以外は、6章1 0節による。 (1)塩化物量の試験 試料の採取 *表6 . 1 0 . 3 による ・その他( ) 不合格の場合の処理 不合格となった場合は、次の運搬車から各運搬車毎に試験を行い指定値以下である事を確認した後使用するものとする。ただしこの場合連続して10台の運搬車の試験が指定値以下であることが確認できれば、その後は上記の試料の採取による。 (2)コンクリートの強度試験 公的機関、及びこれに準ずる機関で行う。1 週強度については生コン工場試験室でも良い。供試体の養生方法は、現場水中養生とする。	9	柱底均しモルタルの材料及び工法 ( 7 . 2 . 9 ) ( 7 . 1 0 . 3 )	(1)材料 *無収縮モルタル(製造所 *評価名簿による ・その他) ・モルタル (2)工法 *A種 ・B種																																																								
	種類の記号	径																																																																								
	*S D 2 9 5 A	D 1 0 , D 1 3 , D 1 6																																																																								
*S D 3 4 5	D 1 9 以上																																																																									
・S D R 2 3 5																																																																										
2	溶接金網 ( 5 . 2 . 2 )	(1)網目の形状 寸法・径 mm (2)施工箇所	1 2	マスコンクリート ( 6 . 1 3 . 2 )	セメントの種類 *高炉セメントのB種 ・その他( )	1 0	亜鉛めっき ( 7 . 1 2 . 3 )	(1)種別 *表1 4 . 2 . 2のA種(軽量形鋼は、板厚によりB種・C種とする) (2)適用箇所																																																																		
3	材料試験 ( 5 . 2 . 3 )	JISの規格品については規格証明書の提出、その他は公的機関及びこれに準ずる機関において5 . 2 . 3 ( b )による試験を行うこと。 鉄筋を溶接する場合は、5 . 2 . 3 ( c )による試験を行うこと。				1 1	スリーブ補強	建築工事とする。																																																																		

8 コ 押 ン ク 成 リ セ ト メ ン ト 板 工 事  A L C パ ネ ル	1	項目 コンクリートブロック ( 8 . 2 . 2 ) ( 8 . 3 . 2 )	特記事項 (1)種類 ・ C 種 (2)厚さ ＊ 図示	10 石 工 事	1	項目 天然石 ( 1 0 . 2 . 1 )	特記事項 (1)品質 ＊ 1 等品 (床以外) ＊ 2等品 (床) ・ ( ) (2)石材の種類及び表面仕上げ <table><tr><td>施工箇所</td><td>種類・産地・名称</td><td>表面仕上げの種類</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 ＊ 図示による ・ 適用しない	施工箇所	種類・産地・名称	表面仕上げの種類										13 屋 根 及 び と い 工 事	2	項目 折板葺き ( 1 3 . 3 . 2 ) ( 1 3 . 3 . 3 )	特記事項 形式 山高 mm ピッチ mm 耐力 厚さ mm 形による区分 重ね型 ・ はげ締め型併用 材料 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) ・ フッ素樹脂鋼板 ・ 3D ｶｰG L ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板 (SG A種) ・ 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) ・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) タイトフレーム、 けらは納めは屋根ふき工法に応じた専門業者の仕様による。 建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分は、 図示による。																																																																																																		
		施工箇所				種類・産地・名称		表面仕上げの種類																																																																																																																	
2	項目 A L C パネル ( 8 . 4 . 2 ～ 8 . 4 . 5 )	(1)パネルの種類、単位荷重、厚さ耐火性能、工法・種別 <table><tr><td>種類</td><td>厚さ</td><td>単位荷重 (N/m2)</td><td>耐火性能</td><td>工法・種別</td></tr><tr><td>・ 外壁用</td><td></td><td></td><td></td><td>・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種</td></tr><tr><td>・ 間仕切用</td><td></td><td></td><td></td><td>・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種</td></tr><tr><td>・ 屋根用</td><td></td><td></td><td></td><td>8 . 4 . 6 による</td></tr><tr><td>・ 床用</td><td></td><td></td><td></td><td>8 . 4 . 6 による</td></tr></table> (2)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 ＊ 図示による ・ 適用しない (3)出隅・入隅部のパネル接合部目地幅 ＊ 20mm ・ mm	種類	厚さ	単位荷重 (N/m2)	耐火性能	工法・種別	・ 外壁用				・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種	・ 間仕切用				・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種	・ 屋根用				8 . 4 . 6 による	・ 床用				8 . 4 . 6 による	2	項目 テラゾブロック及び テラゾタイル ( 1 0 . 2 . 1 )	(1)種石の種類・大きさ ＊ 大理石 10mm ・ ( ) (2)表面仕上げ ・ ( 既設に合せる ) (3)製造所 ＊ 監督職員が承諾する工場																																																																																											
種類	厚さ		単位荷重 (N/m2)	耐火性能	工法・種別																																																																																																																				
・ 外壁用				・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種																																																																																																																					
・ 間仕切用				・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種																																																																																																																					
・ 屋根用				8 . 4 . 6 による																																																																																																																					
・ 床用				8 . 4 . 6 による																																																																																																																					
3	項目 押出成形セメント板 ( 8 . 5 . 2 ) ( 8 . 5 . 4 ) ( 8 . 5 . 5 )	(1)パネルの種類、表面形状、耐火性能、工法・種別 <table><tr><td>種類</td><td>表面形状</td><td>厚さ</td><td>工法・種別</td></tr><tr><td>・ 外壁用</td><td></td><td></td><td>・ A 種 ・ B 種</td></tr><tr><td>・ 間仕切用</td><td></td><td></td><td>・ B 種 ・ C 種</td></tr></table> (2)パネルの含有する原料による区分 ＊ タイプ (無石棉) ・ ( ) (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 ＊ 図示による ・ 適用しない (4)出隅・入隅部のパネル接合部目地幅 ＊ 15mm ・ mm (5)製造所 ＊ 評価名簿による ( )	種類	表面形状	厚さ	工法・種別	・ 外壁用			・ A 種 ・ B 種	・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種	3	項目 伸縮調整目地及びびび 割れ誘発目地 ( 1 1 . 1 . 3 )	(1)外壁 ＊ 立面図による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による (2)屋内 ＊ 1 1 . 1 . 3 (b) による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による  接着力試験 ＊ 行う ・ 行わない ( ) (1)試験方法 ＊ 1 1 . 1 . 4 (b)(1)による ・ ( ) (2)試験体 ＊ 1 1 . 1 . 4 (b)(2)による ・ ( ) (3)引張接着強度 ＊ 表 1 1 . 1 . 2 による ・ ( )																																																																																																								
種類	表面形状	厚さ	工法・種別																																																																																																																						
・ 外壁用			・ A 種 ・ B 種																																																																																																																						
・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種																																																																																																																						
9 防 水 工 事	1	項目 アスファルト防水 ( 9 . 2 . 2 ～ 9 . 2 . 4 )	(1)防水層の工法による種類及び工程による種別 <table><tr><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)アスファルトの種類 ＊ 3種 (3)押さえ金物の材質及び形状寸法 ＊ アルミニウム製L・30×15×2.0mm ・ ( ) (4)屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材の材質及び厚さ 材質 ＊ 押出法ポリスチレンフォーム3種b両面スキャン層付 (JISA9511) ・ ( ) 厚さ ＊ 25mm ・ mm (5)絶縁用シートに使用する材料 屋根保護防水工法 ＊ ポリエチレンフィルム ・ ( ) 屋根保護防水断熱工法 ＊ フラットサーンクロス ・ ( ) (6)立上り部コンクリート打放し仕上げの種類 ＊ 表 6 . 2 . 3 の B 種 ・ ( ) (7)成形伸縮目地材 製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (8)防水立上り部の乾式保護材 製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (9)屋根露出防水絶縁工法の脱気装置 ＊ 設ける ・ 設けない 種類・材質 ( ) 設置数量 ( )	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別									11 イ タ イ ル 工 事	2	項目 施工後の確認及び試験 ( 1 1 . 1 . 4 )	(1)試験方法 ＊ 1 1 . 1 . 4 (b)(1)による ・ ( ) (2)試験体 ＊ 1 1 . 1 . 4 (b)(2)による ・ ( ) (3)引張接着強度 ＊ 表 1 1 . 1 . 2 による ・ ( )  (1)タイルの形状・寸法、きじの質、うわぐすりの有無 <table><tr><td>施工箇所</td><td>形状寸法 (mm)</td><td>き じ</td><td>うわぐすり</td><td>その他</td></tr><tr><td>玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床</td><td>100角</td><td>磁器質</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)役物使用箇所 <table><tr><td>内装</td><td>出隅・端部</td></tr><tr><td>外装</td><td>出隅</td></tr></table> (3)タイルの見本焼き ＊ 行わない ・ 行う ( ) (4)製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (5)保水剤製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (6)既製調合モルタル ＊ 使用する (製造所 ＊ 評価名簿による ・ ) ・ 使用しない	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他	玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床	100角	磁器質																																						内装	出隅・端部	外装	出隅	14 金 属 工 事	3	項目 材料 ( 1 1 . 2 . 1 ) ( 1 1 . 2 . 3 )	(1)タイルの形状・寸法、きじの質、うわぐすりの有無 <table><tr><td>施工箇所</td><td>形状寸法 (mm)</td><td>き じ</td><td>うわぐすり</td><td>その他</td></tr><tr><td>玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床</td><td>100角</td><td>磁器質</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)役物使用箇所 <table><tr><td>内装</td><td>出隅・端部</td></tr><tr><td>外装</td><td>出隅</td></tr></table> (3)タイルの見本焼き ＊ 行わない ・ 行う ( ) (4)製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (5)保水剤製造所 ＊ 評価名簿による ・ ( ) (6)既製調合モルタル ＊ 使用する (製造所 ＊ 評価名簿による ・ ) ・ 使用しない	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他	玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床	100角	磁器質																																						内装	出隅・端部	外装	出隅
		施工箇所		種類・種別	施工箇所	種類・種別																																																																																																																			
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他																																																																																																																					
玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床	100角	磁器質																																																																																																																							
内装	出隅・端部																																																																																																																								
外装	出隅																																																																																																																								
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他																																																																																																																					
玄関・ﾎﾞｰﾀﾞ床	100角	磁器質																																																																																																																							
内装	出隅・端部																																																																																																																								
外装	出隅																																																																																																																								
2	項目 改質アスファルト シート防水 ( 9 . 3 . 2 ～ 9 . 3 . 4 )	(1)防水層の工程による種別 <table><tr><td>施工箇所</td><td>種別</td><td>施工箇所</td><td>種別</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)絶縁用シートの材質 ＊ 発泡ポリエチレンシート ・ ( ) (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 ＊ 図示による ・ 適用しない	施工箇所	種別	施工箇所	種別									12 木 工 事	3	項目 造作用集成材 ( 1 2 . 2 . 2 )	単位の樹種及び厚さ <table><tr><td>施工箇所</td><td>樹種</td><td>単材の厚さ (mm)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ホルムアルデヒド放散量 ＊ F ・ 上記以外図示による  化粧単版の樹種及び厚さ <table><tr><td>施工箇所</td><td>樹種</td><td>厚さ (mm)</td><td>施工箇所</td><td>樹種</td><td>厚さ (mm)</td></tr><tr><td>柱</td><td></td><td>＊ 1 以上</td><td>天井板</td><td></td><td>＊ 0.2 以上</td></tr><tr><td>鴨居・長押・廻縁</td><td></td><td>＊ 0.6 以上</td><td>敷居</td><td></td><td>＊ 1.5 以上</td></tr></table> ホルムアルデヒド放散量 ＊ F  ＊ 行う (適用箇所 ＊ 図示による ・ ) ・ 行わない	施工箇所	樹種	単材の厚さ (mm)							施工箇所	樹種	厚さ (mm)	施工箇所	樹種	厚さ (mm)	柱		＊ 1 以上	天井板		＊ 0.2 以上	鴨居・長押・廻縁		＊ 0.6 以上	敷居		＊ 1.5 以上	4	項目 アルミニウム及びアルミ ニウム合金の表面処理 ( 1 4 . 2 . 2 )	表面処理の種類 施工箇所 表面処理の種類 施工箇所 ・ B - 1 種 ・ B - 2 種																																																																									
	施工箇所		種別	施工箇所	種別																																																																																																																				
施工箇所	樹種	単材の厚さ (mm)																																																																																																																							
施工箇所	樹種	厚さ (mm)	施工箇所	樹種	厚さ (mm)																																																																																																																				
柱		＊ 1 以上	天井板		＊ 0.2 以上																																																																																																																				
鴨居・長押・廻縁		＊ 0.6 以上	敷居		＊ 1.5 以上																																																																																																																				
3	項目 合成高分子系 ルーフィングシート防水 ( 9 . 4 . 2 ～ 9 . 4 . 4 )	(1)防水層の工法による種類及び工程による種別 <table><tr><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)絶縁用シートの材質 ＊ 発泡ポリエチレンシート ・ ( ) (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 ＊ 図示による ・ 適用しない	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別									13 屋 根 及 び と い 工 事	4	項目 防虫処理 ( 1 2 . 2 . 8 )	＊ 行わない ・ 行う (適用箇所 ＊ 図示による ・ ) 保存木材の性能区分 ＊ K 3	5	項目 鉄の亜鉛めっき ( 1 4 . 2 . 3 )	亜鉛めっき面の試験 行う (付着量試験) ・ 行わない <table><tr><td>種別</td><td>施工箇所</td><td>種別</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																																																
施工箇所	種類・種別		施工箇所	種類・種別																																																																																																																					
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																																																																						
4	項目 塗膜防水 ( 9 . 5 . 2 ～ 9 . 5 . 4 )	(1)防水層の材料による種類及び工程による種別 <table><tr><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td></tr><tr><td>屋上・2 階ﾎﾞﾗｲﾄﾞ・ﾎﾞﾏﾝﾍｯﾄ廻り</td><td>外ﾀﾞﾝﾍﾞ</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)種別 X - 1 における脱気装置 ＊ 設ける ・ 設けない 種類・材質 ( ) 設置数量 ( ) (3)種別 Y - 2 における保護層 (工程 5 , 6 ) の適用 ・ 保護シート ( ) ・ 保護モルタル ( ) ・ 保護コンクリート ( )  屋内については水張試験を行う。  施工箇所は、下記以外表 9 . 6 . 1 による。 <table><tr><td>シーリング材の種類</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>M S - 2</td><td></td></tr><tr><td>P U - 2</td><td></td></tr></table>  ＊ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別	屋上・2 階ﾎﾞﾗｲﾄﾞ・ﾎﾞﾏﾝﾍｯﾄ廻り	外ﾀﾞﾝﾍﾞ							シーリング材の種類	施工箇所	M S - 2		P U - 2		13 屋 根 及 び と い 工 事	5	項目 防虫処理 ( 1 2 . 2 . 9 )	＊ 行わない ・ 行う (適用箇所 ＊ 図示による ・ ) 保存木材の性能区分 ＊ K 1	6	項目 含水率試験	＊ 行わない ＊ 行う  ＊ 使用できる ・ 使用できない (設計監理者の承諾を要す。)	6	項目 鋼製手すり ( 1 4 . 8 . 2 )	亜鉛めっき ・ 行う ( C 種 ・ ) 行わない																																																																																											
施工箇所	種類・種別		施工箇所	種類・種別																																																																																																																					
屋上・2 階ﾎﾞﾗｲﾄﾞ・ﾎﾞﾏﾝﾍｯﾄ廻り	外ﾀﾞﾝﾍﾞ																																																																																																																								
シーリング材の種類	施工箇所																																																																																																																								
M S - 2																																																																																																																									
P U - 2																																																																																																																									
5	項目 漏水試験	1	項目 長尺金属板葺き ( 1 3 . 2 . 2 ) ( 1 3 . 2 . 3 )	長尺金属板の種類 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) ・ フッ素樹脂鋼板 ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板 (SG A種) ・ 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) ・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) 長尺金属板の厚さ (mm) 一般部 ・ 0.3 ・ 0.35 0.4 ・ 谷部 0.4 ・ 0.5 屋根葺き形式 ・ かわら柿葺 ・ 平ふき ・ 横ふき ・ 丸はげ型ふき 建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分は、 図示による。 屋根葺工法を定める専門業者	7	項目 耐酸被覆メタル	・ 黒 ・ カラー 製造所																																																																																																																		
6	項目 シーリング用材料 ( 9 . 6 . 2 )		(1)防水層の工法による種類及び工程による種別 <table><tr><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td><td>施工箇所</td><td>種類・種別</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)種別 X - 1 における脱気装置 ＊ 設ける ・ 設けない 種類・材質 ( ) 設置数量 ( ) (3)種別 Y - 2 における保護層 (工程 5 , 6 ) の適用 ・ 保護シート ( ) ・ 保護モルタル ( ) ・ 保護コンクリート ( )  屋内については水張試験を行う。  施工箇所は、下記以外表 9 . 6 . 1 による。 <table><tr><td>シーリング材の種類</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>M S - 2</td><td></td></tr><tr><td>P U - 2</td><td></td></tr></table>  ＊ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない			施工箇所		種類・種別	施工箇所	種類・種別									シーリング材の種類	施工箇所	M S - 2		P U - 2		13 屋 根 及 び と い 工 事	7	項目 サッシ取合い間仕切板	種類 鋼板製 (表面処理亜鉛めっき鋼板とし、亜鉛の最小付着量は両面で 1 2 0 g / m <sup>2</sup> 以上とする。ただし取付金物は除く) ・ アルミニウム製 ・ 木製 表面処理 B-1種 ・ B-2種																																																																																													
施工箇所	種類・種別	施工箇所		種類・種別																																																																																																																					
シーリング材の種類	施工箇所																																																																																																																								
M S - 2																																																																																																																									
P U - 2																																																																																																																									
7	項目 シーリングの試験 ( 9 . 6 . 5 )	1	項目 鋼製床組	監督職員が承諾する製造所 ・ JIS規格品																																																																																																																					



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所  
広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 T E L 0847-85-4500  
広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) F A X 0847-43-8161

縮尺		製作日		1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜		No. A - 0 4	
----	--	-----	--	------------------------	--	-------------	--

章

15

左

官

工

事

項目

1

モルタル塗り及びブラスター

特記事項

吸水調整剤製造所評価名簿による

項目

2

モルタル塗り(15.2.2)

特記事項

既製目地材使用しない・使用する

項目

3

防水モルタル塗り(15.2.3)

特記事項

施工箇所建具枠回り・図示による  
防水剤の製造所評価名簿による

項目

4

セルフレベリング材(15.4.2)(15.4.3)

特記事項

種類厚さ(mm)施工箇所  
セメント系10  
・石こう系10

項目

仕上塗材仕上げ(15.5.2)(15.5.4)

特記事項

建築基準法に基づき防火材料の指定又は認定を受けたものとする。  
・薄付け仕上塗材  
種類仕上の形状工法  
・外装薄塗材E・砂壁状・着色骨材砂壁状吹付け  
・内装薄塗材E・砂壁状ジュラク吹付け  
・厚付け仕上塗材  
種類仕上の形状工法上塗材  
・外装薄塗材Eスタッコ状・吹放し・吹付け・行う  
・凸部処理・行わない  
・複層仕上塗材  
種類仕上の形状上塗材  
・複層塗材CE・ゆず肌ローラー・水系・シリカ系・つやなし  
・複層塗材E水系・\*アクリル系・つやあり  
・複層塗材RS・凸部処理吹付け・ポリウレタン系・つやなし  
・複層塗材RE・凹凸模様・溶剤系・アクリルシリコン系・つやあり  
・複層塗材Si・フッ素系・つやなし  
・微弾性フィラー改修工法・弱溶剤系・\*アクリル系・つやあり  
・ポリウレタン系・つやなし  
ALCパネル内壁目地の形状  
V型目地付き  
JIS規格同等品・JIS規格品  
種別種類仕上厚(mm)  
軽量骨材仕上塗材吹付用軽量骨材仕上塗材5  
骨材の種類パーライト・パーミキュライト  
(1)種別一般用  
(2)色彩・着色・原色  
(3)厚さ(mm)・10・15・20  
建築基準法に基づき不燃材料の指定又は認定を受けたものとする。

項目

6

軽量骨材仕上塗材吹付け

特記事項

張り物タイル(ビニール床タイル等)下地は1階防水モルタル塗、2階以上はモルタル塗りとする。

項目

7

ロックウール吹付け(15.7.2)

特記事項

項目

8

張物タイル下地

特記事項

項目

1

アルミニウム製建具(16.2.2)

特記事項

(1)性能等級等  
種別A種・B種・C種  
耐風圧性S-4・S-5・S-6  
気密性A-3・A-4  
水密製W-4・W-5  
枠の見込み寸法(mm)70100  
表面処理B-1種・B-2種(色調)  
(2)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3  
(3)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3  
(4)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3  
(5)製造所評価名簿による  
(6)防虫網の材質ガラス繊維入り合成樹脂・合成樹脂・ステンレス製(SUS316)  
(1)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3  
(2)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3  
(3)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3  
(4)製造所評価名簿による  
(5)煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。  
扉にラッチ受座用切込開口補強・枠に解錠機構用切込開口補強  
(1)建具用金具16.3.6(2)による  
(2)製造所評価名簿による

項目

2

鋼製建具(16.3.2)

特記事項

項目

3

標準型鋼製建具(16.3.6)

特記事項

項目

4

鋼製軽量建具(16.4.3)

特記事項

区分材質  
組合せ、縦小口の包み板・鋼板・ステンレス・アルミニウム  
鋼板・ステンレス・アルミニウム  
鋼板・ステンレス・アルミニウム  
鋼板・ステンレス・アルミニウム  
鋼板(くつずりはステンレス)・製作所仕様  
製作所評価名簿による  
(1)建具用の金物16.4.6(2)による  
(2)扉の表面板鋼板・ビニル被覆鋼板(製作所仕様)  
(1)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3  
(2)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3  
(3)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3  
(4)製造所評価名簿による  
(5)曲げ加工普通曲げ・角出し曲げ  
・オーダーメイドレディーメイド及びこれに準ずる建具  
(6)製作所評価名簿による  
(1)建具材の加工、組立て時の含水率・A種B種・C種  
(2)表面材の合板のホルムアルデヒド放散量・F  
(1)型式、製造所  
種類型式製造所  
モノロック・見本品提出の上決定する評価名簿による  
本納り付モノロック・同上評価名簿による  
本納り錠・同上評価名簿による  
ドアクローザー面付形評価名簿による  
・コンシールド形  
ピボットヒンジ持出し吊り評価名簿による  
・中心吊り  
ヒンジクローザー・丁番形評価名簿による  
・中心吊り形  
フロアーヒンジ評価名簿による  
(2)鍵箱・設ける(個用)・設けない  
(3)マスターキー・製作する(組)・製作しない○既設建物に合わせる。  
(4)引連座の鍵鍵はトリガー付とする。  
(1)検出装置種類・マット・電子(電磁)・光線(反射)・音波・熱線・光電・タッチ  
取付位置・床面・天井面・壁面・無目・建具  
(2)開閉機構の製作所評価名簿による  
(1)製造所評価名簿による  
(2)開閉時制動装置・設ける・設けない  
(1)種類・一般・外壁用防火・屋内用防火・防煙  
防火又は防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御盤及び煙感知器は別途とする。  
(2)開閉機能による区分  
上部電動式(手動併用)・上部手動式  
(3)障害物感知装置設ける・設けない  
防火・防煙シャッターにおいては、手動閉鎖装置又は連動閉鎖機構による自重降下中に、障害物を感知しても、自重降下の状態を維持するものとする。  
(4)シャッターケース(防火、防煙以外)・設ける・設けない  
(5)耐風圧性能・5080・120  
(6)製作所評価名簿による  
(1)開閉機能による種類手動式・上部電動式(手動併用)  
(2)スラットの材質塗装溶融亜鉛めっき鋼板  
(3)スラットの形状インターロッキング形・オーバーラッピング形  
(4)耐風圧性能・5065・80  
(5)シャッターケース・設ける・設けない  
(6)ガイドレールの材質ステンレス製(SUS304)  
・中柱(鋼製)内法高2.5m以上補強型  
・座板(屋外)ステンレス製2L-3×40×40SUS304  
(7)製作所評価名簿による  
(1)セクション材料による区分  
スチールタイプ・アルミニウムタイプ・ファイバーグラスタイプ  
(2)開閉方式による区分バランス式・チェーン式・電動式  
(3)収納形式による区分スタンダード形・ローヘッド形・ハイブリッド形・パーチカル形  
(4)ガイドレールの材質溶融亜鉛めっき鋼板(めっき付着量Z27)厚さ2.0mm以上  
・ステンレス鋼板(SUS304)厚さ2.0mm以上  
(5)アルミニウム型材の表面処理  
陽極酸化塗装複合皮膜(標準色・指定色)・陽極酸化皮膜  
(6)耐風圧性能・5075・100・125  
(7)製作所評価名簿による  
建築基準法により定まる風速(Vo)及び地表面粗度区分は図示による。

項目

5

標準型鋼製軽量建具(16.4.6)

特記事項

項目

6

ステンレス製建具(16.5.2)(16.5.5)

特記事項

項目

7

木製建具(16.6.2)

特記事項

項目

8

建具用金具(16.7.2)(16.7.4)

特記事項

項目

9

自動ドア開閉装置(16.8.2)(16.8.3)

特記事項

項目

10

自閉式上吊り引戸装置(16.9.2)

特記事項

項目

11

重量シャッター(16.10.2)(16.10.3)

特記事項

項目

12

軽量シャッター(16.11.2)(16.11.3)

特記事項

項目

13

オーバーヘッドドア(16.12.2)(16.12.3)

特記事項

項目

14

ガラス材料(16.13.2)

特記事項

項目

15

ガラスの留め材(16.13.2)

特記事項

建具の種類材質  
鋼製シーリング材  
アルミニウム製・ガスケット・シーリング材(引違い窓はガスケット)  
ステンレス製シーリング材  
木製シーリング材  
防火戸のガラスのとめ材は、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による。  
電動シャッター、自動庫の施工範囲は下記による。  
自動庫の電源スイッチ以降の配線工事(配管及び位置ボックスは別途工事とする。)  
電動シャッターの操作スイッチ以降、シャッター制御盤までの配線工事(配管及び位置ボックスは別途とする。)  
三相電動機0.4Kw以上の場合は、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断器及び進相用コンデンサーを設置。  
アンカーは、原則として電気溶接とする。

項目

16

付属電気設備

特記事項

項目

17

カーテンウォール工事(17.1.3)

特記事項

(1)性能  
耐風圧性(耐震性層間変異追従性能慣性力に対する安全性能)  
水密性可動部(その他)  
気密性  
耐火性(耐温度差性)  
遮音性(断熱性)  
(2)製作所  
屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする。  
木部不透明塗料塗りA種  
透明塗料塗りB種  
鉄面・A種・B種・C種  
2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗りの場合はB種  
亜鉛めっき面鋼製建具A種・B種・C種  
鋼製建具以外・A種・B種・C種  
2液形ポリウレタンエナメル、常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗の場合はA種  
・改修部分は図示による  
屋内でA種とする箇所  
1種・2種  
種類凸面処理仕上材塗り  
・A種・行う  
・行わない  
・B種  
・C種・行う  
・アクリル樹脂エナメル2回塗り  
・つや有り合成樹脂エマルジョンペイント2回塗り  
流し台廻り(FL+1,300内外)、作業台(窓下実験台共)の作業面+300の範囲は、ビニールペンキ塗りとする。  
○ビニール床シート  
種類記号色柄厚さ(mm)工法  
発泡層のないものNC無地・2.02.5・突付け  
・2.5(防滑)・熱溶接  
化学教室、実験室等は耐硫化塩ビシート貼りとする。  
・ビニール床タイル  
種類記号厚さ(mm)  
・ホモジニアスピニール床タイルHT2.0  
・コンポジションビニール床タイル・半硬質CT  
・軟質CTS  
・特殊機能床材(帯電防止)  
種類記号厚さ(mm)性能JIS K 6911準拠2.04.0%RH  
・帯電防止床シートNC2.0体積抵抗値(1.0×10<sup>9</sup>以下  
・帯電防止床タイルCTS体積抵抗値(1.0×10<sup>9</sup>以下  
・特殊機能床材(帯電防止以外)  
種類厚さ(mm)製造所  
・ビニール幅木  
材質厚さ(mm)高さ(mm)  
軟質・硬質26.0・7.5・10.0  
○タイルカーベット  
種類パイル形状寸法(mm)総厚さ(mm)電気抵抗(1.0以下全面接着  
A種ループパイル5.0角6.5帯電防止の環境0.25%RH  
B種カットパイルJIS L1904 23 25%RH

項目

18

防火材料(18.1.3)

特記事項

項目

19

素地ごしらえ(18.2.2)(18.2.3)(18.2.4)

特記事項

項目

20

鉄面錆止め塗料の種別(18.3.2)

特記事項

項目

21

合成樹脂調合ペイント塗りの塗料種類(18.4.2)

特記事項

項目

22

マスチック塗料塗り(18.18.2)

特記事項

項目

23

ビニールペンキ塗り部分の指定(VE)

特記事項

項目

24

ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り(19.2.3)

特記事項

項目

25

カーペット敷き(19.3.3)

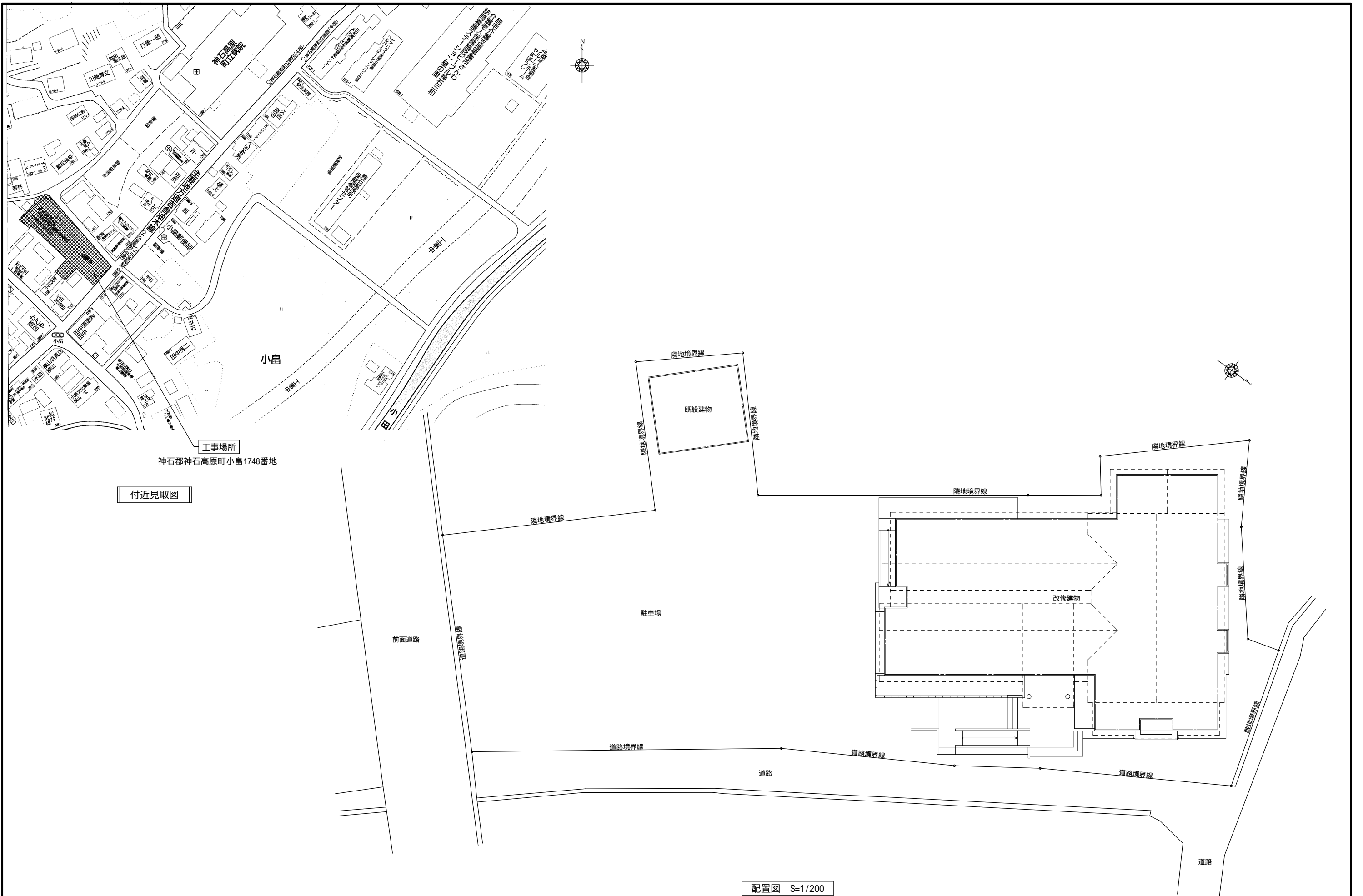
特記事項



章	項目	特記事項
② 舗 装 工 事	1 路床の盛土材料 ( 2 2 . 2 . 3 )	路盤の構成は図示による。 種別 ( 表 3 . 2 . 1 による ) ・ A 種      B 種      ・ C 種      ・ D 種
	2 試験 ( 2 2 . 2 . 5 )	路床土の支持力比 ( C B R ) 試験 行わない      ・ 行う ( 乱した土      ・ 乱さない土 ) 路床締固め度の試験      ・ 行う      行わない
	3 アスファルト舗装 ( 2 2 . 4 . 3 ~ 2 2 . 4 . 6 )	路面の構成は図示による。 アスファルト舗装加熱アスファルト混合物の種類 区分 地域別 種類 ・一般地域 ・密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 ) ・表層 ・細粒度アスファルト混合物 ( 1 3 ) ・寒冷地域 ・密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 F ) ・細粒度ギャップアスファルト混合物 ( 1 3 F ) ・基層 一般及び寒冷地域 ・細粒度アスファルト混合物 ( 2 0 ) ・ カラー舗装の種類 種類 顔料を使用した加熱アスファルト混合物 シールコート ・ 行う      行わない アスファルト混合物の抽出試験      ・ 行う      行わない
	④ 5 コンクリート舗装 ( 2 2 . 5 . 3 ~ 2 2 . 5 . 6 ) ブロック系舗装 ( 2 2 . 8 . 3 )	舗装の構成は図示による。 溶接金網 ・使用する ( ・ 1 5 0 × 1 5 0 × 6 ・ 図示 ) ○使用しない ( D10@200EF7ミングⅡ ) コンクリート板の厚さの試験      ・ 行う      行わない 舗装の構成は図示による。 ・インターロッキングブロック舗装 材質 ( コンクリート ・ ) 形状 寸法 種類 色彩 ・ナチュラル ・カラー 厚さ ( mm ) 6 0 ・ 8 0 表面加工 クッション材 砂 ・空練りモルタル 適用する ( ・再生加熱アスファルト混合物 ・再生クラッシャーラン ・再生粒度調整砕石 ・再生コンクリート砂 ) 品質 ・規格については、監督職員と協議すること ・適用しない
	6 再生資源	

2 3 植 栽 工 事	1 植栽地の試験 ( 2 3 . 1 . 3 )	土壌の酸度及び塩分量の試験      ・ 行う      ・ 行わない
	2 植栽基盤の整備 ( 2 3 . 2 . 2 )	樹木 ・行う ( A 種      ・ C 種      ・ D 種 )      ・行わない 芝 行う ( B 種      ・ C 種      ・ D 種 )      ・行わない
	3 植込用土及び土壌改良材 ( 2 3 . 2 . 3 )	植込込み用土の種類 現場発生の良質土 ・搬入土 ( 良質土 ) 土壌改良材の種類 ・ バーク堆肥 ・ 発酵下水汚泥コンポスト
	4 支柱材 ( 2 3 . 3 . 2 )	丸太 ( 杉の焼丸太 )      ・ 竹
	5 芝 ( 2 3 . 4 . 2 ) ( 2 3 . 4 . 3 )	種別 こうらい芝 ・ 野芝 芝張り ・平地 目地張り ・切り土のり面 べた張り ・盛り土のり面 筋芝張り
	6 既設植栽の移設	客土 行う      ・ 行わない 移設 行う ( 係員の指示による )      ・ 行わない

提出書類はA 4 にて製本の事						
提出書類一覧						
		名 称	部数	提出期日	提出月日	備 考
○	1	着手届（発注者書式）	2	契約時	月 日	
○	2	主任技術者・監理技術者・現場代理人届	2	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事
○	3	同上経歴書（書式は自由）	2	契約時	月 日	免許証等（写し）添付
○	4	工事工程表	2	5 日以内	月 日	A 4 版程度
○	5	詳細基本工程表	2	5 日以内	月 日	A 3 ～ A 2 版程度
○	6	見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	2	5 日以内	月 日	A 4 版ファイル
○	7	下請業者名簿（承認願い）	2	各工事着手前	月 日	施工体制台帳等共
○	8	主要資材発注先名簿（承認願い）	2	資材搬入前	月 日	
○	9	期間別工事工程報告書	2	毎月 2 回	月 日	現況写真添付のこと
	10	鉄筋及び鉄骨試験表	2	随 時	月 日	ミルシート等
○	11	コンクリート調査表	2	随 時	月 日	
	12	コンクリート圧縮試験表	2	随 時	月 日	4 週（公共機関試験）
○	13	施工図・製作図・承認図	2	随 時	月 日	
○	14	各種施工要領書	2	随 時	月 日	
○	15	工事写真	2	毎月 2 回	月 日	最終は C D データ
○	16	火災保険証の写し	2	着工前	月 日	工期の20日延長
○	17	材料出荷証明書	2	随 時	月 日	
	18	塗装関係の使用量の報告書	2	完了時	月 日	
	19	アスファルト調査表、試験表	2	随 時	月 日	
○	20	工程指定の報告書（法 第12条3項）	2	随 時	月 日	写真添付のこと
○	21	工事打合簿	2	随 時	月 日	
	22	浴室ユニット社内検査表	2	完了時	月 日	
○	23	社内検査表	2	完了時	月 日	
○	24	竣工図（文字入り製本・A 3 版及び A 4 版）	各 2	完了時	月 日	原図を訂正のこと
○	25	各工事保証書	2	完了時	月 日	
○	26	鍵番号表	2	完了時	月 日	
○	27	電気絶縁抵抗試験表	2	完了時	月 日	
	28	テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	2	完了時	月 日	
○	29	接地抵抗試験表	2	完了時	月 日	
	30	水圧試験報告書	2	完了時	月 日	
	31	ガス気密試験報告書	2	完了時	月 日	
	32	電気メーター指針表	2	完了時	月 日	
	33	水道メーター指針表	2	完了時	月 日	
	34	ガスメーター指針表	2	完了時	月 日	
	35	給水ポンプ及びモーター明細書	2	完了時	月 日	
○	36	完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	2	完了時	月 日	C D データ
	37	総合仮設計画書（安全計画書含む）	2	随 時	月 日	A 2 版程度の図面添付
○	38	上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	2	随 時	月 日	
○	39	提出書類整理用空ファイル	2	5 日以内	月 日	10cm用程度
○	40	工事監理用図面	2	各工事着手前	月 日	A 3 版（工事名記入）
	41					
	42					



配置図 S=1/200

MEMO					奥家巳喜建築設計事務所			図面名		付近見取図・配置図		工事名				小畠交流会館改修		工事設計図	
								広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 TEL0847-85-4500			縮尺	S=1/200	製作日	1級建築士		奥家巳喜			
					広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161			第315788号											



【工事概要】

本工事は、小畠交流会館の外部・内部改修工事である。

小畠交流会館改修工事 工事概要

内部改修工事

1. 既設研修室 部分を、事務所に改修を行い、既設事務所部分と合わせ1部屋にする改修する。

2. 廊下部分に打合せ室を新設する。

3. 管理室の改修を行う。

4. 照明器具のLED化を行う。

5. 研修室 事務室の既設空調機撤去し新設する。実習室・打合せ室に空調機を新設する。

外部改修工事

1. 玄関ポーチ等のタイルの貼替を行う。 また一部階段部分をスロープに改修する。（詳細図参照）

【注意事項】

本工事は、施設の運営を行いながらの工事である為、工程計画を綿密に行い、安全に十分注意をはらって作業を行う事。

特に、音の出る作業は、施設との協議により時間を厳守して行うこと。（他団体の施設利用あり）

また、施設の行事が、ある時には、工事は行わない。（監督員・施設との協議により作業を行う事。）

【工事手順】

本工事を行うにあたり、既設研修室 を仮設事務所とする。（既設研修室 ・研修室 の間仕切りを1番に作成し、床・壁の養生を行う事。

床養生は、既設タタミの上 合板 t=12の上養生シートにて養生を行う。）

内 部 仕 上 表（改修有り部分）

		室 名	床	巾木	腰 壁	下地	壁	下地	天 井	下地	天井廻縁	天井高さ	備 考
改修前	改修後	研 修 室	木製床組下地 合板 t=12下地 スタイロ量敷き t=55	木製巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 木製化粧見切り縁	W	ラスボード下地 プラスター中塗 砂壁	W	化粧石膏ボード t=9.5（杉証調） サクラ丸太	LGS	木製	2500	
		研 修 室	既設タタミカット・表替え 既設タタミ表替え	木製巾木 H=60 既設のまま	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 既設のまま	W（新設） W（既設）	ラスボード下地 プラスター中塗 砂壁 既設のまま	W（新設） W（既設）	既設化粧石膏ボード（杉証）撤去後 下地調整の上 新設化粧石膏ボード t=9.5張り（杉証）	LGS （既設）	木製 （既設）	2500	
改修前	改修後	押 入	鋼製束の上 木製大引き+根太の上 合板 t=12.0張り	雑巾摺（新設）	ハイクリーンカット押入ボード t=12.5張り	W（新設）	同 左	W（新設）	既設仕上げ撤去後 下地調整の上 ハイクリーンカット押入ボード t=9.5張り	LGS （新設）	木製 （新設）	2500	中段
		研 修 室	木製床組下地 合板 t=12下地 スタイロ量敷き t=55	木製巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 木製化粧見切り縁	W	ラスボード下地 プラスター中塗 砂壁	W	化粧石膏ボード t=9.5（杉証調） サクラ丸太	LGS	木製	2500	
改修前	改修後	押 入	床の間：木製床組下地 銘木床板合板張り 押入：木製床組下地 合板 t=12張り	銘木雑巾摺 雑巾摺	ラスボード下地 プラスター中塗 砂壁	W	同 左	W	化粧石膏ボード t=9.5（杉証調）	LGS	木製	2500	
		事 務 室	木製床組下地 複合フローリング t=15張り	木製化粧巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 木製化粧見切り縁	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*455）	LGS	塩ビ製	2500	
改修前	改修後	事 務 室	既設畳撤去後 既設下地合板の上 木製根太新設し 合板 t=12張りの上 O.Aフロアー+タイルカーベット敷き	ビニール床巾木 H=100 （新設）	石膏が-ド t=12.5の上 クロス貼り 石膏が-ド t=12.5の上 クロス貼り	W（新設） W（既設）	同 左 同 左	W（新設） W（既設）	既設化粧石膏が-ド（杉証）及び軽量鉄骨天井下地撤去後 新設軽量鉄骨天井下地組の上 ロックウール吸音板 t=9.0直張り	LGS （新設）	塩ビ製 （新設）	2500 2450	ブラインド
		廊 下・ホール	木製床組下地 複合フローリング t=15張り	木製化粧巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 木製化粧見切り縁	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 吹付タイル	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*910）	LGS	アルミ製	2400	
改修前	改修後	廊 下・ホール	既設のまま	木製化粧巾木 H=60 （既設のまま 一部新設）	既設のまま 石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り	W（既設） W（新設）	既設のまま 石膏が-ド t=12.5の上 クロス貼り	W（新設） W（既設）	既設仕上げ撤去後 下地調整の上 化粧石膏が-ド t=9.5（スライストーン 端部ロックウール吸音板）	LGS （既設）	アルミ製 （既設）	2400	
		打 合 せ 室	既設のまま	木製化粧巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り	W（新設）	石膏が-ド t=12.5の上 クロス貼り	W（新設）	既設化粧石膏が-ド及びMM'-撤去後 下地調整の上 MM'-新設の上 ロックウール吸音板 t=9.0直張り	LGS （既設）	塩ビ製 （新設）	2400	
改修前	改修後	管 理 室	木製床組下地 複合フローリング t=15張り	木製化粧巾木 H=60	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	同 左	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*455）	LGS	塩ビ製	2400	
		管 理 室	既設のまま	木製化粧巾木 H=60 （既設のまま 一部新設）	既設仕上げ下地調整の上 クロス貼り	W	既設仕上げ及び下地石膏ボード撤去後 石膏が-ド t=12.5の上 クロス貼り	W	既設化粧石膏が-ド及びMM'-撤去後 下地調整の上 MM'-新設の上 ロックウール吸音板 t=9.0直張り	LGS （既設）	塩ビ製 （新設）	2400	バーチカルブラインド
改修前	改修後	玄 関	モルタル下地 磁器150角タイル貼り モルタル下地 ビニール床シート t=2.5貼り（防滑性）	木製化粧巾木 H=100 磁器タイル H=100	石膏が-ド t=12.5の上 自然石調吹付塗材	W	同 左	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*455）	LGS	アルミ製	2400 2500	
		玄 関	既設のまま	木製化粧巾木 H=100（既設） 磁器タイル H=100（既設）	既設のまま 石膏が-ド t=12.5の上 自然石調吹付塗材	W（既設） W（新設）	同 左 同 左	W（既設） W（新設）	既設仕上げ撤去後 下地調整の上 化粧石膏が-ド t=9.5（スライストーン 端部ロックウール吸音板）	LGS （既設）	アルミ製 （既設）	2400 2500	

内 部 仕 上 表（改修無し部分）

実 習 室	木製床組下地 耐水合板 t=15下地 ビニール床シート t=2.5貼り	木製巾木 H=60	耐水石膏が-ド t=12.5の上 100角貼り	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	珪酸カルシウム板 t=6.0 V面取突付け張り EP塗装	LGS	塩ビ製	2500	
男子・女子便所	モルタル下地 50角モザイクタイル貼り	――	耐水石膏が-ド t=12.5の上 100角貼り	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	珪酸カルシウム板 t=6.0 V面取突付け張り EP塗装	LGS	塩ビ製	2400	
多目的便所・化粧室	モルタル下地 ビニール床シート t=2.5貼り（防滑性）	――	耐水石膏が-ド t=12.5の上 100角貼り	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	珪酸カルシウム板 t=6.0 V面取突付け張り EP塗装	LGS	塩ビ製	2400	
集会室兼練習室・ステージ	木製床組下地 複合フローリング t=15張り	木製巾木 H=100	石膏が-ド t=12.5の上 銘木合板 t=5.0張り 木製化粧見切り縁	W	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 吹付タイル	W	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	LGS	塩ビ製	3150 3300	
倉 庫	木製床組下地 複合フローリング t=15張り	木製巾木 H=100	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 EP塗装	W	同 左	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*455）	LGS	木製化粧	2400	
昇 降 場	木製床組下地 複合フローリング t=15張り モルタル下地 磁器100角タイル貼り	木製巾木 H=60 磁器100角タイル貼り	石膏が-ド t=12.5の上 継目処理 吹付タイル	W	同 左	W	化粧石膏が-ド t=9.5張り（910*455）	LGS	塩ビ製	2400	

【特記事項】

【下地記号】

【塗装記号】

W（壁）：木製壁下地組  
LGS（天井）：鋼製天井下地組

EP：合成樹脂エポキシ樹脂塗装

【注意事項】

・廊下の壁新設する部分には、筋交い145×90を新設する事。（筋交い金物共）

・既設事務室と研修室 の間仕切り壁撤去部分の柱を抜けるかどうか解体時現地確認し、抜く事が可能であれば柱抜きを行う事。

・工事において不明な点は必ず係員・監督員と協議を行い、作業を行う事。

【防火認定番号】

耐水石膏ボード t=12.5 NM-9639

MEMO

奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所

広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号） FAX0847-43-8161

図面名

工事概要・仕上げ表

縮尺

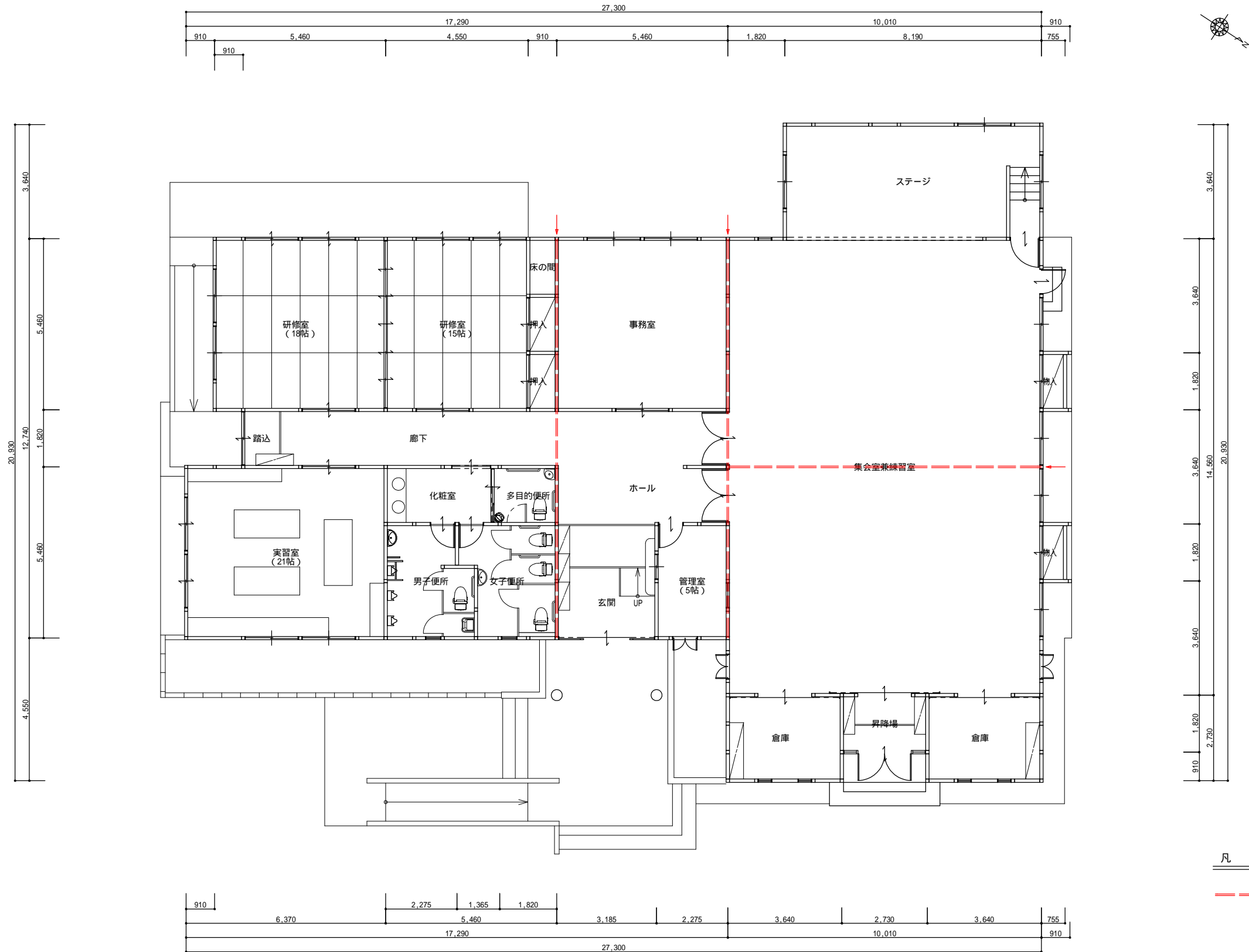
製作日

工事名

小 畠 交 流 会 館 改 修

1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜

No. A - 09



部屋名	面積 m <sup>2</sup>
研修室	29.811
研修室	24.843
押入	1.656
押入	1.656
床の間	1.656
事務室	29.811
実習室	34.780
廊下	16.070
階段	2.147
ホール	24.221
玄関	7.245
管理室	8.281
集会室兼練習室	145.745
ステージ	29.811
倉庫	9.937
倉庫	9.937
昇降場	4.968
物入	1.374
物入	1.374
化粧室	6.624
多目的便所	3.312
男子便所	9.659
女子便所	10.214
合計	415.14

凡 例

：小屋裏隔壁位置を示す。  
防火構造（両面石膏板 t = 12.5+9.5）

平面図 S=1/100（改修前）

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161

図面名 平面図（改修前）

縮尺 S=1/100

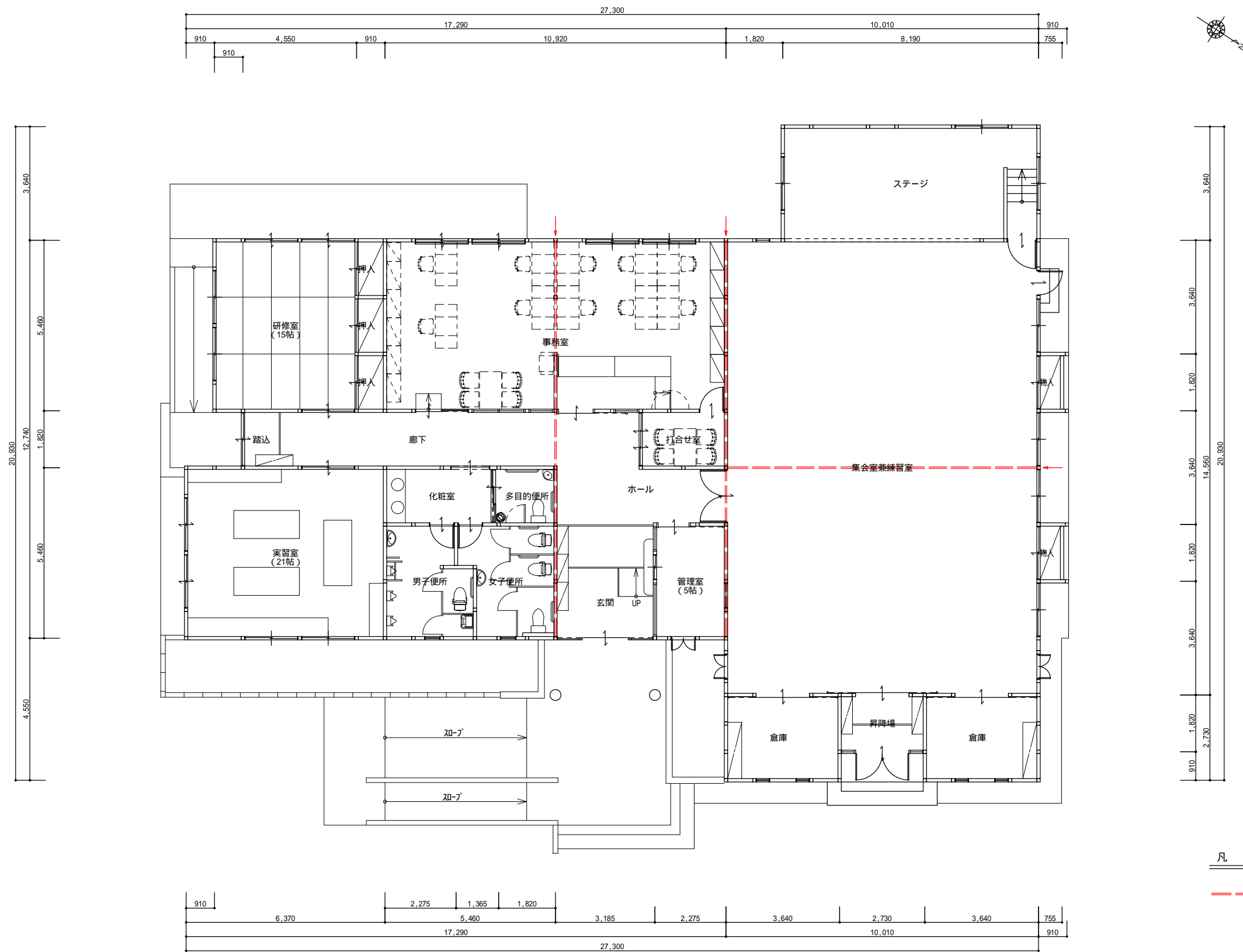
製作日

工事名 小島交流会館改修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

No. A - 10



部屋名	面積 m
研修室	24.843
押入	1.656
押入	1.656
押入	1.656
事務室	59.622
実習室	34.780
廊下	16.070
踏込	2.147
ホール	19.253
打合せ室	4.968
玄関	7.245
管理室	8.281
集会室兼練習室	145.745
ステージ	29.811
倉庫	9.937
倉庫	9.937
昇降場	4.968
物入	1.374
物入	1.374
化粧室	6.624
多目的便所	3.312
男子便所	9.659
女子便所	10.214
合計	420.10

凡 例

-----> : 小屋裏隔壁位置を示す。  
防火構造 (両面石膏ボード t = 12.5+9.5)

平面図 S=1/100 (改修後)

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161

図面名 平面図 (改修後)

縮尺 S=1/100

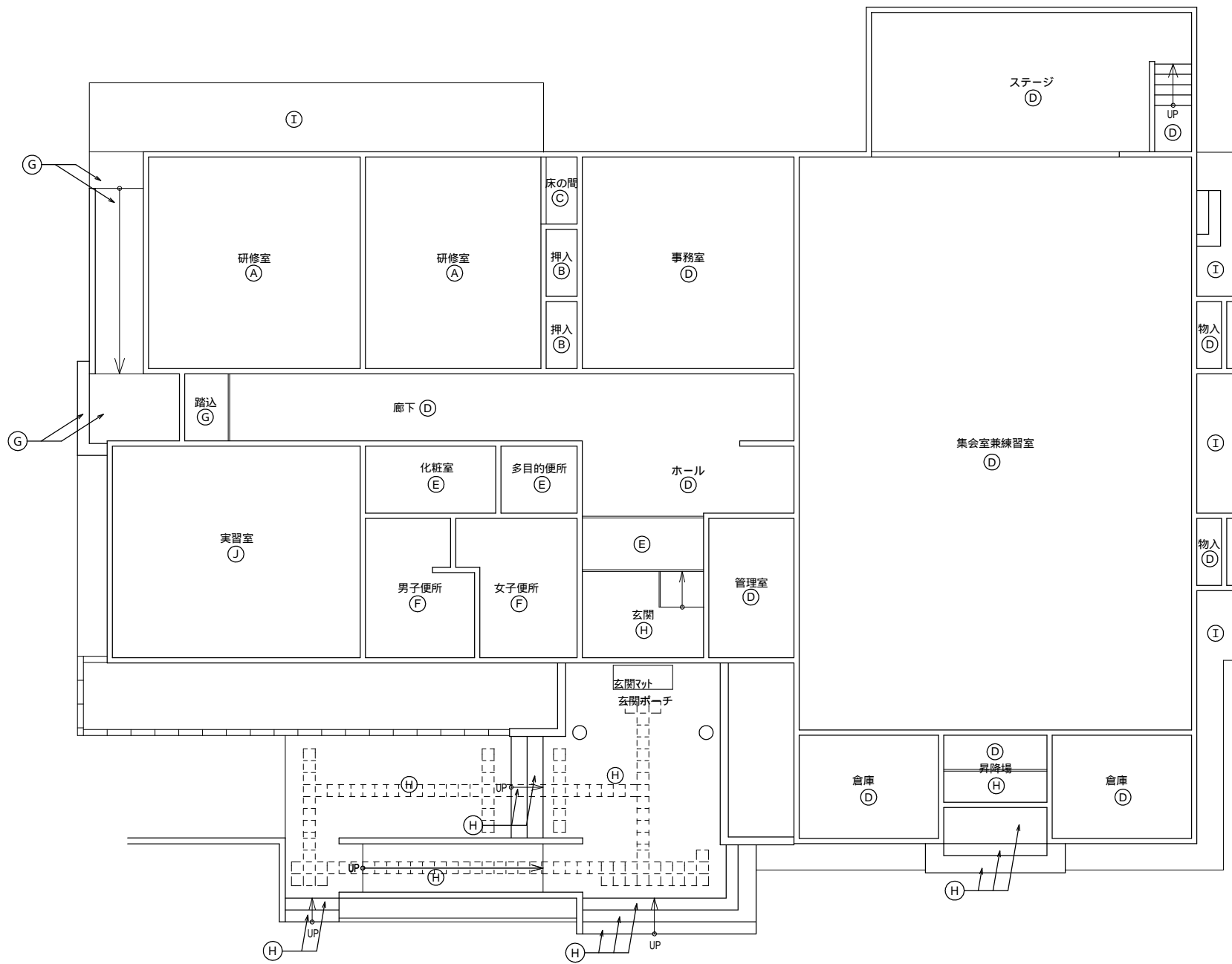
製作日

工事名 小島交流会館改修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

No. A - 1 1



床 伏 図 S=1/100 (改修前)

床伏リスト (改修前)		
記号	材料	下地
Ⓐ	合板 t = 12の上 スタイロ畳 t = 55敷き	木製床組下地
Ⓑ	合板 t = 12張り	木製床組下地
Ⓒ	銘木床板合板張り	木製床組下地
Ⓓ	複合フローリング t = 15張り	木製床組下地
Ⓔ	モルタル下地 ビニール床シート t = 2.5貼り (防滑性)	コンクリート
Ⓕ	モルタル下地 50角モザイクタイル貼り	コンクリート
Ⓖ	モルタル下地 磁器100角タイル貼り	コンクリート
Ⓗ	モルタル下地 磁器150角タイル貼り	コンクリート
Ⓘ	モルタル金コテ押エ 目地切り	コンクリート
Ⓙ	耐水合板 t = 15下地 ビニール床シート t = 2.5貼り	木製床組下地

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161

図面名 床伏図・床伏リスト (改修前)

縮尺 S=1/100

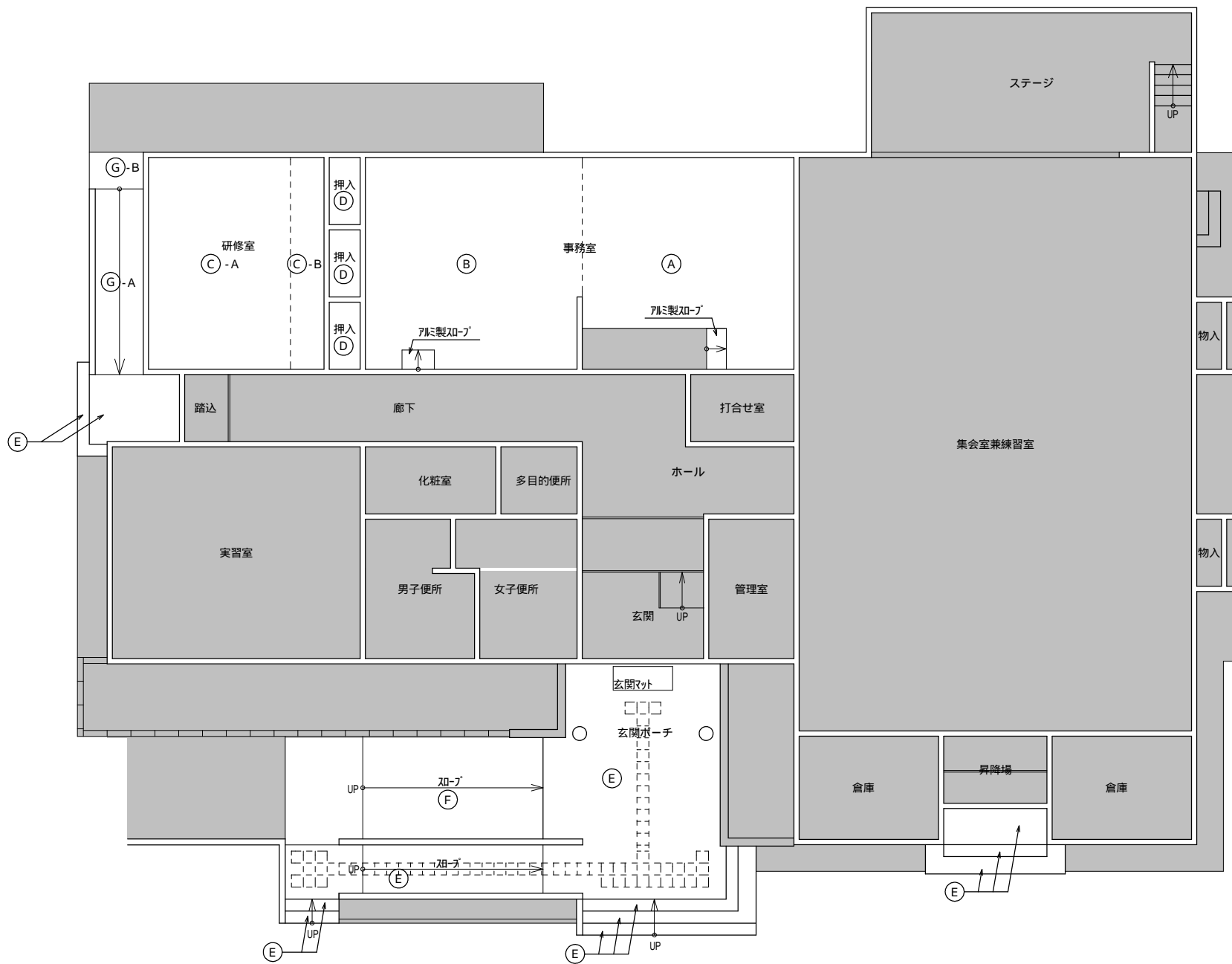
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

No. A - 12



床 伏 図 S=1/100 (改修後)

床伏リスト (改修後)		
記号	仕 上	巾 木
Ⓐ	既設フローリング t=15の上 OAフロアー+タイルカーペット敷き	ビニール床巾木
		H=60
Ⓑ	既設畳撤去後 既設下地合板の上 木製根太新設し 合板 t=12張りの上	ビニール床巾木
	OAフロアー+タイルカーペット敷き	H=60
Ⓒ - A	既設タタミカット・表替え	木製巾木 (既設)
Ⓒ - B	既設タタミ表替え	H=60
Ⓓ	鋼製束の上 木製大引き+根太の上 合板 t=12.0張り	雑巾摺 (新設)
Ⓔ	既設タイル及び下地モルタル撤去後 モルタル下地磁器300角タイル貼	――
	一部点字タイル貼 (詳細図参照)	
Ⓕ	土間コンクリート金コテ押エ ホーキ目仕上げ (スロープ部分)	――
	(詳細図参照)	
Ⓖ - A	既設タイル及び下地モルタル撤去後 モルタル金コテ押エ ホーキ目仕上げ	――
Ⓖ - B	既設タイル及び下地モルタル撤去後 モルタル金コテ押エ	
	既設のまま	
特記事項		
1. OAフロアー部分のタイルカーペットは、ニューコスモ SINCOL同等品以上とする。		

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161

図面名 床伏図・床伏リスト (改修後)

縮尺 S=1/100

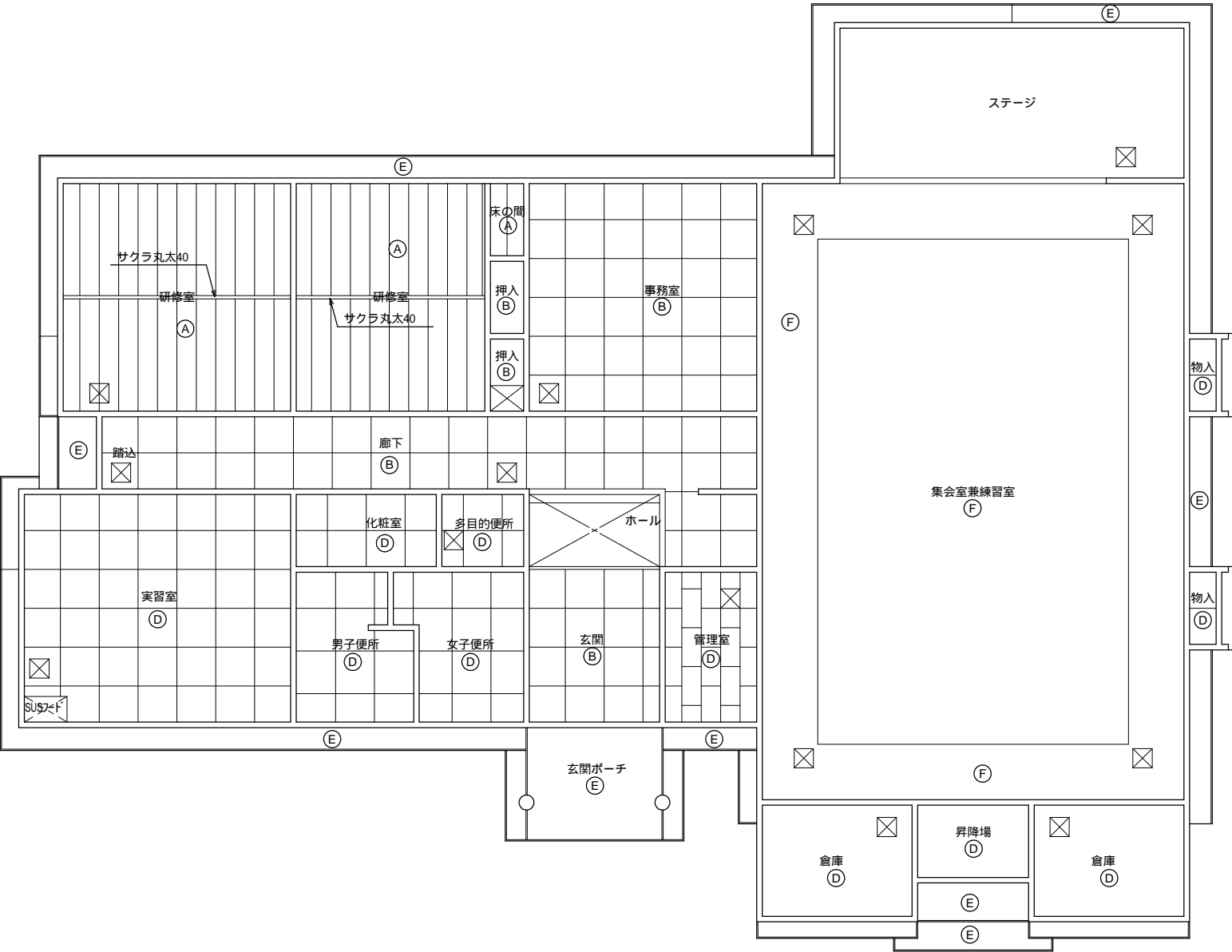
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

No. A - 1 3



天井伏リスト（改修前）		
記号	材料	下地
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5（杉柵調）	軽量鉄骨天井下地
Ⓑ	化粧石膏ボード t=9.5張り（910*915）	軽量鉄骨天井下地
Ⓒ	化粧石膏ボード t=9.5張り（910*455）	軽量鉄骨天井下地
Ⓓ	ケイカル板 t=6.0（底目地）張り EP塗装	軽量鉄骨天井下地
Ⓔ	ケイカル板 t=12.0（底目地）張り EP塗装	木製天井下地
Ⓕ	石膏ボード t=9.5 ビニールクロス貼	軽量鉄骨天井下地

天井伏図 S=1/100（改修前）

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500  
広島県知事登録（21(1)第4222号） FAX0847-43-8161

図面名 天井伏図・天井伏リスト（改修前）

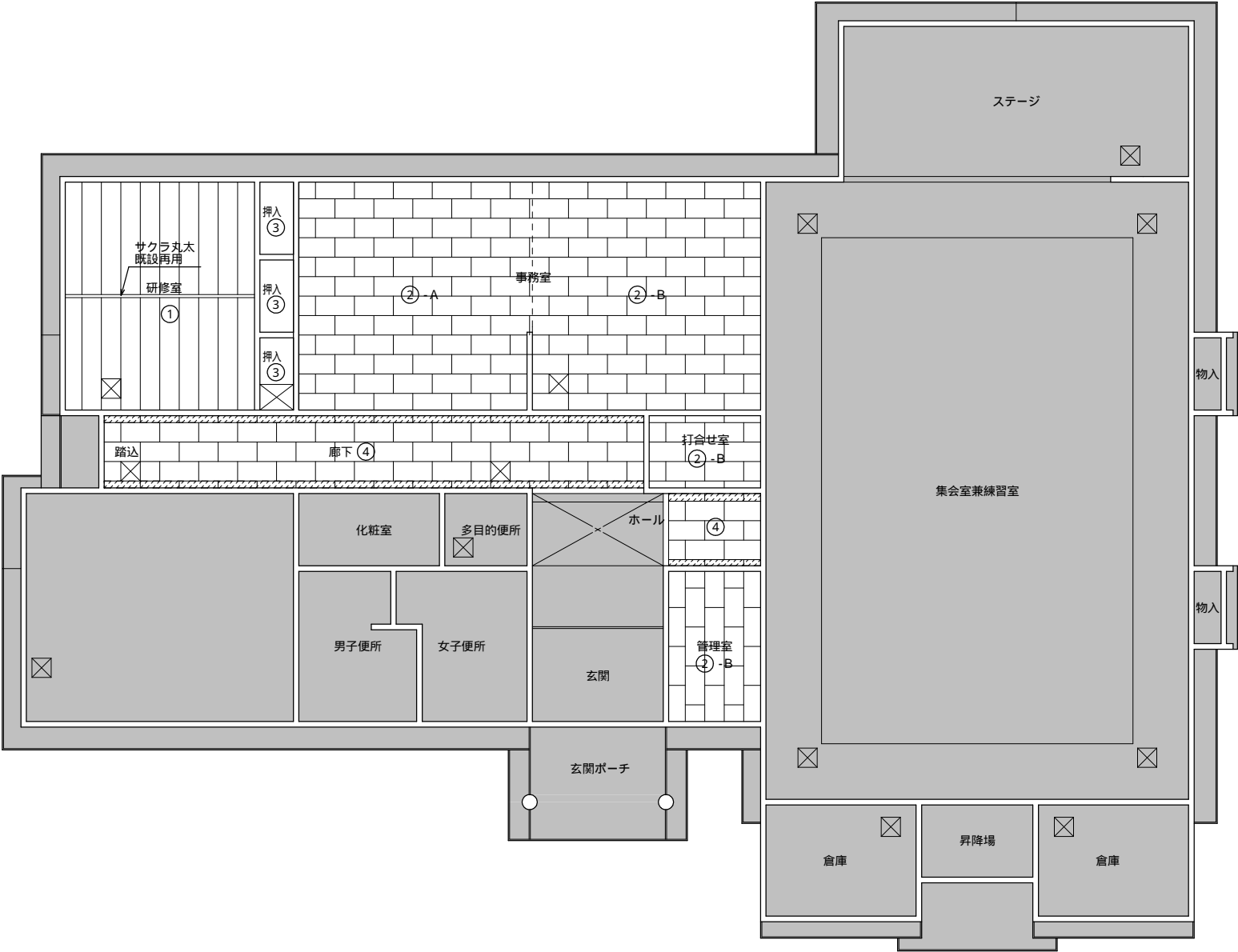
工事名 小島交流会館改修 工事設計図

縮尺 S=1/100

製作日

1級建築士 奥家巳喜  
第315788号

No. A - 14



天井伏リスト（改修後）		
記号	材 料	廻縁
①	既設化粧石膏ボード（杉証）撤去後 下地調整の上 新設化粧石膏ボード t=9.5張り（杉証）	木製（既設）
②-A	既設化粧石膏ボード（杉証）及び軽量鉄骨天井地下地撤去後 新設軽量鉄骨天井地下組の上 ロックウール吸音板 t=9.0直張り	塩ビ製（新設）
②-B	既設化粧石膏ボード及びMM'-撤去後 下地調整の上 MM'-新設の上 ロックウール吸音板 t=9.0直張り	塩ビ製（新設）
③	既設仕上げ撤去後 下地調整の上 ハイクリーンカット押入ボード t=9.5張り	塩ビ製（新設）
④	既設仕上げ撤去後 下地調整の上 化粧石膏ボード t=9.5（ｽｸｲｱｽﾄｰﾝ） 既設仕上げ撤去後 下地調整の上 ロックウール吸音 t=9.0直張り	塩ビ製（新設）
	既設のまま	

天井伏図 S=1/100 (改修後)

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161

図面名 天井伏図・天井伏リスト（改修後）

縮尺 S=1/100

製作日

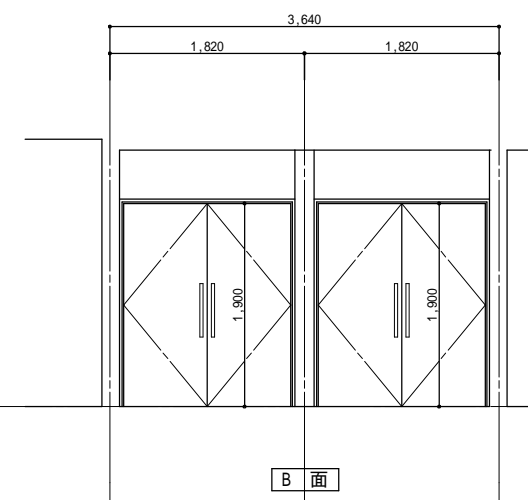
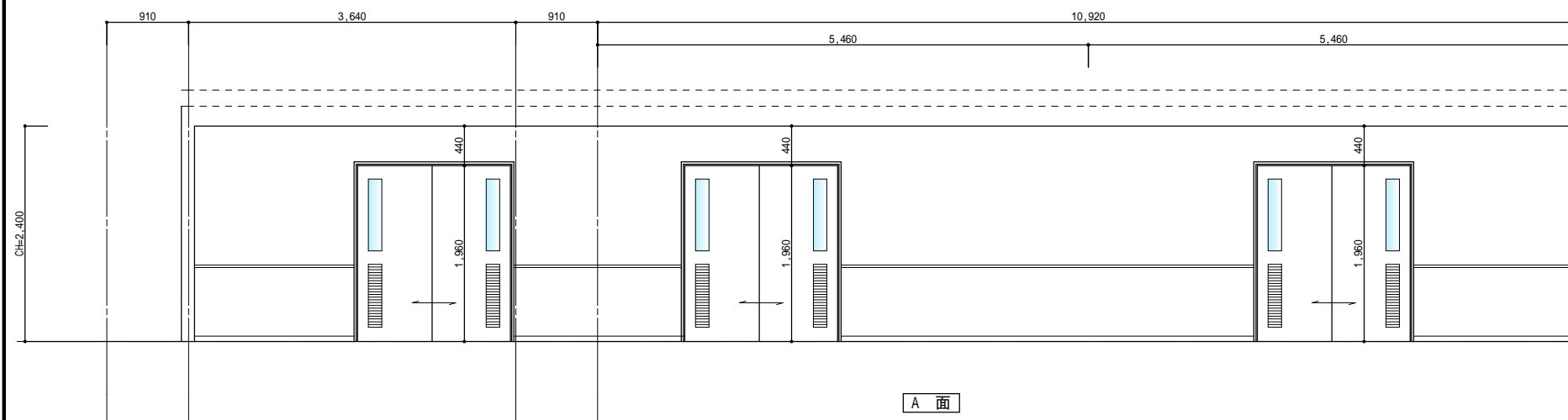
工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

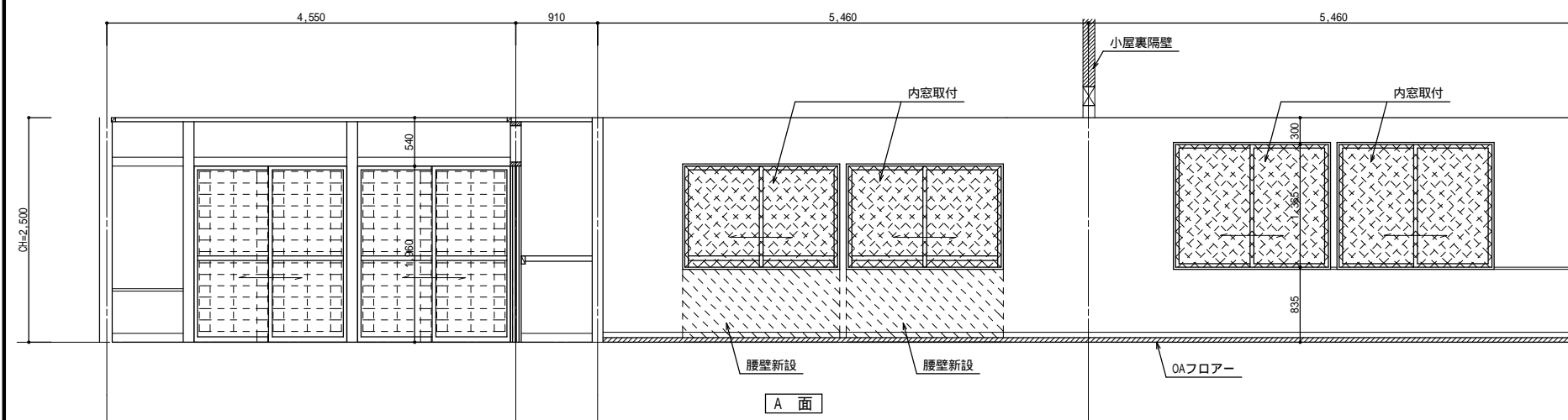
1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

No. A - 1 5

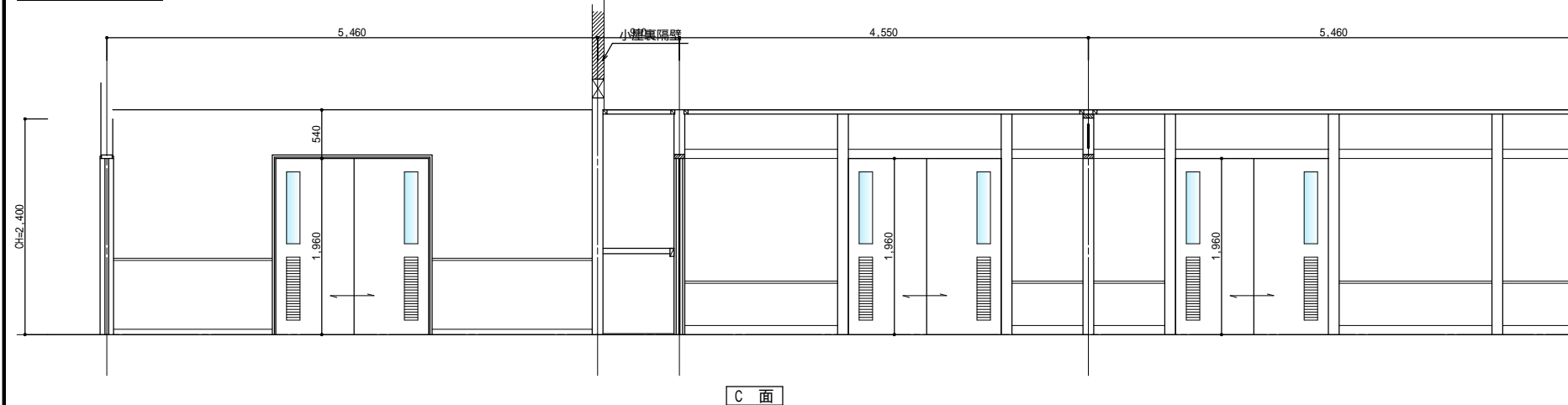
## 廊下



研修室 ~ 事務室



事務室～研修室



MEMO



奧家已喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 TEL0847-85-4500  
 広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名	展 開 図 (改修前)
-----	-------------

縮尺 S=1/50

製作日

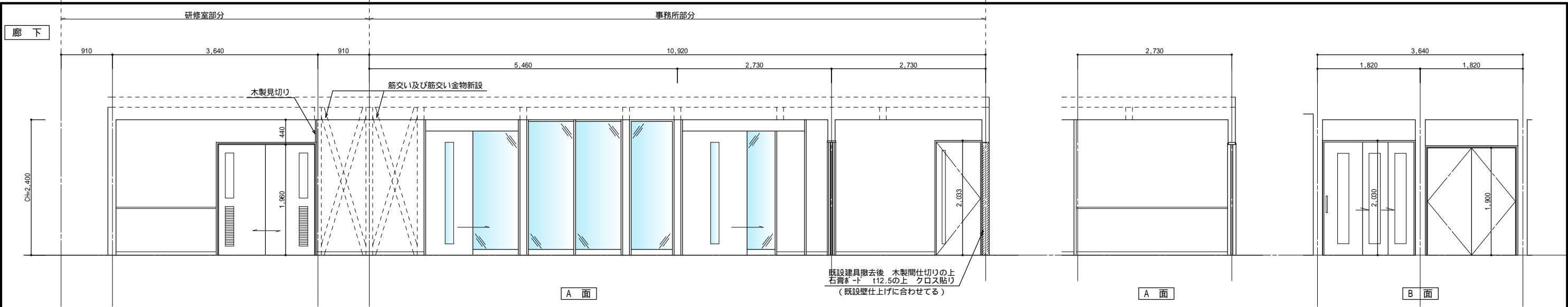
工事名 小 畠 交 流 会 館 改 修

工事設計図

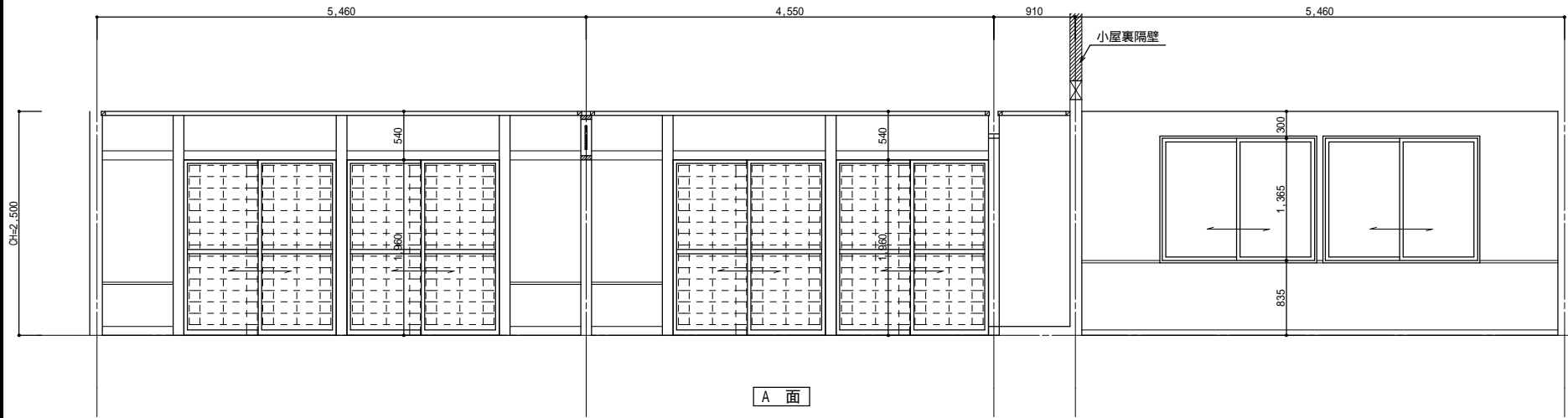
1級建築士 奥家巳喜  
第315788号

No. A - 16

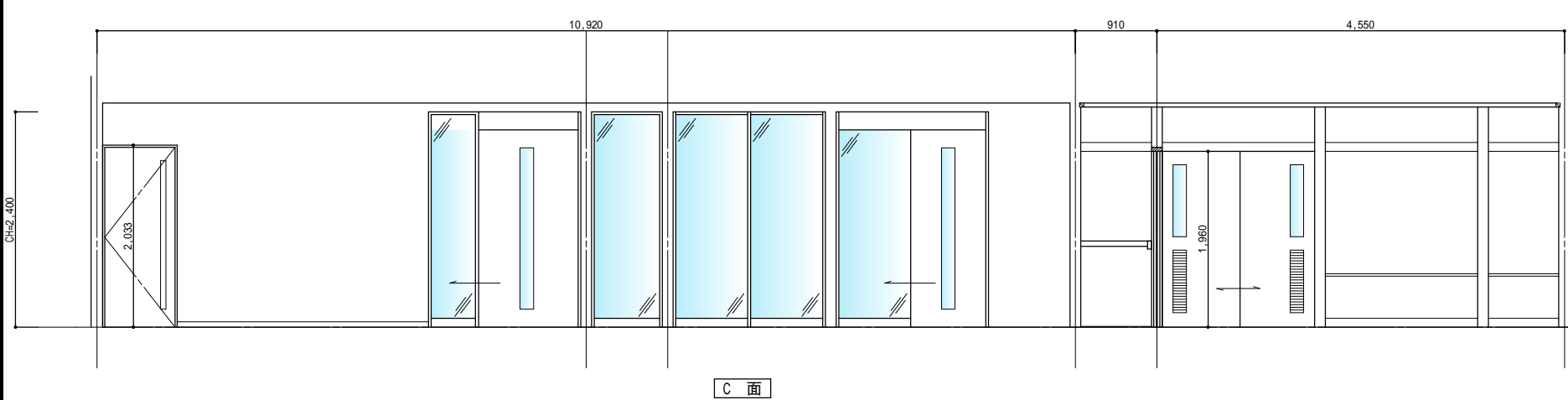




研修室 ~ 事務室



事務室 ~ 研修室



MEMO			<b>奥家巳喜建築設計事務所</b> 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161	図面名 展 開 図(改修後)		工事名 小 島 交 流 会 館 改 修 工事設計図						
				縮尺 S=1/50	製作日	1級建築士	奥 家 巳 喜				No. A - 17	
	第315788号											

記号	数量	新1 AD	1	新2 AD	1	新2 AW	1	新3 AW	2	新4 AW	1	新5 AW	1	新6 AW	1
姿 図															
型 式		ランマ嵌め殺し 中窓付き片引きフラッシュ戸		ランマ嵌め殺し 中窓付き片引きフラッシュ戸 外付け納まり		2連嵌め殺し窓		嵌め殺し窓		嵌め殺し窓		ランマ嵌め殺し窓付 引違い窓		嵌め殺し窓	
取 付 場 所		1階 廊下 ～事務室		1階 廊下 ～事務室		廊下～事務室		廊下～事務室		廊下～管理室		玄関～管理室		玄関～管理室	
枠見込 仕上		70 アルミ製		70 アルミ製		70 アルミ製		70 アルミ製		70 アルミ製		70 アルミ製		70 アルミ製	
硝 子		フロートガラス t=10 飛散防止フィルム貼り		フロートガラス t=10 飛散防止フィルム貼り		フロートガラス t=10 飛散防止フィルム貼り		フロートガラス t=10 飛散防止フィルム貼り		透明強化硝子 t=4.0		透明強化硝子 t=4.0		透明強化硝子 t=4.0	
建 具 金 物		大型引手・シリンダー錠・重量タイプ戸用自閉装置・7mm隠縁		大型引手・シリンダー錠・重量タイプ戸用自閉装置・7mm隠縁		両面アングルピース		両面アングルピース		両面アングルピース		両面アングルピース・積層ガラス・SUSファットール・戸車・外ペント		両面アングルピース	
備 考		メーカー標準金物一式		メーカー標準金物一式		衝突防止フィルム・室名マーク貼 標準金物一式		衝突防止フィルム 標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式	
記号	数量	新1 WD	3	新2 WD	1	新3 WD	1	新4 WD	1	<div>【特記事項】</div> <div>1. 網戸はポリプロピレンとする。</div> <div>2. 建具廻りのコーキングは、C種とする。</div> <div>3. 金物は記入なき以外は、ステンレスSUS304とする。</div> <div>4. 記入寸法は、基準寸法を示すものであり施工図を作成し、係員の承認を得て決定する。</div>					
姿 図															
型 式		引違い戸		片開き戸		3枚連動引き戸		片引き戸							
取 付 場 所		研修室～押入		事務室～打合せ室		打合せ室		管理室							
枠見込 仕上		30 木製		171(扉30)		171(扉30)		171(扉30)							
硝 子				樹脂板 t=4.0				樹脂板 t=4.0							
建 具 金 物		複用引手・敷居すべり		ランドレール・ベアリング戸車		大型引手・シリンダー錠		ランドレール・ベアリング戸車							
備 考		ベアリングコア・木縁CL塗装・和室側襖紙貼		三方枠（ノケシタ） 標準金物一式		三方枠（ノケシタ） 標準金物一式		三方枠（ノケシタ） 標準金物一式							
記号	数量	新1 AW	2	新2 AW	2	新2 AW	2	新2 AW	2	<div>建具配置図 S=1/200</div>					
姿 図															
型 式		引違い窓（内障子付）		樹脂製引違い窓（内窓）		引違い窓		樹脂製引違い窓（内窓）							
取 付 場 所		研修室		事務室		事務室		事務室							
枠見込 仕上		70 アルミ製		70 樹脂製		70 アルミ製		70 樹脂製							
硝 子		透明ガラス t=3.0		透明ガラス t=3.0+A+3.0 (Low-E)		透明ガラス t=3.0		透明ガラス t=3.0+A+3.0 (Low-E)							
改 修 内 容		1. 既設建具内側に樹脂製内窓を設置する。 2. 内窓新設に伴い、腰壁新設し隠縁を取付ける。				1. 既設建具内側に樹脂製内窓を設置する。									

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161

図面名

建具リスト・建具配置図

工事名

小島交流会館改修

工事設計図

縮尺

S=1/100・200

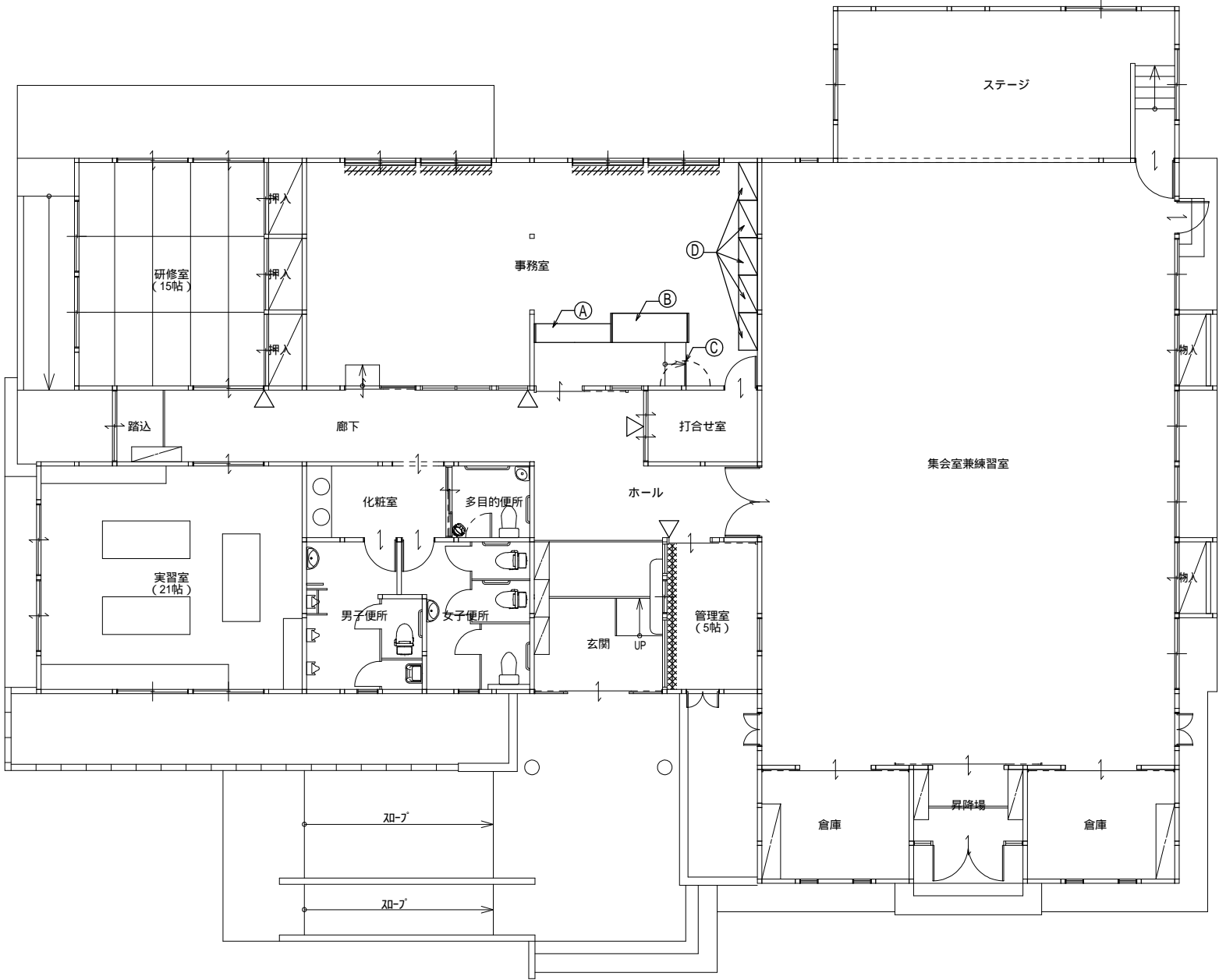
製作日

1級建築士

第315788号

奥家巳喜

No. A - 18



1 階備品配置図 S=1/100 (改修後)

備品・サイン配置リスト					
記号	品 名	ケ 数	記号	品 名	ケ 数
Ⓐ	新設ハイカウンター取付け	1	Ⓓ	新設両開き書庫 上段 W：900 D：450 H：900	各 5
	W：1800 D：450 H：1000 フロント 柵・エンド 柵 共			4B32ZF-ZA75 オカムラ同等品以上 下段 W：900 D：450 H：900	
	48ED4A MK65 オカムラ同等品以上			ブラインド：W3500×H1100	1
Ⓑ	新設車椅子対応ローウンター取付け	1	▽	立川パーチカルブラインド スラット巾 8 0 等品以上	
	W：1800 D：800 H：740 フロント 柵・エンド 柵 共			ブラインド：W1700×H1400	4
	48EC4A MK54 オカムラ同等品以上			立川モノコムブラインド スラット巾 2 5 等品以上	
Ⓒ	ハイカウンター用スイングドア	1	特記事項	ルームサイン 平付型 FTSY-93 杉田エース（株）同等品以上	2
	48RD2B MK37 オカムラ同等品以上			文字：シルクスクリーン印刷	

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161

図面名 備品配置図・リスト

縮尺 S=1/100

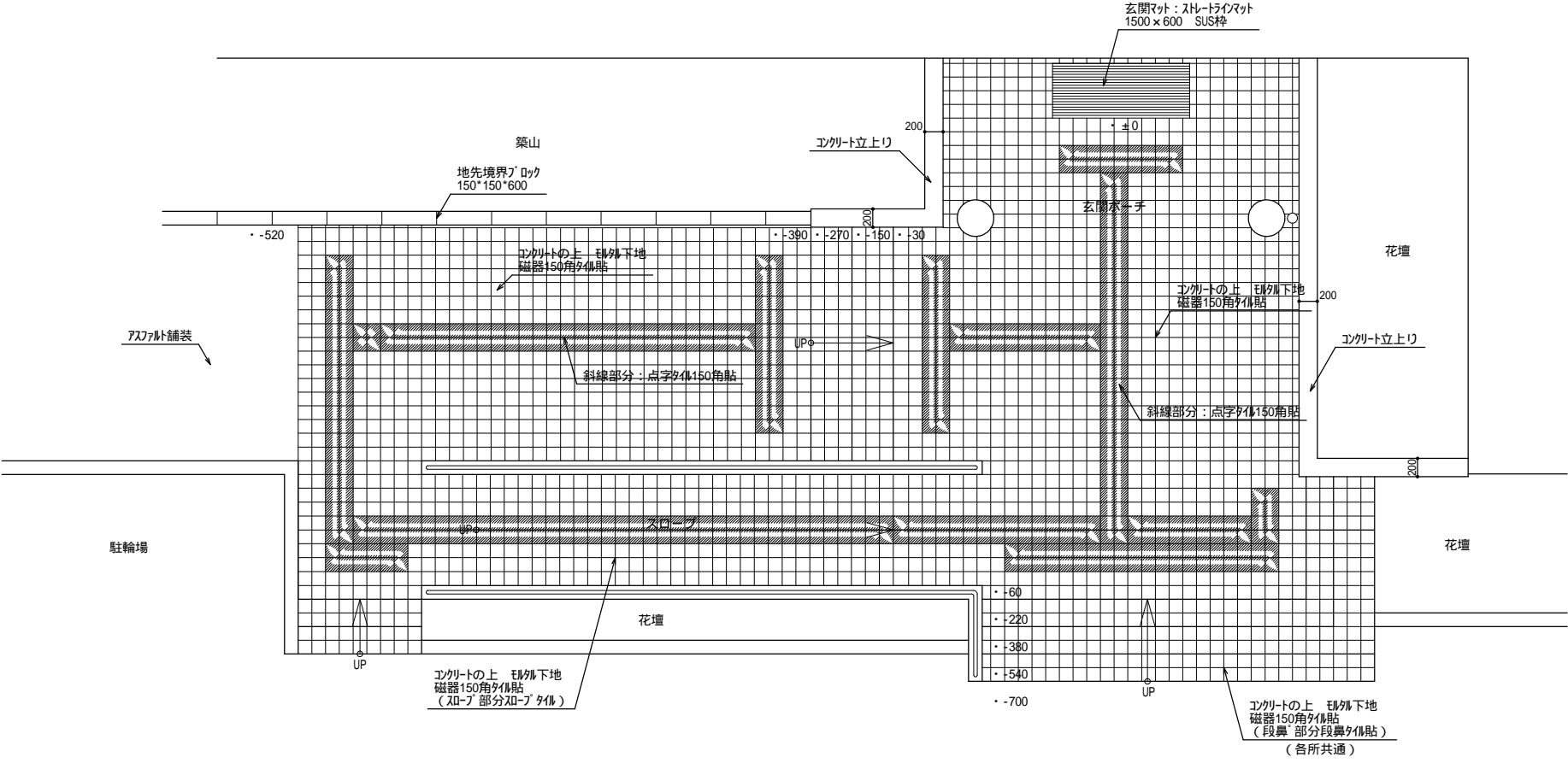
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

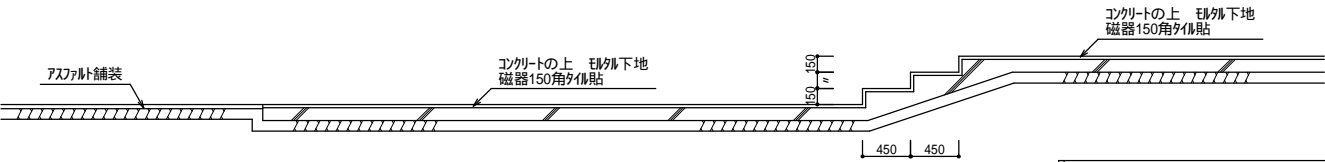
工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

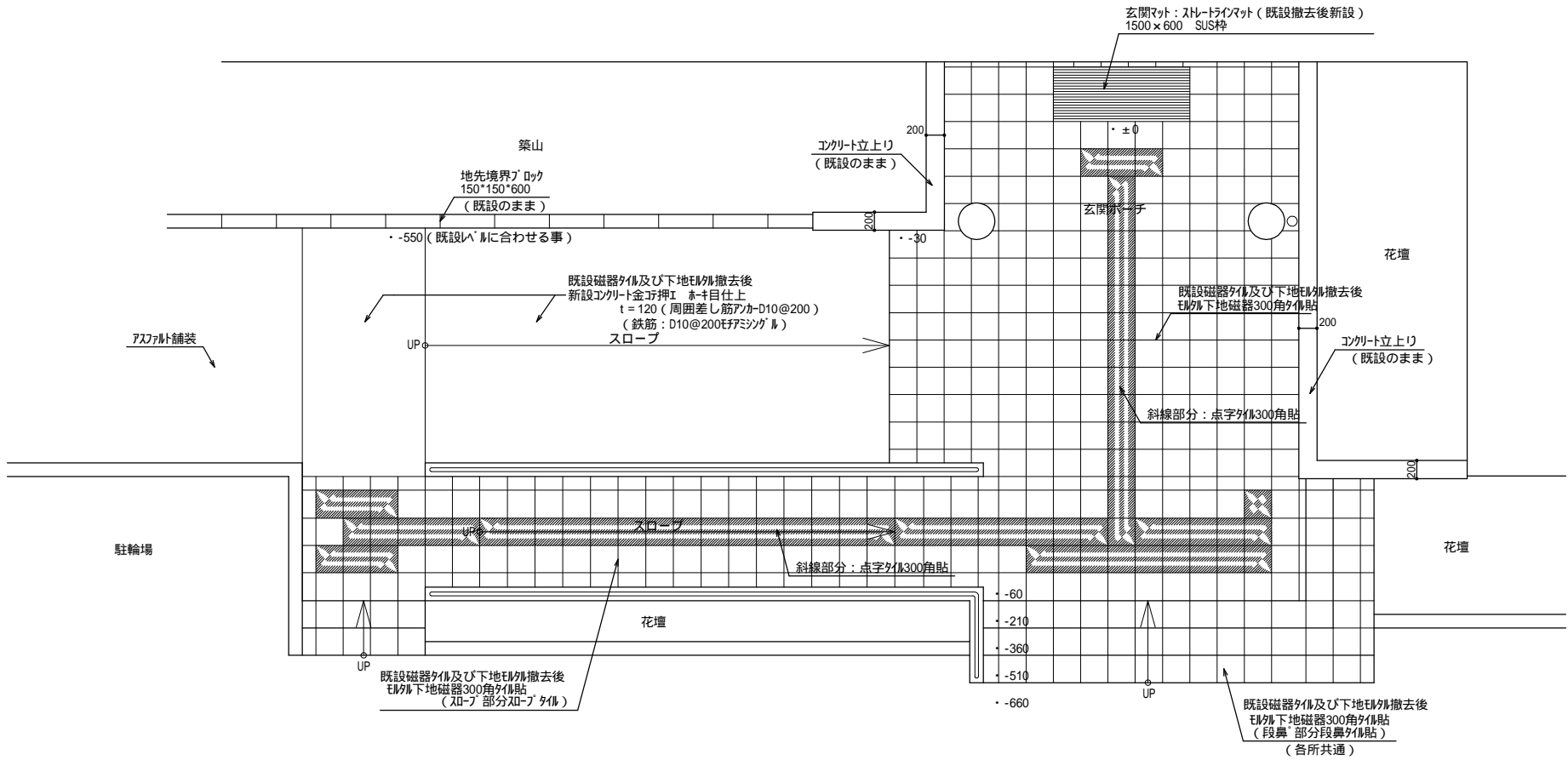
No. A - 1 9



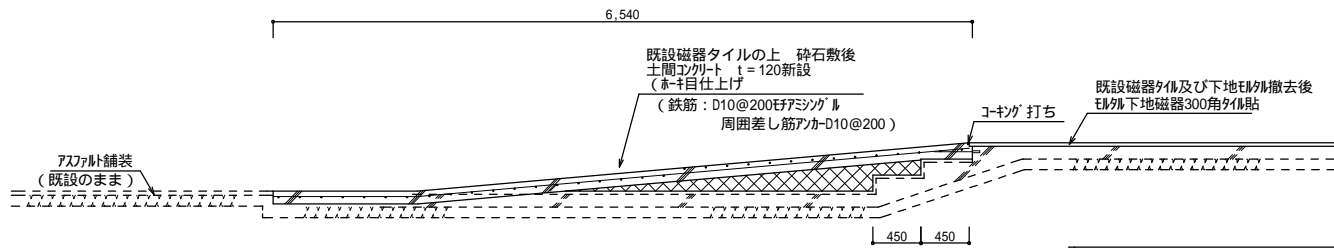
玄関ポーチ詳細図 S=1/50 (改修前)



玄関ポーチ断面詳細図 S=1/50 (改修前)



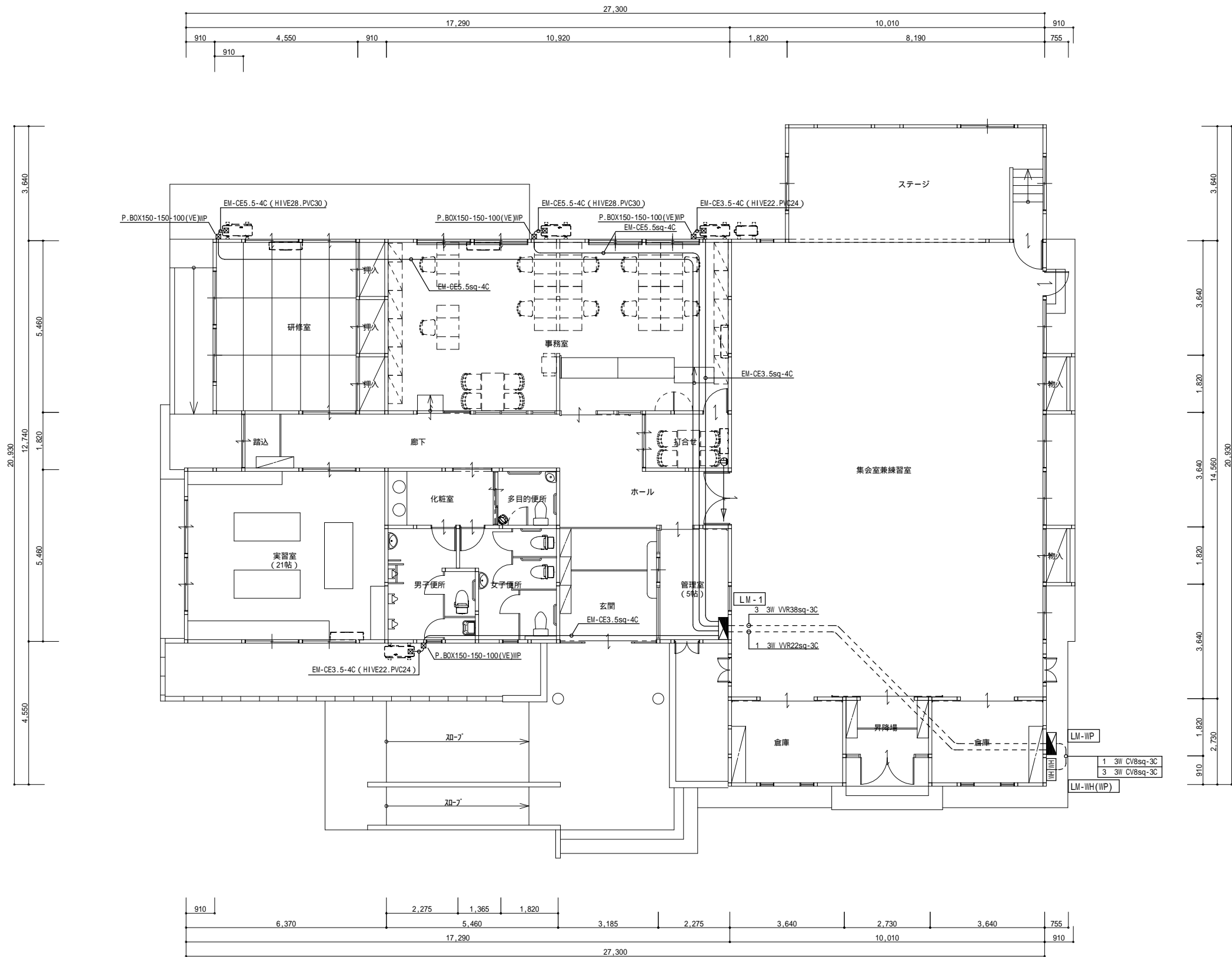
玄関ポーチ詳細図 S=1/50 (改修後)



玄関ポーチ断面詳細図 S=1/50 (改修後)







平面図 S=1/100 (改修後)

MEMO



**奥家巳喜建築設計事務所**  
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500  
広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 動力設備図(改修後)

縮尺 S=1/100

製作日

工事名 小島交流会館改修 工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

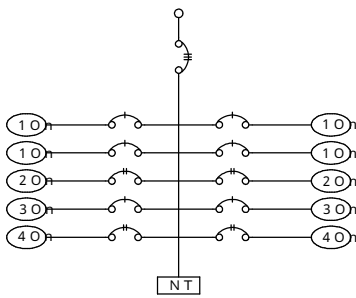
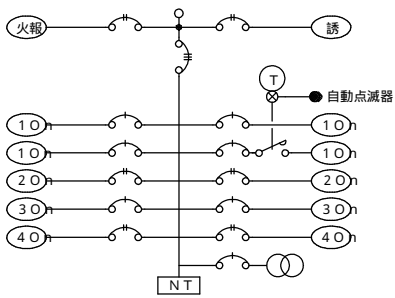
No. E - 03



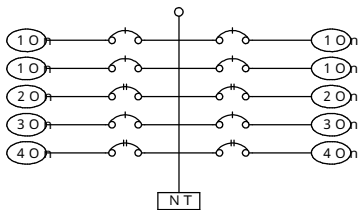


分電盤仕様

### 標準結線図



C



## 負荷容量の算定

負 荷 名 称			負荷容量 W	備 考	負 荷 名 称		負荷容量 W	備考		
L E D	IDシリーズ	FL40W-1 ﾀｲﾌﾟ	2000lm	13.1	L E D	FOL27W ﾀｲﾌﾟ IL60W ﾀｲﾌﾟ	ダウライト 950 l m	7		
		FL40W-2 ﾀｲﾌﾟ	4000lm	25			615 l m	4.2		
		HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	2500 lm	16.3			ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 540 l m	7.1		
		HFS2U-2 ﾀｲﾌﾟ	5200 lm	31.9			ｼｰﾙﾄﾞ ﾀｲﾌﾟ	6.8		
		HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	3200 lm	20.6						
		HFS2U-2 ﾀｲﾌﾟ	6900 lm	43.1						
		HFI16U-1 ﾀｲﾌﾟ	1600 lm	12.2		ｺﾝｾﾝﾄ	1 ５ A（１口用、２口用） 2 ０ A 換気扇用	100		
		HFI16U-2 ﾀｲﾌﾟ	3200 lm	22.4				1000		
	HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	2500 lm	23	100						
	HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	2600 lm	20							
	直管ﾀｲﾌﾟ	HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	3800 lm	33						
		HFS2U-2 ﾀｲﾌﾟ	4900 l m	44						
		HFS2U-1 ﾀｲﾌﾟ	5040 l m	36						
		HFS2U-2 ﾀｲﾌﾟ	7440 l m	62						

注 記

<p>1. 結線図中、特記なき機器仕様は下記による。</p>		<p>3. 回路番号種別は下記による。</p>	
- MC B3 P	- リモコンリレー P20A (○)	- AC 100V 自火報受信機回路	- AC 100V 誘導灯回路
- MC B2 P50AF20AT	- リモコンリレー P20A (○)	- AC 100V 防炎アンプ回路	
- MC B1 P50AF20AT	(○) - リモコントランス AC100V / 24V	- AC 100V 電灯回路	- AC 200V 電灯回路
- EL B2 P50AF20AT	- Mg S2P30A - 24H 停電補償付	- AC 100V コンセント回路	- AC 200V コンセント回路
- 不足電圧継電器	- 精算電力量計 検定付		
- ニュートラル端子	- 精算電力量計 検定付 (パルス発信型)		

2. 負荷容量欄において (W<sub>o</sub>) はランプワット数をあらわす。

備考

、図中    の枠内は、今回改修工事を示す。

分電盤リスト（改修前）

[illegible]

分電盤リスト（改修後）

[illegible]

MEMO

iki  
Okuie

**奥家巳喜建築設計事務所**  
 広島県神石郡神石高原町小畠2750-1 TEL0847-85-4500  
 広島県知事登録（21(1)第4222号） FAX0847-43-8161

図面名 電灯盤結線図（改修前・改修後）

縮尺 S=1/100

製作日

工事名 小 畠 交 流 会 館 改 修

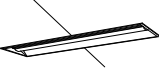



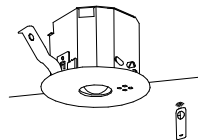
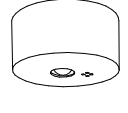


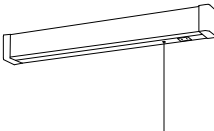

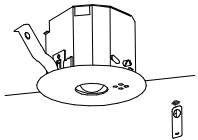




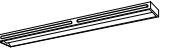


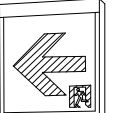
工事設計図

1級建築士  
第315788

## 奥家已喜

No. E - 05

照明器具姿図

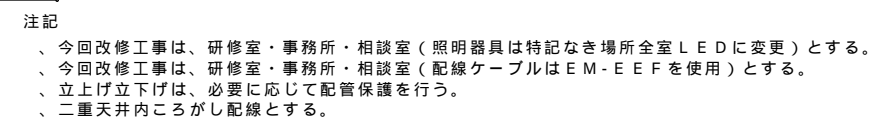
iDシリーズ埋込型 40形 下面開放型 W300		LEDスクエアベースライト FHP32形×4灯相当タイプ 埋込型		スポットライト 150形電球1灯器具相当		LEDスクエアベースライト 埋込型 下面開放型 450		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付	
<div><p>省エネタイプ、6900lmタイプ 消費電力36.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p><p>埋込XF460VHNE9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>450、マルチコンフォート15、調光可能タイプ（約10～100%） 電圧：100～242V 光束維持時間：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） ルーバ：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装） 点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 昼白色（5000K）</p><p>埋込XL374LWVLA9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>LEDフラットランプ 70、クラス1000 1灯（口金GX53-1） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 電球色（2700K）、Ra83、蛍光タイプ 器具光束1000lm、消費電力9.9W、電圧100V セード：プラスチック（ホワイト） 可動範囲上下92度、回転方向360度 位相制御式（2線式）</p><p>スポットライトXAS5060LCC1</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、4500lmタイプ 消費電力31.9W、電圧100～242V 調光タイプ（約10～100%） 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83</p><p>埋込XLX140UENLA9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>100、低天井・小空間用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号：LALE-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、リモコン：FSK90910K（別売）</p><p>NNFB90605K</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>直付中天井用（～6m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号：LALE-006 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、リモコン：FSK90910K（別売）</p><p>NNFB93005C</p><p>(同等品)</p></div>	
A		E		I		M		c		e	
iDシリーズ直付型 40形 Dスタイル W230		ダウンライト 100形		LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当		LEDスクエアベースライト FHP23形×3灯相当タイプ 直付型		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付			
<div><p>リニューアル用、、省エネタイプ、6900lmタイプ 消費電力36.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p><p>直付XF469DHNLE9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>LED内蔵&lt;ワンコア（ひと粒）タイプ&gt;、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源光束15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1045lm、消費電力：7W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴 150 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）</p><p>ダウンライトXND1069WNLE9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、コンセント付、プルスイッチ付 カバー：プラスチック（乳白） W=580 H=65 出しろ64</p><p>LGB85031LE1</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>400、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100%） 電圧：100～242V 光束維持時間：40000時間（光束維持率85%）、Ra：83 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 枠：銅板（高反射白色粉体塗装） パネル：アクリル（乳白） 昼白色（5000K）</p><p>直付XL663PFVJLA9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>100、低天井用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号：LALE-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、リモコン：FSK90910K（別売）</p><p>NNFB91605C</p><p>(同等品)</p></div>			
B		F		J		N		d			
iDシリーズ直付型 40形 Dスタイル W150		LEDスポットライト 80形電球1灯器具相当		LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当		LED B級・B.L形 避難口誘導灯片面型					
<div><p>省エネタイプ、3200lmタイプ 消費電力18.6W、定格出力型、電圧100～242V 約10～100%連続調光型 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p><p>直付XF430AHNLE9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>電球色（2700K）、Ra83 器具光束540lm、消費電力7.7W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、ネジ込み方式 アルミダイカスト（オフブラック） パネル：アクリル（透明） 可動範囲上下110度、回転方向330度</p><p>スポットライトXLGE1101CE1</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、ネジ込み方式 アルミダイカスト（オフブラック） パネル：アクリル（透明） スイッチ付、両面化粧タイプ W=580 H=65 出しろ64</p><p>LGB85030LE1</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>LED誘導灯コンパクトスクエア B級・B.L形 片面型 壁・天井直付型 一般型（20分間） ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AM111-3209</p><p>FA20312CLE1+FK20300</p><p>(同等品)</p></div>					
C		G		K		a					
iDシリーズ直付型 40形 スリムベース		エントランスライト 40形電球1灯器具相当		LEDシーリングライト 30形丸形蛍光灯1灯器具相当		LED誘導灯コンパクトスクエア					
<div><p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 約5～100%連続調光型 本体：亜鉛鋼板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） 枠：木製（組・強化和紙張り） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p><p>NN57003+NEL4600EDLR9</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>電球色（2700K）、Ra80、光源寿命40000時間 （光束維持率70%） 器具光束215lm、消費電力4.3W、電圧100V 防雨型、ネジ、ネジ込み方式、地中埋込型 グローブ：ガラス（乳白つや消し）、ボール：ステンレス（オフブラック） ガード：アルミダイカスト（オフブラック） 幅 114・地上高600</p><p>エントランスライトXLGE552LF</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束965lm、消費電力10.7W、電圧100V 防雨型、防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式 プラスチック（ホワイト） カバー：アクリル（乳白）</p><p>LGW51704WCF1</p><p>(同等品)</p></div>		<div><p>LED B級・B.L形 通路誘導灯両面型 B級・B.L形 両面型 壁・天井直付型 一般型（20分間） ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AM221-3620</p><p>FA20322CLE1+FK20316+FK20317</p><p>(同等品)</p></div>					
D		H		L		b					

a		保守率0.92 (2301m)									
照明器具高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m			
単体配置	A1	3.8m	4.0m	4.0m	2.8m	—	—	—			
直線配置	A2	8.5m	9.4m	9.9m	10.1m	—	—	—			
四角配置	A3	6.9m	7.6m	8.1m	8.9m	—	—	—			

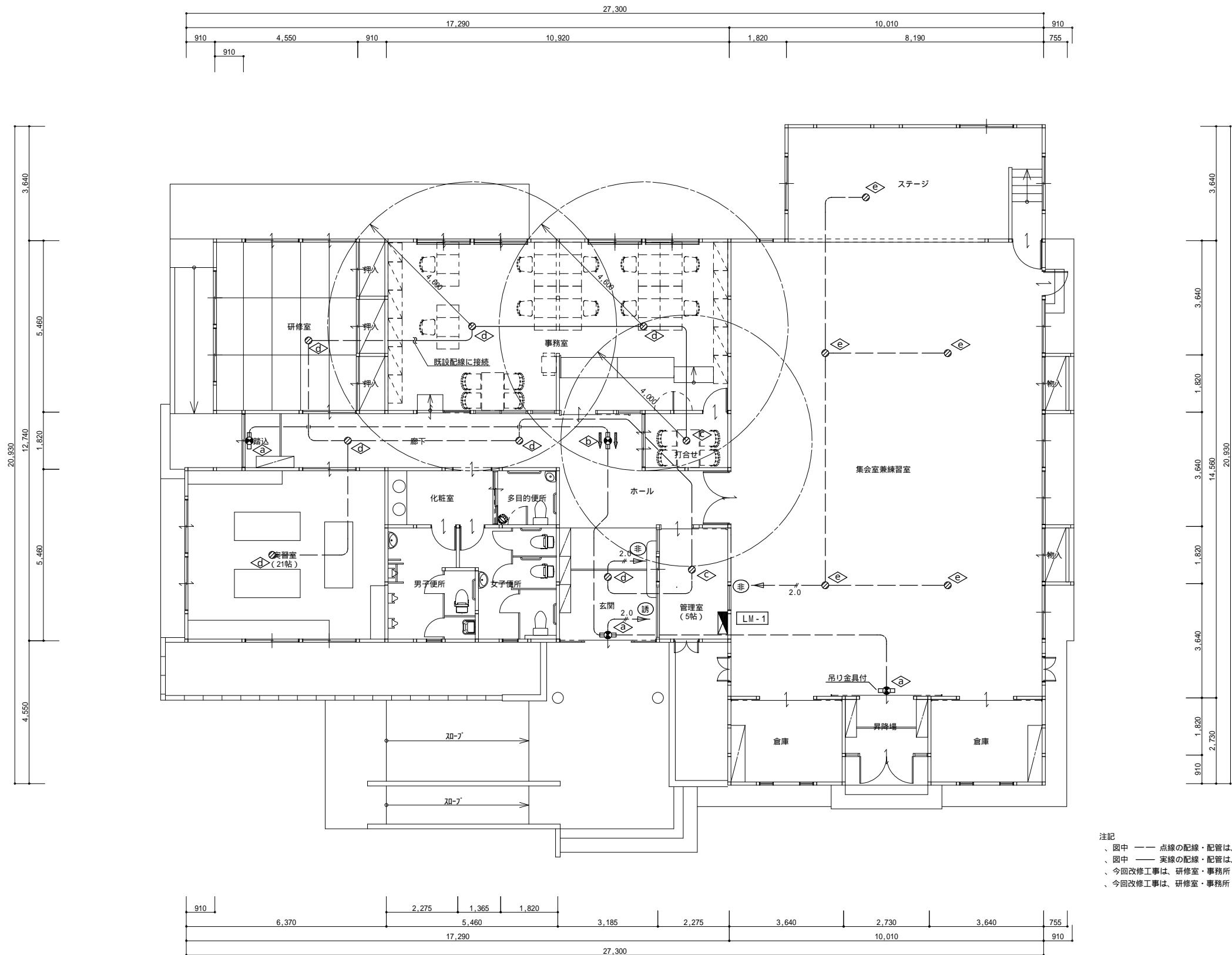
b		保守率0.92 (3701m)									
照明器具高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m			
単体配置	A1	4.2m	4.6m	4.7m	4.9m	3.3m	—	—			
直線配置	A2	9.3m	10.2m	10.8m	11.9m	12.9m	—	—			
四角配置	A3	7.4m	8.2m	8.7m	9.6m	11.7m	—	—			

c		保守率0.92 (10501m)									
照明器具高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m			
単体配置	A1	5.4m	5.9m	6.3m	6.9m	7.9m	8.7m	6.4m			
直線配置	A2	11.3m	12.7m	13.5m	15.2m	18.6m	21.0m	22.8m			
四角配置	A3	8.5m	9.6m	10.2m	11.6m	14.6m	17.2m	19.4m			

注 照明器具品番は、参考品番とする。



平面図 S=1/100 (改修後)



注記  
、図中 点線の配線・配管は、既設を示す。  
、図中 実線の配線・配管は、新設を示す。  
、今回改修工事は、研修室・事務所・相談室（照明器具は特記なき場所全室LEDに変更）とする。  
、今回改修工事は、研修室・事務所・相談室（配線ケーブルはEM-EFFを使用）とする。

平面図 S=1/100 (改修後)

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号） FAX0847-43-8161

図面名 非常照明・誘導灯設備図（改修後）

縮尺 S=1/100

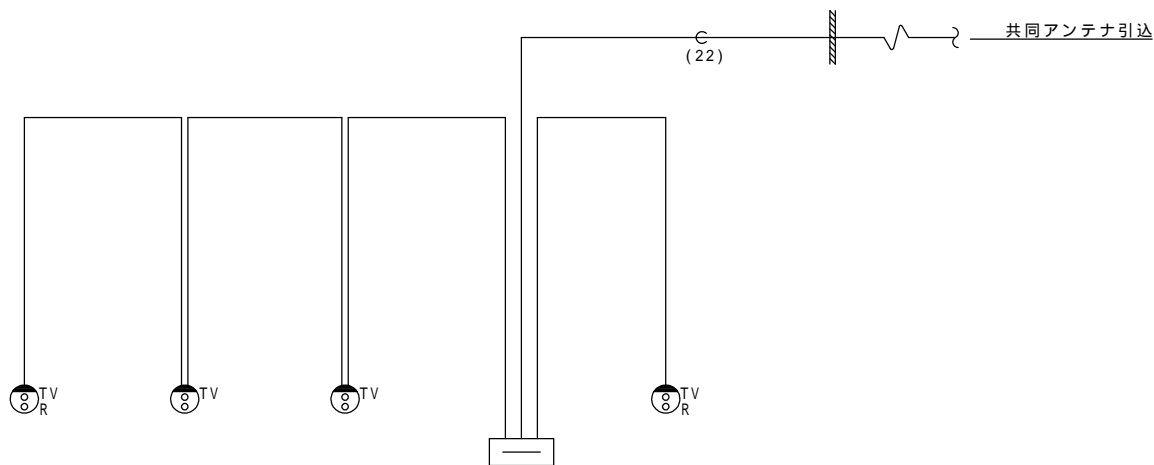
製作日

工事名 小島交流会館改修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

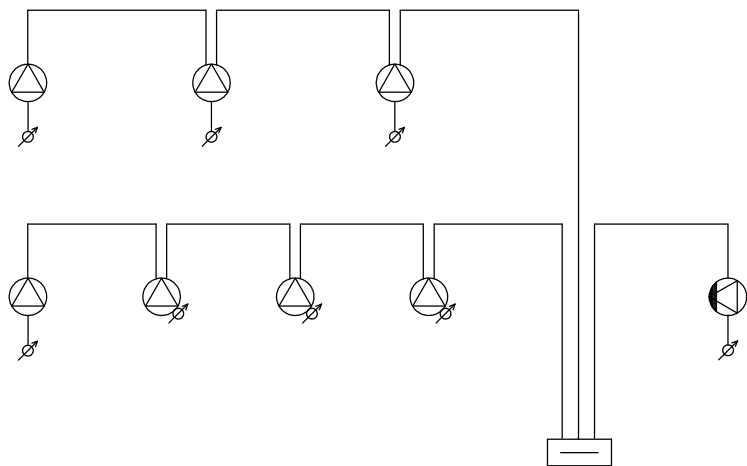
No. E - 08



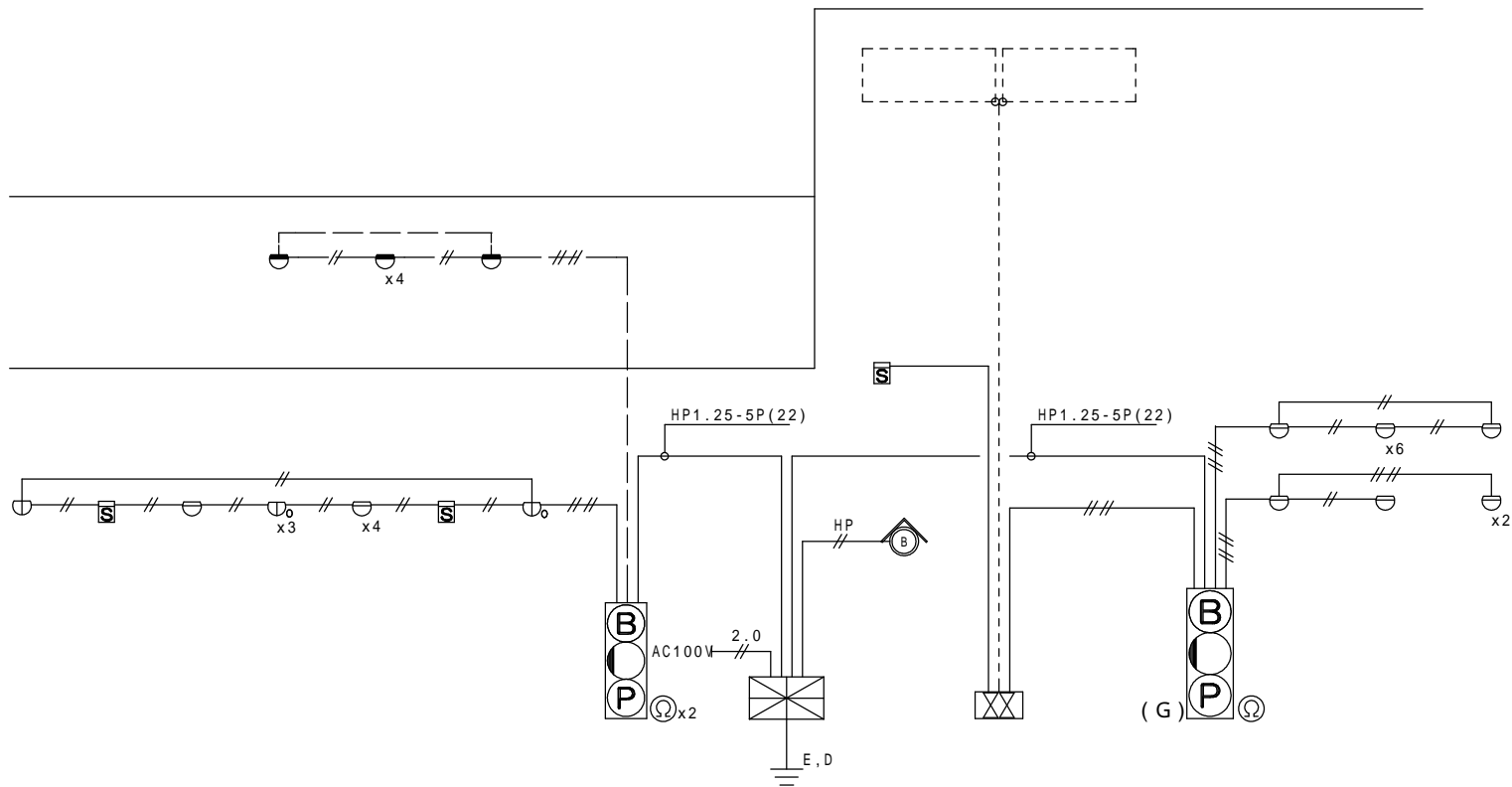
テレビ共聴設備系統図

凡 例		
[AMP]	壁掛けアンプ	
①	壁掛けスピーカー	
②	天井埋込型スピーカー	
③	" ( A T T 付 )	
④	アッテネーター	
⑤	直列ユニット 中間	
⑥	直列ユニット 端末	
[ ]	端子盤	T V 機器収納

凡 例		
記号	名 称	摘 要
⊗	受 信 機	P 型 2 級 5 回 線
⊕	端 子 盤	
⊖	機器収納函	G = ガード付
①	電 鈴	D C 2 4 V 防水型
②	表 示 器	A C 3 0 V
③	発 信 機	P 型 2 級
④	ｽﾍﾟｰｸ型感知器	差動式 2 種 L 付
⑤	同 上	定温式 1 種 L 付 防水型
⑥	同 上	定温式 特種 L 付
⑦	同 上	定温式 特種 L 付 防水型
⑧	煙感知器	光電式 2 種 L 付
⑨	分布型検出器	
⑩	空 気 管	
⑪	終端抵抗	
⑫	立上り立下り	
⑬	警戒区域番号	
⑭	配 線	AE0.9-2C
⑮	同 上	AE0.9-4C



放送設備系統図



自動火災報知設備系統図

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 自火報設備・弱電設備系統図(改修後)

縮尺

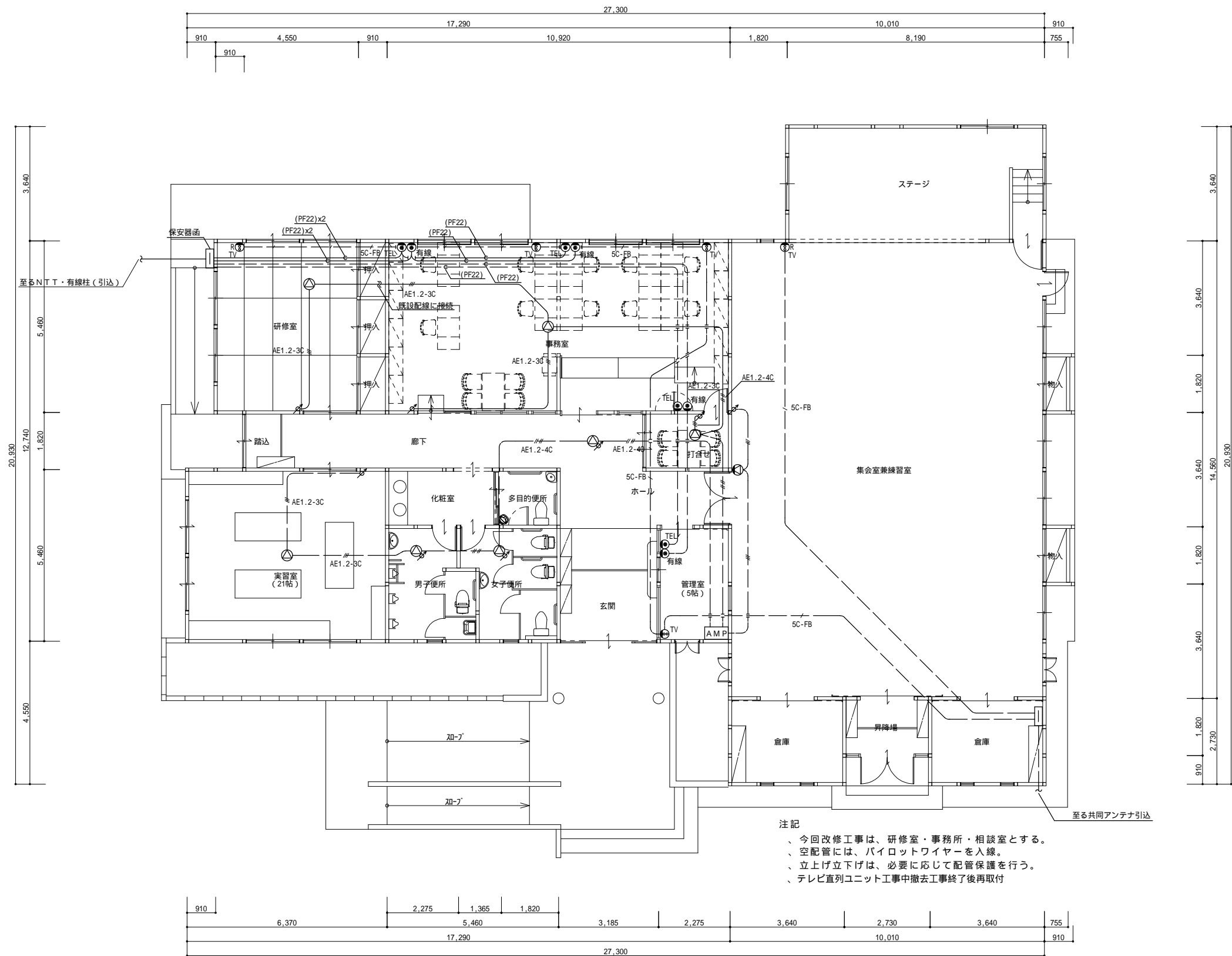
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

No. E - 0 9



凡 例	
AMP	壁掛けアンプ
①	壁掛けスピーカー
②	天井埋込型スピーカー
③	" (A T T 付)
④	アッテネーター
⑤	直列ユニット 中間
⑥	直列ユニット 端末
⑦	端子盤
⑧	TV 機器収納
⑨	点線の配線・配管は、既設を示す。
⑩	実線の配線・配管は、新設を示す。

注 記  
、今回改修工事は、研修室・事務所・相談室とする。  
、空配管には、パイロットワイヤーを入線。  
、立上げ立下げは、必要に応じて配管保護を行う。  
、テレビ直列ユニット工事中撤去工事終了後再取付

平面図 S=1/100 (改修後)

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161

図面名 弱電設備図 (改修後)

縮尺 S=1/100

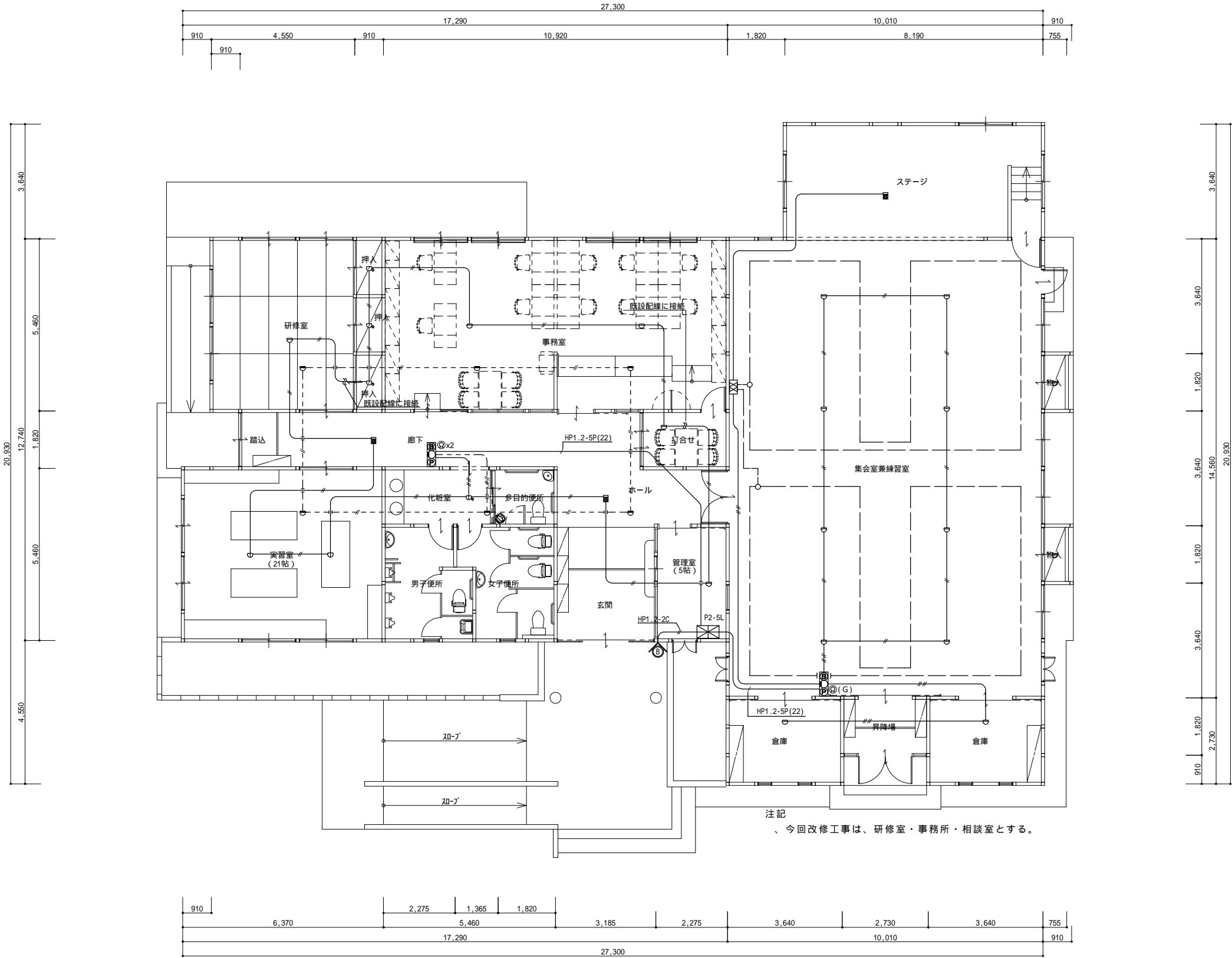
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

No. E - 1 0



凡 例		
記号	名 称	摘 要
	受 信 機	P型2級 5回線
	端 子 盤	
	機器収納函	G=ガード付
	電 鈴	D C 2 4 V 防水型
	表 示 器	A C 3 0 V
	発 信 機	P型2級
	光電式感知器	差動式 2種 L付
	同上	定温式 1種 L付 防水型
	同上	定温式 特種 L付
	同上	定温式 特種 L付 防水型
	煙感知器	光電式 2種 L付
	分布型検出器	
	空 気 管	
	終端抵抗	
	立上り立下り	
	警戒区域番号	
	配 線	AE0.9-2C
	同 上	AE0.9-4C

、感知器は撤去再使用不足分新品使用

平 面 図 S=1/100 (改修後)

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161

図面名 自火報設備図 (改修後)

縮尺 S=1/100

製作日

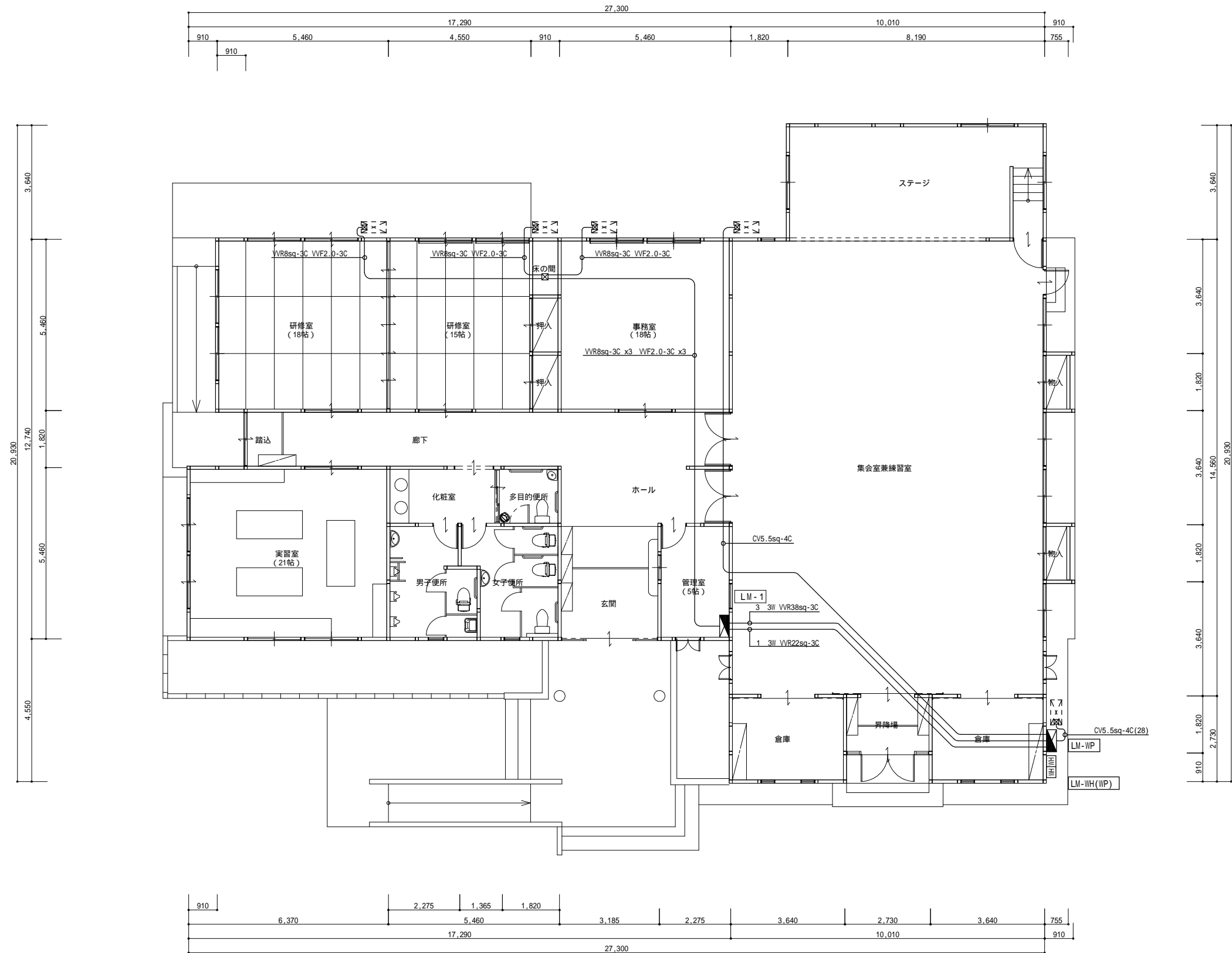
工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

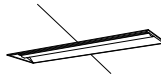
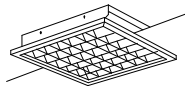

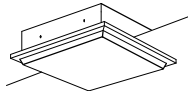
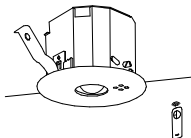
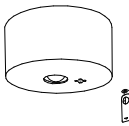

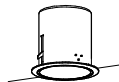
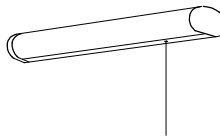
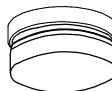
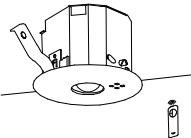


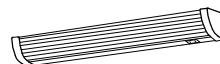




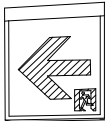
No. E - 1 1





平面図 S=1/100 (改修前)

照 明 器 具 姿 図

埋込下面開放			埋込照明			スポットライト			埋込照明			非常灯			非常灯			
																		
A	H f 3 2 W - 2		E	3 6 W ツインー 4		I	1 0 0 W ハイビームー 1		M	F C L 4 0 W - 1		c	ハロゲン 9 W		e	ハロゲン 3 0 W		
直付 型			ダウンライト			ミラーライト			シーリングライト			非常灯						
																		
B	F L 4 0 W - 2		F	1 3 W ツインー 1		J	F L 2 0 W - 1		N	F C L 3 0 W - 1		d	ハロゲン 1 3 W					
直付 型			屋外スポットライト			流し元灯			B 級・B L 形 避難口誘導灯片面型									
																		
C	F L 4 0 W - 1		G	I L 6 0 Wー 1		K	F L 2 0 W - 1		a	冷陰極蛍光灯								
直付 2 灯用			エントランスライト			シーリングライト			誘導灯コンパクトスクエア									
																		
D	F L 4 0 W - 2		H	1 3 W ツインー 1		L	I L 6 0 W タイプ LED		b	冷陰極蛍光灯								

注 照明器具品番は、参考品番とする。

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 T E L 0847-85-4500

広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) F A X 0847-43-8161

図面名

照明器具姿図 ( 改修前 )

工事名

小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

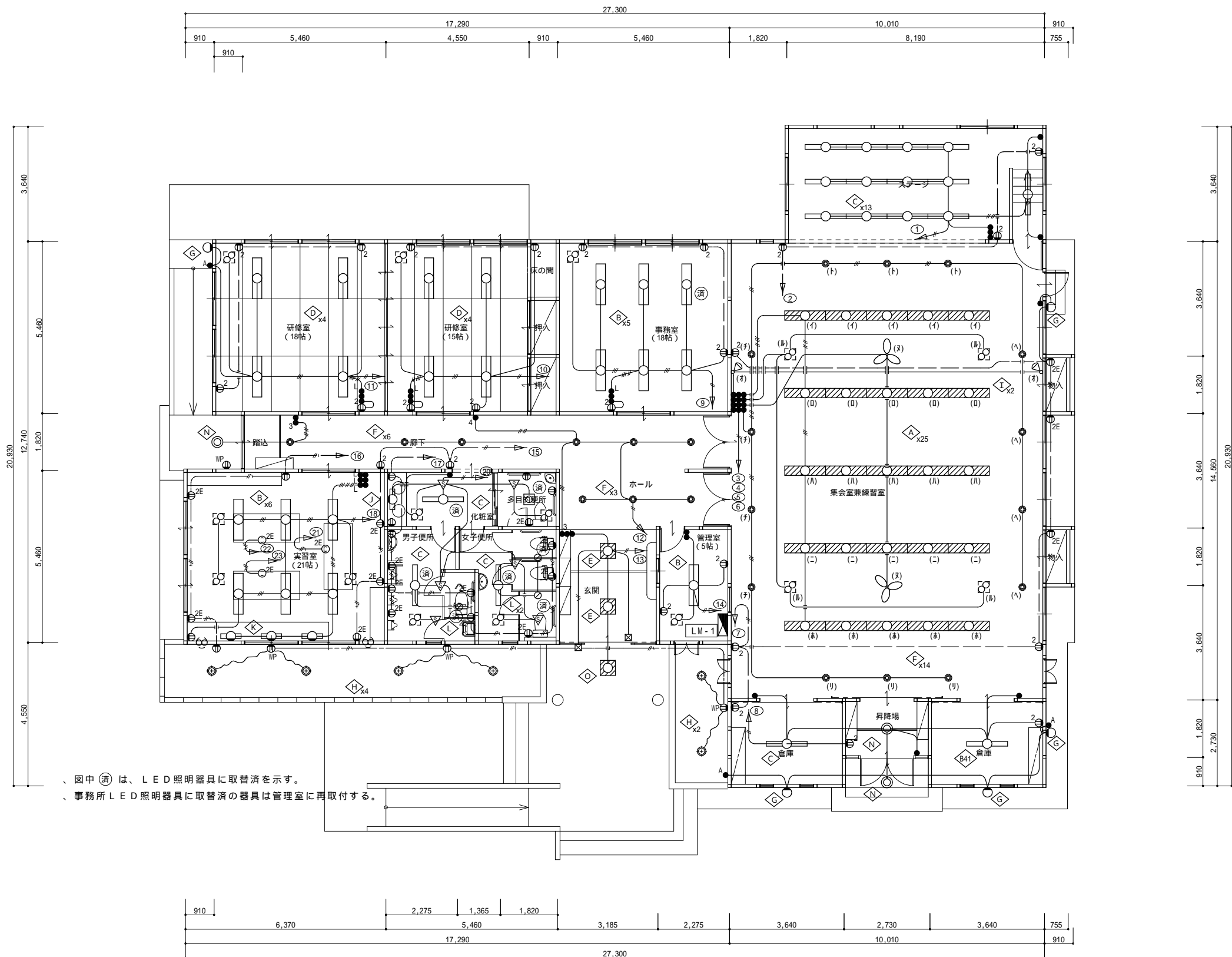
縮尺

製作日

1 級 建 築 士

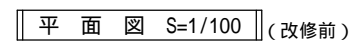
第315788号 奥 家 巳 喜

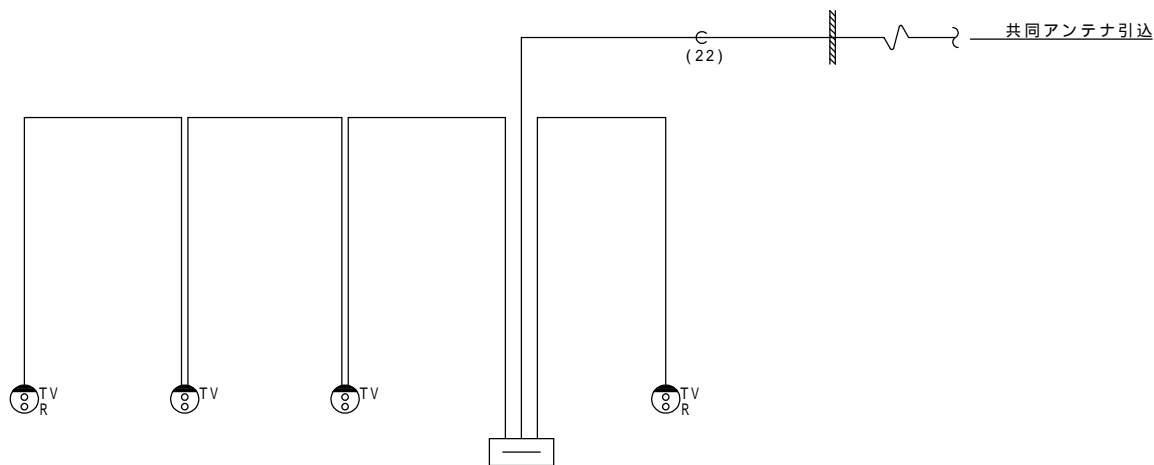
No. E - 1 3



、図中●は、LED照明器具に取替済を示す。  
、事務所LED照明器具に取替済の器具は管理室に再取付する。

平面図 S=1/100 (改修前)

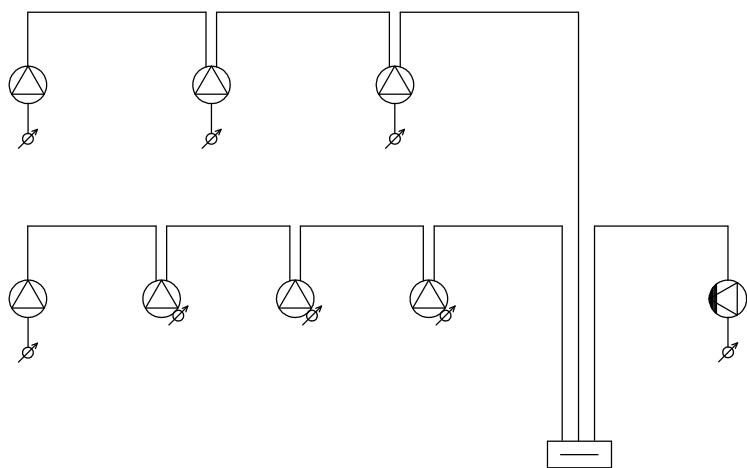




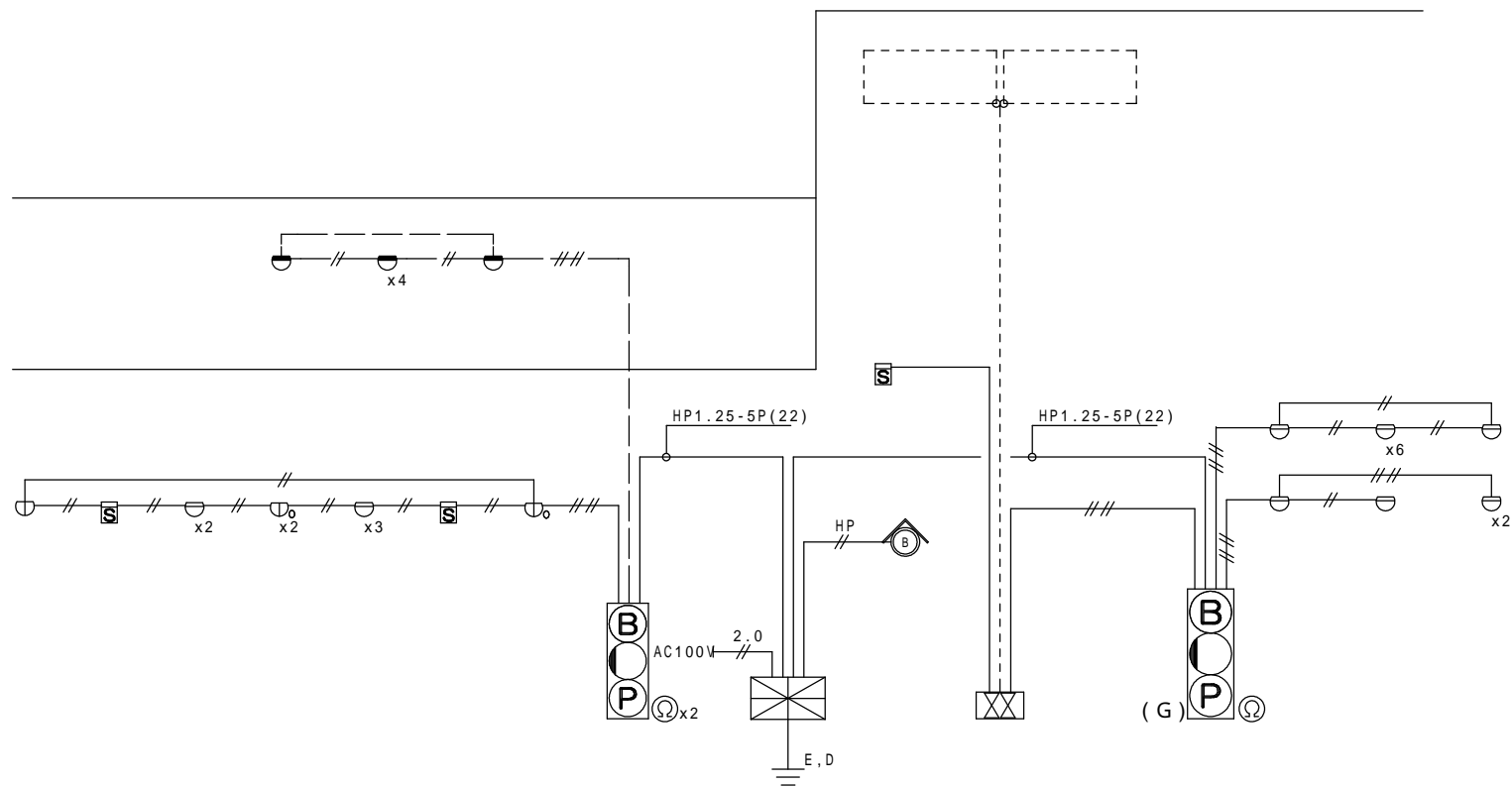
テレビ共聴設備系統図

凡 例		
[AMP]	壁掛けアンプ	
Ⓢ	壁掛けスピーカー	
Ⓢ	天井埋込型スピーカー	
Ⓢ	〃 (ATT付)	
Ⓢ	アッテネーター	
ⓈTV	直列ユニット 中間	
ⓈTV	直列ユニット 端末	
Ⓢ	端子盤	TV機器収納

凡 例		
記号	名 称	摘 要
Ⓢ	受 信 機	P型2級 5回線
Ⓢ	端 子 盤	
Ⓢ	機器収納函	G=ガード付
Ⓢ	電 鈴	DC24V 防水型 Ⓢ
Ⓢ	表 示 器	AC30V
Ⓢ	発 信 機	P型2級
Ⓢ	ｽﾍﾟｰｿﾞ型感知器	差動式 2種 L付
Ⓢ	同 上	定温式 1種 L付 防水型
Ⓢ	同 上	定温式 特種 L付
Ⓢ	同 上	定温式 特種 L付 防水型
Ⓢ	煙感知器	光電式 2種 L付
Ⓢ	分布型検出器	
Ⓢ	空 気 管	
Ⓢ	終端抵抗	
Ⓢ	立上り立下り	
Ⓢ	警戒区域番号	
Ⓢ	配 線	AE0.9-2C
Ⓢ	同 上	AE0.9-4C



放送設備系統図



自動火災報知設備系統図

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 自火報設備・弱電設備系統図(改修前)

縮尺 S=1/100

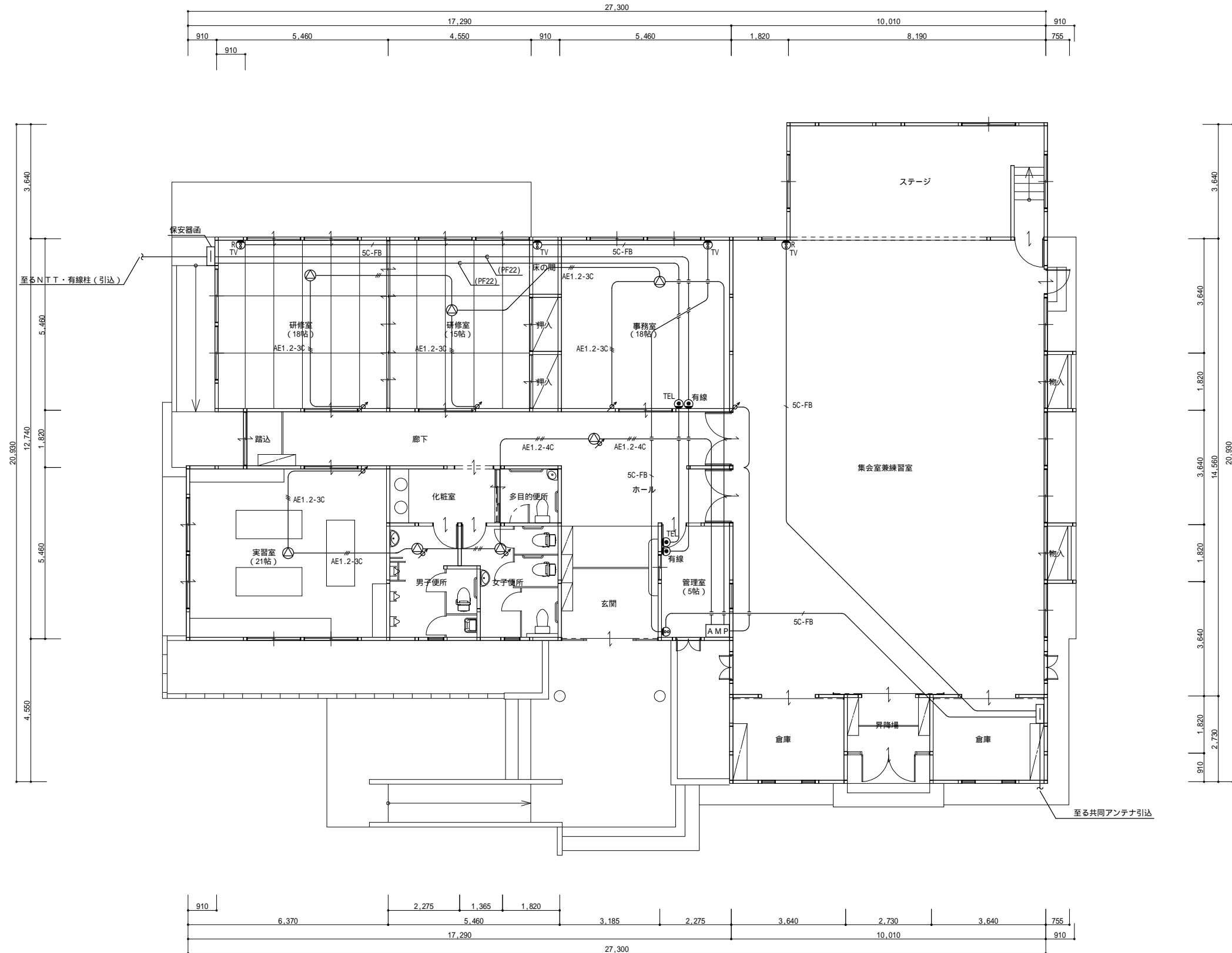
製作日

工事名 小 島 交 流 会 館 改 修

工事設計図

1級建築士  
第315788号 奥 家 巳 喜

No. E - 1 6



凡 例	
[AMP]	壁掛けアンプ
[Speaker]	壁掛けスピーカー
[Speaker]	天井埋込型スピーカー
[Speaker]	" (A T T 付)
[Attenuator]	アッテネーター
[TV]	直列ユニット 中間
[TV]	直列ユニット 端末
[Terminal]	端子盤 T V 機器収納

注記  
、テレビ直列ユニット工事中撤去工事終了後再使用

平面図 S=1/100 (改修前)

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所  
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500  
広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 弱電設備図(改修前)

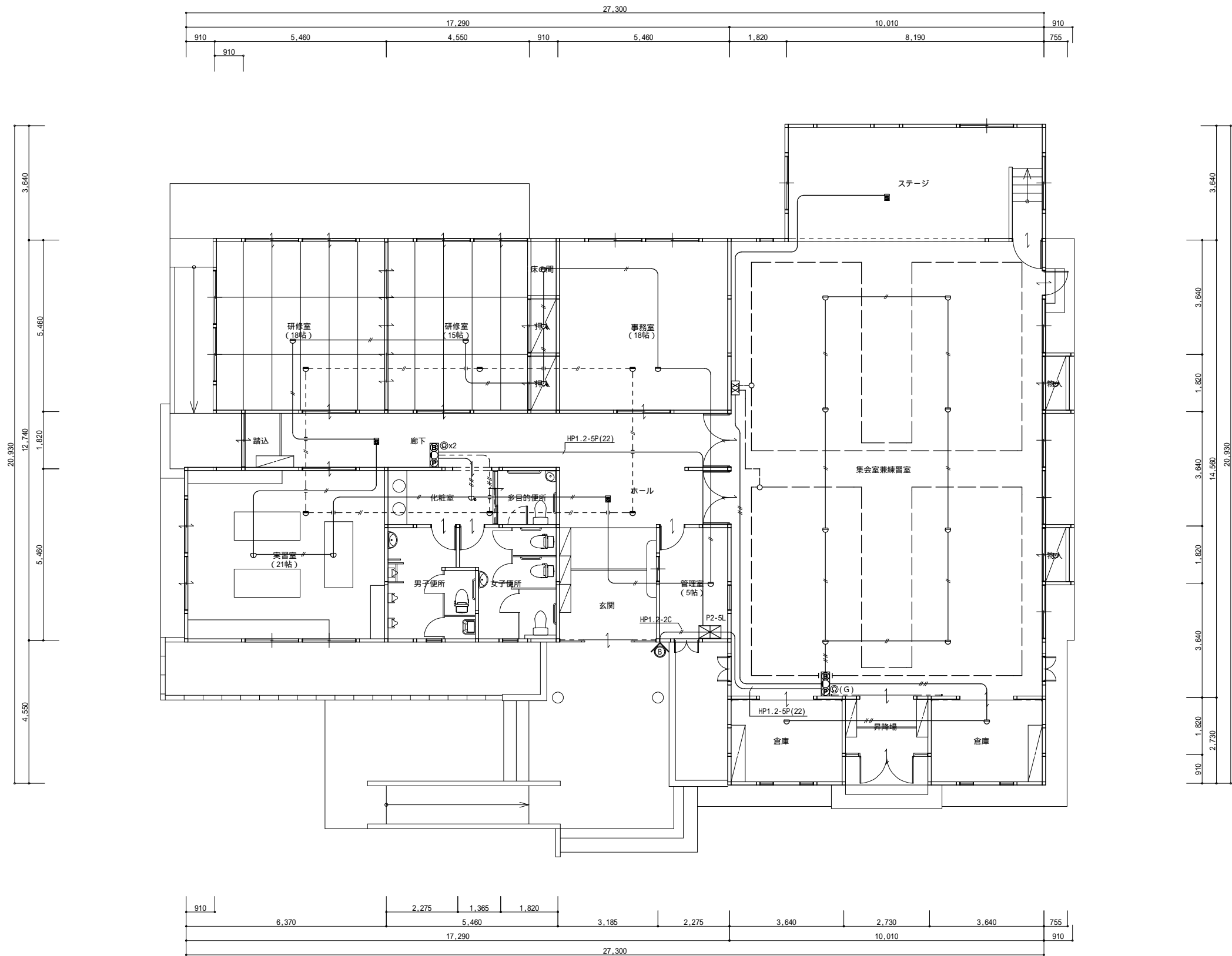
工事名 小島交流会館改修 工事設計図

縮尺 S=1/100

製作日

1級建築士  
第315788号 奥家巳喜

No. E - 17



凡 例		
記号	名 称	摘 要
☒	受 信 機	P型2級 5回線
☐	端 子 盤	
☐	機器収納函	G=ガード付
⑤	電 鈴	D C 2 4 V 防水型
⓪	表 示 器	A C 3 0 V
⑤	発 信 機	P型2級
☐	※外型感知器	差動式 2種 L付
☐	同 上	定温式 1種 L付 防水型
☐	同 上	定温式 特種 L付
☐	同 上	定温式 特種 L付 防水型
☐	煙感知器	光電式 2種 L付
☐	分布型検出器	
☐	空 気 管	
☐	終端抵抗	
☐	立上り立下り	
☐	警戒区域番号	
☐	配 線	AE0.9-2C
☐	同 上	AE0.9-4C

、感知器は撤去再使用

平 面 図 S=1/100 (改修前)





注 １）区分は、 を、項目は、番号に 印の付いたものを適用する。  
２）特記事項のうち選択する事項は 〇 の付いたものを適用する。ただし、 〇 印のない場合は 印を適用する。 〇 印 〇 印の  
場合は両方を適用する。

区 分	項 目	特 記 事 項
衛生器具設備	１．大便器・小便器 ２．衛生器具ユニット ３．小便器用洗浄水節水装置 ４．自動水栓 ５．衛生器具と排水管接続	標記板は ・ 取付ける（ ・ 自動洗浄小便器は除く） ・ 取付けない ユニットの配管材は図示による。 個別感知方式（電源種別は ＡＣ電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電） ・ 手動式 洗浄水量４リットル／回以下 【工事範囲は、電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。】 電源種別は ＡＣ電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電 標準図（施工６２） ・ 標準図（施工６３）
給水設備	１．量水器 ２．量水器併 ３．配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	（１）親メ・タ - 借用 ・ 買取り （２）子メ・タ - 買取り ・ 借用 （１）親メ・タ - 用 水道事業者の指定品 ・ 標準図（機材５７） （２）子メ・タ - 用 標準図（機材５７） ・ 水道事業者の指定品 （１）一般配管用 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＢ）（ＳＧＰ－ＦＶＢ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＡ）（ＳＧＰ－ＦＰＡ） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ （２）土間配管用 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ） ・ 水道用ポリエチレン二層管(50A以下) ・ 水道用ポリエチレン管(75-150A) ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ （４）ビニル管の接合方法 接着接合 ・ ゴム輪接合 （５）ｶﾞﾘﾝｸﾞ管の接合方法 ５０Ａ以下 ・ 融着継手 ・ 金属製継手 ７５Ａ以上融着継手 （６）ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には離脱防止金具付とする。 （７）特記なき給水管の最小口径は２０Ａとする。 （８）ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率，Ｍアルカリ度，カルシウムイオン，マグネシウムイオン，全硬度，重炭酸イオン 遊離炭酸，塩素イオン，シリカ，蒸発残留物 （１）公営水道に直結する配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ（１０Ｋ）とする。 （２）受水タンク以降の配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ（５Ｋ）とする。ただし，特記部分は（１０Ｋ）とする。 （３）給水引込み部の ・ 止水栓 ・ 弁掛 は水道事業者の指定品とする。 銅板製，ステンレス製タンクの保温 ・ 施工する ・ 施工しない 標準仕様書による（附属品を含む） ・ 水道事業者指定品 合成樹脂製 ・ ステンレス製 （１）屋外の水栓は ・ キ・式ハンドル ・ 一般水栓 （２）台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ＦＲＰ製及びﾌﾞﾗｽ製水栓(保温形)は，マンホ・ルも保温形とする。
給水設備	４．弁類 ５．保温 ６．定水位調整弁 ７．水栓柱 ８．水栓 ９．ＦＲＰ製タンクのマンホール	（１）親メ・タ - 借用 ・ 買取り （２）子メ・タ - 買取り ・ 借用 （１）親メ・タ - 用 水道事業者の指定品 ・ 標準図（機材５７） （２）子メ・タ - 用 標準図（機材５７） ・ 水道事業者の指定品 （１）一般配管用 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＢ）（ＳＧＰ－ＦＶＢ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＡ）（ＳＧＰ－ＦＰＡ） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ （２）土間配管用 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ） ・ 水道用ポリエチレン二層管(50A以下) ・ 水道用ポリエチレン管(75-150A) ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ （４）ビニル管の接合方法 接着接合 ・ ゴム輪接合 （５）ｶﾞﾘﾝｸﾞ管の接合方法 ５０Ａ以下 ・ 融着継手 ・ 金属製継手 ７５Ａ以上融着継手 （６）ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には離脱防止金具付とする。 （７）特記なき給水管の最小口径は２０Ａとする。 （８）ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率，Ｍアルカリ度，カルシウムイオン，マグネシウムイオン，全硬度，重炭酸イオン 遊離炭酸，塩素イオン，シリカ，蒸発残留物 （１）公営水道に直結する配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ（１０Ｋ）とする。 （２）受水タンク以降の配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ（５Ｋ）とする。ただし，特記部分は（１０Ｋ）とする。 （３）給水引込み部の ・ 止水栓 ・ 弁掛 は水道事業者の指定品とする。 銅板製，ステンレス製タンクの保温 ・ 施工する ・ 施工しない 標準仕様書による（附属品を含む） ・ 水道事業者指定品 合成樹脂製 ・ ステンレス製 （１）屋外の水栓は ・ キ・式ハンドル ・ 一般水栓 （２）台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ＦＲＰ製及びﾌﾞﾗｽ製水栓(保温形)は，マンホ・ルも保温形とする。
排水設備	１．配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	（１）屋内汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ） ・ 排水通気用耐火二層管（ＶＰ） （第1樹まで含む） ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 排水通気用鉛管 ・ コーティング鋼管（ ・ ノンタ・ルエボキシ ・ 塩化ビニル） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ＲＦ－ＶＰ） ・ （２）屋内雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ） ・ 排水通気用耐火二層管（ＶＰ） （第1樹まで含む） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 排水通気用鉛管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ コーティング鋼管（ ・ ノンタ・ルエボキシ ・ 塩化ビニル） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ＲＦ－ＶＰ） ・ （３）通気管 硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ） ・ 排水通気用耐火二層管（ＶＰ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（ＲＦ－ＶＰ） ・ （４）屋外排水管 硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＵ） ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ） ・ プレキャスト鉄筋コンクリート製品（外圧１種Ｂ形） ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（ＲＥＰ－ＶＵ） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（ＲＳ－ＶＵ） 工場製作品（ ・ ＳＵＳ製 ・ 鋳鉄製 ・ ＦＲＰ製） ・ 現場施工品 ・ 耐火被覆 ・ 標準図（施工６６（ａ））を施工する。 ・ 施工しない
ガス設備	１．配管材料 ２．液化石油ガス容器 ３．ガスメータ ４．容積廻りの配管 ５．容器転倒防止 ６．ガス漏れ警報器 ７．漏洩検知装置 ８．配管支持金物 ９．その他	（１）一般配管用 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ （２）一般配管（ビット内） ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) （３）土間配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管（ＪＩＳ－Ｋ６７７４） （４）屋外土中配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管（ＪＩＳ－Ｋ６７７４） ・ １０Ｋｇ ・ ２０Ｋｇ ・ ５０Ｋｇ 本 借用 ・ 買取 （１）親メ・タ - は ガス事業者より借用 ・ 買取 （２）子メ・タ - は 買取り ・ ガス事業者より借用 （３）子メ・タ - の計量方式は 直読 ・ 遠隔表示 自動切替式で施工方法は標準図（施工７２）の ・ （ａ） ・ （ｂ） ・ （ｃ） 施工方法は標準図（施工７３）の ・ （ａ） ・ （ｂ） ・ 要（取付位置は図示による。外部出力端子 ・ 不要 ・ 要） 不要 警報器から制御器，遮断弁(又はマイコンメータ端子)までの電線管は ・ 別途電気工事 ・ 本工事 ・ 流量検知式(切替形又は圧力監視形) ・ 圧力検知式 ビニール被覆支持金物，又は配管クランプ部を電食防止テ・プ巻き 都市ガスはガス供給事業者の供給規定による。

給湯設備	１．配管材料 ２．弁類 ３．保温	保温付き被覆鋼管 ・ 鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 湯沸器，給湯器廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 ＪＩＳ又はＪＶ（５Ｋ）とする。ただし，水道直結部分及び特記部分は（１０Ｋ）とする。 湯沸器の給排水筒の隠ぺい箇所は保温を行う。 ｈ（イ）
消火設備	１．消火栓弁の耐圧 ２．配管材料 ３．保温 ４．屋内消火栓箱 ５．屋外消火栓箱，ホース格納庫 ６．新ガス系消火剤の種類 ７．新ガス系消火の起動方式 ８．二酸化炭素消火の起動方式	１０Ｋ ・ １６Ｋ （１）屋内消火栓 一般配管用 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 一般配管（ビット内） 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（ＳＴＰＧ３７０ＶＳ） 土中配管用（土間を含む） 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 一般配管用 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（ＳＧＰ－ＶＳ） 一般配管（ビット内） 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（ＳＴＰＧ３７０ＶＳ） ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 土中配管用（土間を含む） 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（ＳＧＰ－ＶＳ） （１）呼水タンクの保温 施工しない ・ 施工する （２）充水タンクの保温 施工しない ・ 施工する （３）消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓 施工しない ・ 施工する( ・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ スプリンクラ 施工しない ・ 施工する( ・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連結送水 施工しない ・ 施工する( ・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連結散水 施工しない ・ 施工する( ・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 屋内消火栓箱 ・ 易操作型１号消火栓箱 ・ 屋内２号消火栓箱 広範囲型２号消火栓箱 銅板製 ・ ステンレス銅板製等(機器表による) （１）不活性ガス ・ ＩＧ－５４１ ・ ＩＧ－５５ ・ 窒素 （２）ハロゲン化物ガス ＦＫ－５－１－１２ ・ ＨＦＣ－２２７ea ・ ＨＦＣ－２３ 手動 ・ 自動，自動切替式 手動 ・ 自動，自動切替式
浄化槽設備	１．処理種別及び方式 ２．形式 ３．処理能力 ４．放流水水質 ５．埋戻し土 ６．消毒薬 ７．その他	・ 小規模合併処理（ 拒体流動方式 ・ 嫌気床接触ばつ気方式 ・ 脱窒床接触ばつ気方式 ・ 分離接触ばつ気方式 ） ・ 合併処理（ ・ 接触ばつ気方式 ・ 長時間ばつ気方式 ・ 回転板接触方式 ） ユニット形 ・ 現場施工形 処理対象人員 人 処理水量 ㎥／ｄ 流入ＢＯＤ濃度 ㎎／ℓ ＢＯＤ ・ ６０ ・ ３０ ・ ２０ ・ １０ ㎎／ℓ 以下 ・ ㎎／ℓ 以下 根切土の中の良質土（ＦＲＰ槽周囲は山砂の類） ・ 購入土 ３ヶ月分相当を納入する。 性能責任施工とする。 竣工後６ヶ月間流入，放流のＳＳ，ＢＯＤ，ＰＨ，透し度，大腸菌個数等を（ 報告する ・ 報告しない。）

区分

項目

特記事項

空気調和設備

1. 設計用温湿度条件

	外気条件	室内（調整目標値）				
	温度（DB）	湿度（RH）	一般系統		温度（DB）	湿度（RH）
夏季	35.4	52.6%	28.0	成行		%
冬季	0.5	56.5%	19.0	成行		%

2. 冷水・温水・冷温水管

配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（SUS304）

3. ドレン管

・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）  
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF・VP）

4. 冷却水管

・ 配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP・VA）  
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP・PA）

5. 膨張・空気抜・補給水管

配管用炭素鋼鋼管（白管） ・ 一般配管用ステンレス鋼管（SUS304）

6. 空調用給水管

一般配管用ステンレス鋼管（SUS304）  
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP・VA）  
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP・PA）

7. 蒸気給気管

配管用炭素鋼鋼管（黒管）

8. 蒸気還水管

圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 黒 sch40）

9. 油・油用通気管

配管用炭素鋼鋼管（黒管）

10. 冷媒管

断熱材被覆鋼管 ・ 鋼及び鋼合金の継ぎ目無管 ・

11. 弁類

JIS又はJVS（5K）とする。ただし、特記部分は（10K）とする。

12. カパシエント

冷温水管の接続部（往・還）にはボール弁を取り付ける。  
流量調節弁 ・ 定流量弁 を取付ける。  
（定流量弁は ・ ヴェレン式流量可変式 ・ カパシティブ型）  
床置形にはサブドレンパンを設けるものとし、材料等はドレンパンに準ずる。

13. 天井吊り形FCU  
及び全熱交換機  
換気扇

（1）遠方操作スイッチのフラッシュプレートは金属製（ステンレス、新金属も含む）とする。  
（2）遠方操作スイッチの渡り配管 ・ 別途工事 ・ 本工事  
（3）遠方操作スイッチの渡り配線 ・ 別途工事 ・ 本工事

14. 吹出口・吸込口

（1）アルミニウム製は塗装を 行う ・ 行わない ・ 亜鉛鉄板製  
（2）吸込口GVFSは防火シャット・付吸込口を示す。

15. ダクト

（1） 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト  
（2）矩形ダクトは ・ アングルフランジ工法  
コナ・ボルト工法（ ・ 共板工法 ・ ステンレスフランジ工法）  
（ 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。）  
（3）防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚銅板製とする。  
（4）厨房用ダクトの板厚  
矩形ダクトの場合（単位mm）

ダクトの長辺	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板
450以下	0.5以上	0.6以上
450を越え1,200以下	0.6以上	0.8以上
1,200を越え1,800以下	0.8以上	1.0以上
1,800を越えるもの	0.8以上	1.2以上

円形ダクトの場合（単位mm）

円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板
300以下	0.5以上	0.6以上
300を越え750以下	0.5以上	0.6以上
750を越え1,000以下	0.6以上	0.8以上
1,000を越え1,250以下	0.8以上	1.0以上

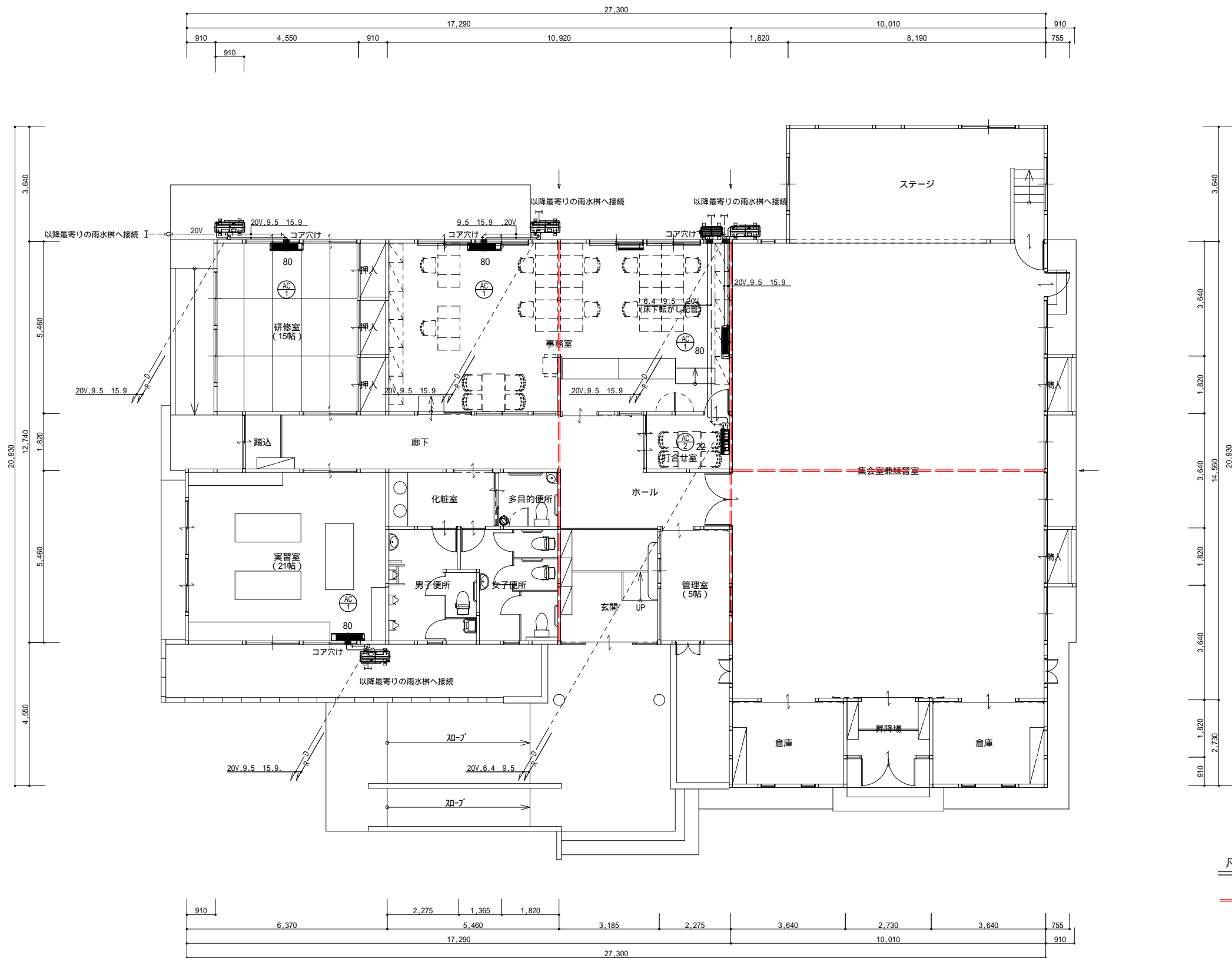
16. ダンパー

（1）防火ダンパー は表示等により区分する。  
（2）防塵ダンパー 復働方式：遠隔復働式（定格入力100V・0.7A以下とする。）

空気調和設備	１７．風量測定口 １８．チャンパ・等 １９．消音内貼り ２０．グリス除去装置 ２１．瞬間流量計及び流量測定口 ２２．定風量，変風量ユニット ２３．温度計 ２４．圧力計 ２５．冷温水管等の空気抜き ２６．銅板製煙道 ⑦．防振吊り及び支持金物 ２８．オイルサ・ピストンタンク ２９．地下オイルタンク ３０．液面制御装置 ３１．油検流量計 ３２．フィルタ・の予備品 ３３．水質基準 ⑧．冷媒ガス ３５．直熱吸収冷温水機 ３６．冷却塔 ⑨．ﾊﾞｰｼﾞｭｰ 空調機の能力表示 ⑩．ﾊﾞｰｼﾞｭｰ 空調機の内外液配線	取付け位置は図示による。 （１）線状吹出口には，接続チャンパ・（長さ＋１００×３００×３００Ｈ）を設ける。 （２）ｼｰﾘﾝｸﾞﾃﾞｨﾌｩｰｻﾞｰの接続は標準図（施工４７）による。 施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 （３）外壁に面するガリリにチャンパ・等を設ける場合には原則として勾配をつける。 （１）空調用吹出口接続チャンパ・及び図示したダクト並びにチャンパ・類とする。 （２）内貼りチャンパ・類の寸法は，外法寸法とする。 （３）吹出口接続チャンパ・以外の内貼りしたチャンパ・には点検口を設ける。 点検口の大きさは，原則として４００×６００とする。 ・ グリスエクストラクタ ・ グリスフィルタ （１）形式はビット・管（コック付）とする。 固定式 ・ 着脱式 （２）下記の箇所，若しくは図示により取付ける ・ 冷凍機類の冷水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷凍機類の冷却水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ボイラ・又は熱交換器の温水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷水ヘッダ・の各送り管 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ユニット形空気調和機の冷水水入口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ メカニカル形 ・ 風速センサ・形 標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ユニット形空気調和機廻りの通気ダクト，外気ダクト及び給気ダクト 機器附属品以外の温度計は 工業用バイメタル式温度計 ・ ガ・ド付きＬ形温度計 標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 （１）空気漏れを生ずると思われる箇所には，必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置（ 手動 ・ 自動）を設け排水口まで配管する。 （２）自動空気抜き弁装置は，標準図（施工３６（ｇ））による （１）厚さ ３．２mm ・ ４．５mm （２）煤煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない ・ 取付座を取付ける （３）煤煙濃度測定口（８０ ×２）を 取付ける ・ 取付けない 標準仕様書によるほか，中央機械室の冷却水管，冷温水管，及び空調室内ユニット等の吊り，及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。 油面計はゲ・ジ式（側立式）とする。 （１）据付け方法(標準図)は ・ 地下オイルタンク据付け図（施工３１） 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク据付け図（施工３０） （２）銅板製タンクの保護被覆は エポキシ樹脂 〇 強化プラスチック （３）遠隔油量指示装置（油面計は（ ・ 抵抗変換式 ・ 磁変式）で（ ・ 室内 ・ 室外）より油量監視用）を取付ける。 （４）基礎杭は 不要 ・ 要（但し杭は 別途工事 ・ 本工事） （５）土留め工事は 不要 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） （１）液面制御装置の機能は下記による。 ・ 給油ポンプの起動，停止 ・ 返油ポンプの起動，停止 ・ ポンプ緊急停止警報 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報接点（ ・ 満油 ・ 減油） （２）返油ポンプのあるシステムでフロ・トスイッチの上限フロ・トは，通過形接点とする。 設ける（図示した面所に取付ける） ・ 設けない 空気調和機器等又はフィルタ・チャンパ・の装着枚数の１００％を予備品（枠付）として納める。 ファンコイルユニットは総台数の約５０％に当たるフィルタ・を予備品（枠付）として納める。 自動巻取り形及びグリ・スフィラ・は装着単位として納める。 空調用水の水質基準は，日本冷凍空調工業会(冷凍空調機器水質ガイドライン)による。 Ｒ４０７Ｃ，Ｒ４１０Ａ又はＲ３２ ・ 形式 煙管式又は液管式 標準型，低騒音型，超低騒音型の規定は，日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 インバーター機の表示された能力は，型番で選定する。 製造業者の標準品とし，原則として冷媒管と共巻きとする。（エアコン含む）
排烟設備	１．一般事項 ２．ダクト ３．排煙口 ４．排煙口開放及び復働方式 ５．排煙風量測定	空調，換気の当該事項を適用する。 高圧１ダクト ・ 高圧２ダクト 亜鉛鉄板製 ・ 銅板製 ・ パネル形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） ・ スリット形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） ・ ダンパー形 （ ・ 天井取付 ・ 壁取付 ） 電気式（遠隔操作 不要 ・ 要） 建築設備定期検査業務基準書2016年版（一財）日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる
自動制御設備	１．中央監視制御装置 ２．電源装置 ３．温度調節器等 ４．計装工事の記録	・ 有り（構成機能は図示による） ・ 無し ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ 不要 取付け高さは １３００mm ・ （１）屋外，屋内露出の配線は，図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井隠蔽の配線は，図面に特記のない限りケーブル配線とする。 （２）原則として，次の用途に使用する電線類はＥＭケーブルとし，規格は一般事項１７．電線類の規格による。 （機器，盤類はこれによらなくてもよい） 用途 ： 電源線，接地線 電気式の調節器(サーモ，ヒューミディ)用電線 各種検出器(温度，湿度等)，操作器(バルブ，ダンパー等)における 弱電信号，通信線を除く制御線

MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161	図面名 機械設備工事特記仕様書		工事名 小島交流会館改修 工事設計図	
				縮尺	——	製作日	1級建築士 奥家巳喜
							No. M - 02



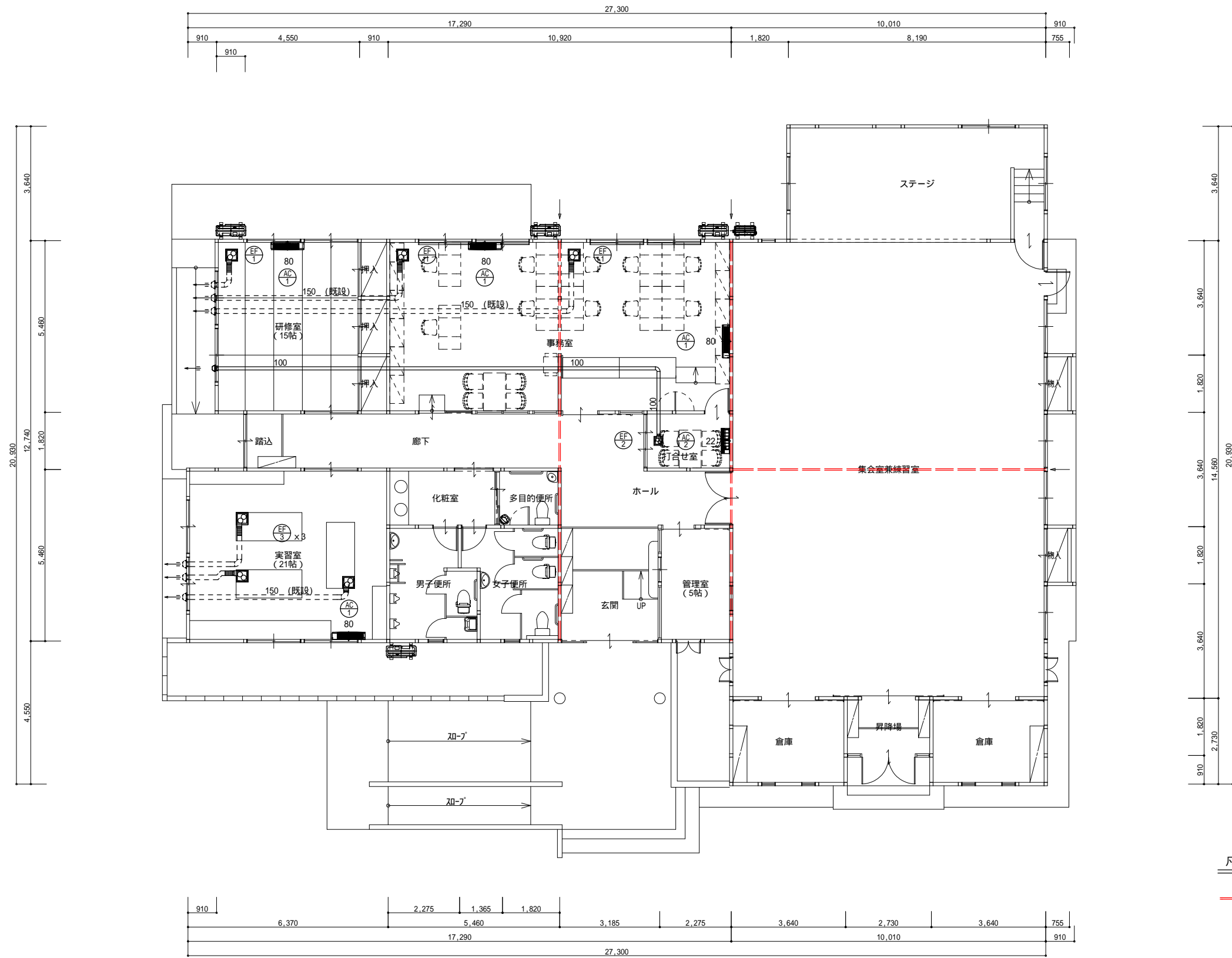


凡 例

← : 小屋裏隔壁位置を示す。  
防火構造 (両面石膏ボード t = 12.5+9.5)

平面図 S=1/100 (改修後)

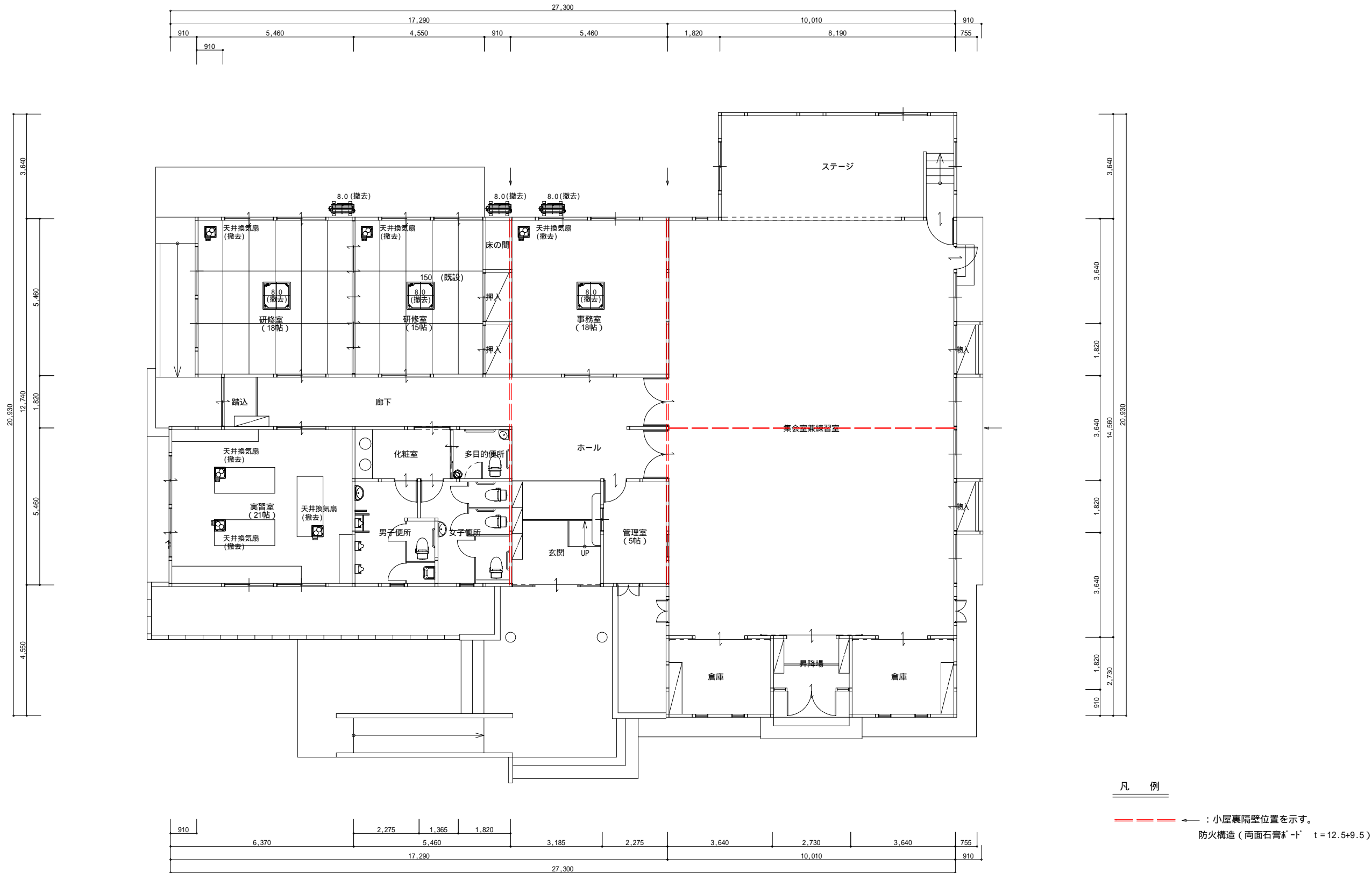
MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161	図面名 空調設備平面図 (改修後)		工事名 小 島 交 流 会 館 改 修 工事設計図				
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 奥家巳喜				No. M - 04
						第315788号				



凡 例

← : 小屋裏隔壁位置を示す。  
防火構造 (両面石膏ボード t = 12.5+9.5)

平面図 S=1/100 (改修後)



凡 例

← : 小屋裏隔壁位置を示す。  
防火構造 (両面石膏板・ド t=12.5+9.5)

平面図 S=1/100 (改修前)

MEMO			<b>奥家巳喜建築設計事務所</b> 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録 ( 21(1)第4222号 ) FAX0847-43-8161	図面名 空調・換気設備平面図 (改修前)		工事名 小 島 交 流 会 館 改 修 工事設計図				
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜				No. M - 0 6